年報２０１１の発行にあたって

平成 23 年度は、東北地方太平洋沖地震とそれに伴って引き起こされた津波や余震により、近代日本が経験したことのない大規模地震災害に対する復旧復興の一年でした。幸い地震による当館の施設や資料の破損は軽微でありましたが、計画停電や電力不足にあわせた開館時間の変更や消費電力の削減、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の拡散などにより当館の博物館活動に多くの支障が発生しました。しかし、震災をほとんど受けていない地域の博物館として被災者救済や被災標本等の復旧支援に取り組んだ一年でもありました。被災避難者団体の観覧受入れ、義援金募集、被災施設での標本救済活動、被災標本の受入れと修復作業などです。しかしながら、救済しなければならない自然系標本は依然として数多く残されており、国内有数の自然系博物館としての責務を継続し果たしていく所存です。

さて、昨年度は 2 つの企画展と 1 つの特別展を行いました。7 月から 11 月にかけて、日本経済新聞社のご支援をいただき、企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」を開催しました。この企画展は当館の開館 15 周年記念の展覧会であり、群馬県とゆかりのあるスピノサウルスの展示としました。群馬県神流町から見つかった歯の化石の微細構造などをもとに、これをスピノサウルスとして報告したのが 2003 年でした。また、1915 年のエルンスト・シュトローマーの報告以来、全身骨格の復元がなされていなかったスピノサウルスをカーネギー自然史博物館のマット・ラマンナ博士等と共同で復元したのが 2009 年でした。展示では、全身骨格復元モデルとともに生体復元モデルを展示し、スピノサウルスが棲息していたであろう環境とその生態も紹介しました。2012 年 3 月から始まった企画展「オシャレな動物たち」では、群馬サファリワールド(株)や日本蛇族学術研究所、国立科学博物館など多くの機関にご協力をいただきました。展示では、色や模様のもととなる色素色、構造色の紹介から始め、隠蔽色、婚姻色、分断色、威嚇色など動物が持つ色や模様の意味や美しさを標本や生体を用いて紹介しました。特別展は植物写真家映像作家の埴 沙萠氏の協力をいただき、自然のフォトギャラリー「埴 沙萠写真展『自然のエコロジー』」を 1 月 1 日から 2 月にかけて開催しました。

教育普及事業では、毎週土曜日に実施している「サイエンス サタデー」を始め、自然観察会、講演会、展示解説、ビデオ上映会など、のべ 20,094 回の事業を開催しました。

第 5 次自然史調査は、この年度より上野村を対象として 3 ヶ年計画で始めました。調査対象は、動物、植物、菌類、地質、古生物であり、総合調査として取り組んでいます。また、論文 14 編（原著論文 7、短報 6、資料 1）からなる群馬県立自然史博物館研究報告第 16 号も発行しました。

限られた予算、人員で館の運営に努力していますが、それを側面で支えていただいているボランティアの方々には多方面にわたりお世話になっております。また、県内外の研究者、自治体関係者のご指導やご協力をいただけていることにも感謝しています。

この度、平成 23 年度における事業の概要をまとめて年報として発行いたしました。ご高覧の上、今後の自然史博物館の運営につきましてご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 24 年 4 月

群馬県立自然史博物館
名誉館長　　長谷川　善和

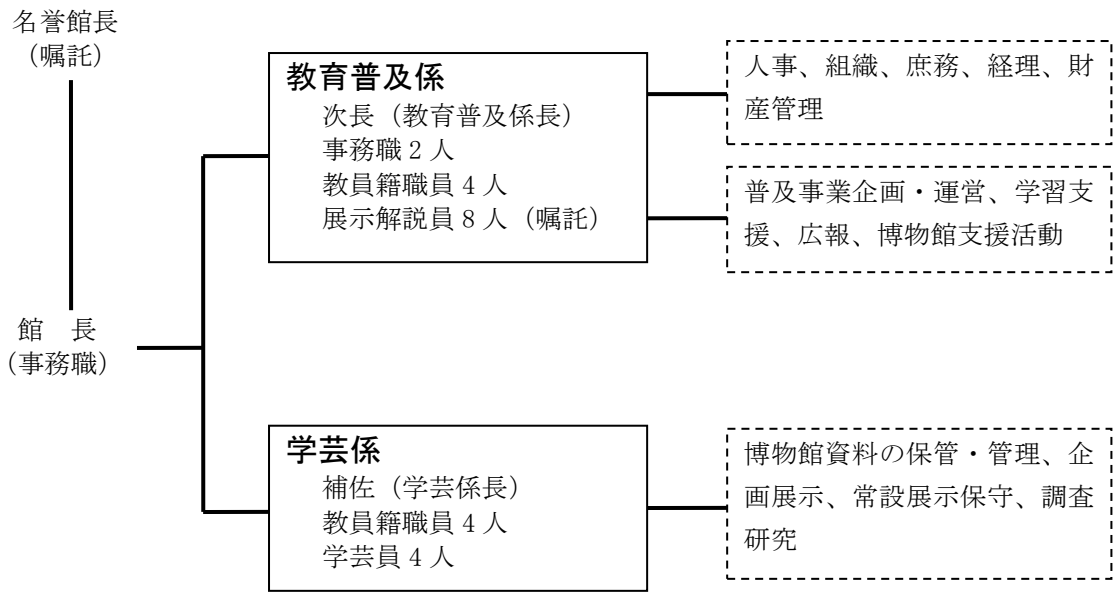
Ⅰ　管理

１　沿革

群馬県立自然史博物館の沿革は次のとおり。

昭和 32 年 3 月 12 日	「群馬県立博物館」として開館（群馬県富岡市一ノ宮 1353）
昭和 54 年 10 月 17 日	「群馬県立博物館」を廃止し、「群馬県立歴史博物館」として開館
昭和 57 年 7 月 16 日	「群馬県立歴史博物館」を廃止、「群馬県立自然科学資料館」として開館
昭和 63 年 12 月 1 日	「自然科学資料館整備拡充調査構想委員会」を設置（学識経験者 10 名、行政職 6 名）
平成 1 年 4 月 1 日	群馬県教育委員会社会教育課学習文化室に専任職員 1 名配置
平成 4 年 2 月 3 日	建築プロポーザルにて内井昭蔵建築設計事務所に建設基本設計を委託
平成 4 年 3 月 31 日	建築基本設計終了
平成 5 年 1 月 28 日	(株)丹青社と展示実施設計委託契約を締結 (財)日本科学技術振興財団と展示実施設計の監修業務の委託契約を締結
平成 5 年 7 月 31 日	建設実施設計終了
平成 5 年 8 月 31 日	展示実施設計終了
平成 6 年 6 月 30 日	建築工事等着工
平成 6 年 8 月 12 日	展示工事入札、(株)丹青社が落札
平成 7 年 4 月 1 日	長谷川善和氏（理学博士・横浜国立大学名誉教授）が参与に就任
平成 8 年 3 月 15 日	建築工事等竣工
平成 8 年 3 月 27 日	「群馬県立自然史博物館の設置及び管理に関する条例」を公布
平成 8 年 3 月 31 日	「群馬県立自然科学資料館」を廃止し、資料は自然史博物館に引き継ぐ 併せて群馬県歴史博物館所蔵の自然資料のほとんどを移管
平成 8 年 4 月 1 日	「群馬県立自然史博物館」発足（事務局：前橋市大友町庁舎３階） 職員 18 名（副館長、次長、総務課 3 名、教育普及課 3 名、学芸課 7 名） 非常勤嘱託 5 名 長谷川善和氏（理学博士・横浜国立大学名誉教授）が初代館長に就任
平成 8 年 5 月 1 日	建築ＪＶ側から群馬県に建物の引き渡し
平成 8 年 5 月 16 日	付帯ホール（愛称「かぶら文化ホール」）の管理運営にあたる財団法人かぶら文化ホールが設立許可
平成 8 年 5 月 27 日	事務局を前橋市大友町庁舎から富岡市上黒岩「自然史博物館」に移転
平成 8 年 5 月 31 日	財団法人かぶら文化ホールにホールの管理運営等を委託
平成 8 年 9 月 1 日	展示解説員（非常勤嘱託）8 名採用
平成 8 年 9 月 14 日	展示工事竣工
平成 8 年 10 月 21 日	開館記念式典
平成 8 年 10 月 22 日	「群馬県立自然史博物館」開館（一般公開） 第１回開館記念展「アルゼンチンの恐竜たち」開催
平成 14 年 1 月	開館５周年記念企画「ミュージアム・ポスター展」開催(1月4日～2月17日) 開館５周年記念講演会「ヒトと森と　ー森がヒトをはぐくむ」開催（1 月 26 日）講師：宮脇　昭氏（国際生態学センター研究所長）、河合雅雄氏（兵庫県立人と自然の博物館館長）
平成 14 年 6 月 9 日	入館者 100 万人達成
平成 18 年 7 月 15 日	開館 10 周年記念展「コアラ大陸オーストラリア　～ふしぎな動物たちの世界～」開催
平成 19 年 1 月 4 日	開館 10 周年記念企画「自然史博物館のあゆみ展」開催
平成 20 年 8 月 8 日	入館者 200 万人達成
平成 22 年 2 月	正面玄関プロムナード路面改修
平成 22 年 3 月	尾瀬シアター、トリケラトプス復元映像、機器及び映像更新
平成 23 年 7 月	開館 15 周年記念展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」開催（7 月 16 日～11 月 20 日）
平成 23 年 9 月 17 日	入館者 250 万人達成

２ 組織



３ 事業体系

管理運営			人事、組織	教育普及係
			予算、経理	
			施設管理	
			庶務	
事業	展示		常設展示保守、改修	学芸係
			企画展示	
	普及事業	一般対象	展示解説	教育普及係
			ファミリー自然観察会	
			講演会	
			自然史講座	
			天体観望会	
			ミュージアム・ナイト・ツアー	
			バックヤード・ツアー	
			サイエンス･サタデー	
			学芸員による特別解説	
			ビデオ上映会	
			チャレンジ講座	
		小中学生対象	自然史博物館探検隊	教育普及係
			ミュージアム・スクール	
		高校生対象	高校生学芸員	教育普及係
	学校教育支援		館内授業	教育普及係
			博物館体験学習	
			教育用資料貸出	
			博物館実習	学芸係
	調査研究		上野村地域総合学術調査	学芸係
			分野別調査研究	

		外部研究機関との連携調査研究	
		研究報告編集	
	情報システム		全体
	資料収集・保存・管理	採集	学芸係
		製作委託・購入	
		寄贈・寄託・移管	
		貸出・借用管理	
		文献・図書管理	
	博物館支援活動・広報	ボランティア	教育普及係
		友の会	
		視察受入	
		広報	
		相談指導	
	自治体等との連携	調査	全体
		相談指導	

４ 管理運営業務

（1）入館者数の状況

平成２３年度の入館者数は、震災が発生したにもかかわらず、177,698人（前年対比120％）と、前年に比べ29,001人多かった。主な要因として、7月から11月にかけて開催した開館15周年記念展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」が好評であったことがあげられる。この企画展は、夏秋2回分の予算に加え開館15周年記念であること、ＪＲの観光デスティネーション・キャンペーン（ＤＣ）の目玉事業の一つであることから通常を上回る規模で見栄えのある充実した展示が行えた。加えて、ＤＣに伴う多種多様な広報活動が展開できたことも入館者増に結びついた。また、震災直後にも関わらず春の企画展が好評であったことや新年に実施した写真展が2年目を迎え定着しだしたことも入館者増に貢献した。

新たな来館者の獲得では、北関東自動車道路の開通に伴い栃木県の観光業者や教育委員会への広報活動や長野県東部への広報活動を開始し、集客に努めた。今後も、教育施設としてだけでなく、観光施設として寄与できるよう幅広い年齢層の観光客にも対応できる措置を継続し発展させていくことが必要である。

なお、開館以来の累計の入館者数は、257,6066人、１日平均の入館者数は563人であり、年度別の入館者数の推移は次のとおりである。（詳細はp.74以降を参照のこと）

入館者数の推移

年度	Ｈ８	Ｈ９	Ｈ１０	Ｈ１１	Ｈ１２	Ｈ１３	Ｈ１４	Ｈ１５
開館日数	132	301	304	303	301	303	301	298
入館者数	120,712	207,688	165,071	150,211	156,633	159,416	166,989	171,697
１日平均	914	690	543	496	520	526	555	576

年度	Ｈ１６	Ｈ１７	Ｈ１８	Ｈ１９	Ｈ２０	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
開館日数	292	292	293	292	291	290	288	291
入館者数	160,456	153,613	166,629	161,626	146,170	162,760	148,697	177,698
１日平均	550	526	569	554	502	561	516	611

年度	累計
開館日数	4,572
入館者数	2,576,066
１日平均	563

(2)歳入歳出決算の状況

歳入　　単位（千円）

区　　分	金　　額	内　　容
博物館入館料	４１，２６９	観覧料
施設使用料	５４１	ミュージアムショップ
雑　　入	２，１５５	
計	４３，９６５	

歳出

事　業　名	金　　額	内　　容
館　運　営	２０３，８４３	館の維持管理、事業運営等
博　物　展　示	４３，６７７	常設展示メンテナンス、企画展
教育普及活動	３，５２０	観察会等教育普及事業
調　査　研　究	１１，４５５	フィールド調査、学会参加
計	２６２，４９５	

(3)博物館評価委員会設置への取り組み

平成22年度にまとめられた「魅力ある博物館を語る会」検討報告書では、「本報告書が実効性を持った報告書となるためには、設置が望まれる『評価委員会』において、今回の検討結果の検証が必要であり、提言で終わることのないよう要望してまとめの言葉としたい。」と示されている。そこで、平成23年度は「博物館評価委員会（仮称）」の設置に向けて、プロジェクトチームを編成し、以下の取り組みを行った。

① 群馬県立自然史博物館の使命と事業方針の設定

以下のように設定した。

群馬県立自然史博物館の使命と事業方針

○ 使　命

「未来に伝える博物館」

群馬の自然とそのなりたちに関する資料や情報を集め、未来に伝えます。

「魅力を引き出す博物館」

群馬の自然とそのなりたちを探り、その価値を明らかにし、群馬の魅力を引き出します。

「知を広め、高める博物館」

多様な学びの場を提供し、知を広め、高めます。

○ 事業方針

1　資料の収集・保存と活用　（「未来に伝える博物館」）

群馬の自然とそのなりたちに関する資料やそれらを明らかにするための資料を、様々な手段で継続的に収集します。収集した資料は、調査研究を行い、「群馬県の宝」としての価値を明らかにし、整理・保管し未来に伝えます。また、価値を明らかにした資料は、展示等で広く県民に公開するとともに、他の博物館や研究者、マスコミなどに対し積極的に情報提供を行います。

2　調査研究　（「魅力を引き出す博物館」）

群馬の自然とそのなりたちを明らかにする学術的な研究を、収集した資料や現地調査などを

もとに、県内外の関連機関や専門家と連携しながらすすめ、新たな事実や価値などの知見の発見に努めます。また、その成果を展示や広報活動等を用いて広く県民に還元するとともに、群馬の魅力を引き出します。

3　展示　　（「知を広め、高める博物館」）
県民が群馬の自然とそのなりたちに関する理解を深め、楽しみながら自然の本質を学べる施設とするため、以下の５点に配慮した展示を行います。
①資料はできる限り実物を展示します。
②資料を身近に展示し、実物を実感してもらいます。
③資料に直接手で触れたり、随所に映像や体験コーナーを設けたり、参加・体験型の展示を心がけます。
④県民ニーズに合わせた魅力ある企画展示・特別展示を心がけます。
⑤調査研究の成果や収集した資料の公開など新知見の情報発信を行う企画展示や特別展示を心がけます。

4　教育普及　　（「知を広め、知を高める博物館」）
群馬の自然とそのなりたちについて、調べたり、体験したり、楽しんだりしながら学ぶことができる多様な学習機会を提供することにより、学校教育から生涯学習まで広く深く支援します。

5　情報の発信と公開　　（「知を広め、高める博物館」）
博物館刊行物やインターネットなどのメディアを活用して、資料収集や調査・研究の成果、新たな展示の紹介、さまざまな教育普及活動の案内などを積極的に情報発信し、県民が自然やそのなりたちに関する「知」と触れ合う機会を増やします。

6　シンクタンクとしての社会貢献　（「知を広め、高める博物館」）
博物館の有する様々な資源（資料、情報及び職員の専門性）を活用し、自治体や各種団体への専門知識の提供や講師派遣の実施など、シンクタンクとしての機能を充実させます。

7　マネージメント（経営）
施設や運営における危機管理を充実させるとともに、職員の意識改革と資質の向上及び適切な博物館評価システムの構築に取り組み、博物館活動の活性化と利用者の増大を図ります。

② 活動目標の評価指標表の作成

事業方針ごとに活動目標の評価指標表を作成した。以下に参考として「3 展示」を示す。

活動目標項目		内容	評価指標	指標定義・説明	目標値	備考
3-1	常設展の改善・充実	新規資料の追加・更新，研究成果の反映，展示方法の改善などにより，来館者の満足度の向上を図ります.	観覧者数	年間の観覧者数	16 万人	
			リピーター率	アンケート回答者に占めるリピーターの割合	60%	
			来館者の満足度	アンケート回答者による満足度の評価	80%	
			追加・更新資料数	常設展における資料の追加・更新資料数	10 点	
3-2	常設展の保守・点検の充実	常に理想的な状態で来館者の方に展示を見ていただけるように心がけます	迅速な障害対応			
			展示室内の点検	解説員・案内員による展示室内のチェック	随時	
				展示担当者による展示室内のチェック	各担当ごとに 1 回／週	
			展示資料周辺の清掃	定期的な清掃	各担当ごとに 1 回／月	
3-3	魅力ある企画展・特別展の開催	来館者のニーズに応え，最新の研究成果を反映し，また，多様なテーマでの魅力ある企画展・特別展を実施します.	企画展観覧者数	過去の企画展での一日平均観覧者数との比較	100%	過去 5 年間の当該時期開催の企画展観覧者数の平均との比較
			企画展満足度	企画展アンケート回答者による満足度の評価	80%	
			企画展等実施回数	企画展示室での企画展・特別展等の実施回数	4 回／年	

3-4	多様な展示の開催促進	常設展・企画展以外にも，適宜魅力ある情報の提供を心がけます	展示開催回数		6 回／年	ミニ展示・解説員によるＣコーナー展示等も含む
3-5	館外での展示の充実	館内にとどまらず，館外での展示の促進・充実を図ります.	実施回数	移動博物館など，館外での展示回数	5 回／年	
			観覧者の満足度	アンケート回答者による満足度の評価	80%	参考値として観覧者数を示す
3-6	解説業務の充実	解説業務の充実を図り，観覧者の満足度の向上を図ります	展示解説の実施状況	定時解説の実施状況	2000 人／年	
				随時解説の実施状況	25000 人／年	
				スポット解説の実施状況	100 回／年	
			観覧者満足度	アンケートにおける解説業務の満足度	80%	
			解説・接遇研修の実施	研修の実施回数	15 回	新人解説員研修を除く
			解説業務の質的向上	解説業務自己研修	随時	
				職員によるクオリティチェック	随時	
3-7	常設展のリニューアルに向けての取り組みの推進	開館 20 周年を目標として，常設展示のリニューアルを行うため，リニューアルに向けた計画・検討作業を促進します	リニューアルに向けた他館調査			

③ 評価指標表を用いた評価の試行

平成 22 年度の実績をもとに評価指標表を用いて内部評価の試行を行った。この評価をもとに、評価指標表の修正を行った。

④ 今後の取組

○平成 23 年度の内部評価（4～5 月）
○内部評価の公開（6 月）
○平成 25 年度からの外部評価委員会設置に向けた働きかけ（6～11 月）
○平成 24 年度上期の内部評価（10 月）
○平成 24 年度下期の改善策の立案と目標値の変更、戦略の構築（11 月）
○平成 24 年度実績の集計（3～4 月）

⑤ ワーキンググループ

リーダー：武藤　勉〔次長(教育普及係長)〕
構 成 員：三田照芳〔補佐(学芸係長)〕、高橋秀武〔教育普及係主幹〕、
岩井利信〔教育普及係主幹〕、髙桒祐司〔学芸係主幹(学芸員)）、
木村敏之〔学芸係副主幹(学芸員)〕、姉崎智子〔学芸係主任（学芸員）〕

Ⅱ　事業の概要

1　展示

(1) 常設展示

県民が自然の生い立ちや群馬県の多様で豊かな自然環境などへの理解を深め、自然に親しみながら学習する施設とするため、展示に際して、①資料についてはできる限り実物を揃える　②資料のケース内の展示を極力減らして身近に展示し、実物を実感してもらう　③資料を観覧するだけでなく、資料によっては直接手で触れたり、随所に映像や体験コーナーを設けたり、参加・体験型の展示を心がける、以上の３点に配意している。

展示の保守にあたっては、通常年どおり、２回の展示全体（Ａ～Ｅコーナー）のメンテナンスと電球類の交換を行った。また、エレベータ案内のサインパネルを作成し、更新した。

常設展示は、下記の５つのコーナーに区分されている。

① 地球の時代（Ａコーナー）

誕生から 46 億年を経て現在に至る地球の発達、すなわち大地が形成される過程、そして地球における生命誕生とその生命が様々な環境に適応し多様化していく過程の二つを軸として、その中に群馬県の地質や化石を絡めて、生命の進化史を群馬県の自然史と対比しながら世界的・日本的規模で展示している。本コーナーの展示は、今の自然環境の基盤となる地球（太陽系）の形成と生命の誕生、ならびに先カンブリア時代の発展を紹介する「水の惑星と生命の誕生」にはじまり、「生命を育てた太古の海」（古生代）、「恐竜の時代」（中生代）、「哺乳類の時代」（新生代古第三紀・新第三紀）、「人類の時代」（新生代第四紀）の５つに分けられる。

展示の中心は大型恐竜（竜脚類）の全身骨格標本で、地球上で最大の生物を代表するブラキオサウルス（全身骨格が復元された恐竜としては最も背が高い）、カマラサウルス（世界で唯一組み立てられているメスの全身骨格）、マメンキサウルスといった世界三大大陸の恐竜（竜脚類）として展示している。なお、ブラキオサウルスについては比較的近縁な種類だと推定される歯がその後神流町でも発見されている。またボーンベッド展示では、アメリカで発見されたトリケラトプスの全身骨格化石（実物）の産出した状況をガラスの床下に復元し、俯瞰から観察できる。

平成 23 年度に実施した展示更新・補修については、常設展示導入部（宇宙の誕生等）のモニターを液晶モニターへ更新した。双眼実体顕微鏡２台（A-1 小有殻動物、A-4 有孔虫）を LED 照明搭載型のものに更新した。またＡコーナー全体を通して、新規パネル 9 点を新たに作成し、既存のものと交換（一部は追加）した。展示機器の保守点検については、例年どおりA-1 の大型拡散霧箱について年２回、A-3 の動刻（ロボット関係：ティランノサウルス、ガリミムスなど）を年４回実施した。

また、A-3「恐竜の時代」で常設展示している標本のうち、ディノサウロイドを夏期に栃木県立博物館へ、デイノニクス全身骨格を春～秋期に神流町恐竜センターへ、そして３月からは大阪大学総合学術博物館へ貸し出した。また開館 15 周年記念展開催中は、スピノサウルス類頭骨を企画展示室へ移動して展示した。　　（展示資料数 1,094 点）

② 群馬の自然と環境（Ｂコーナー）

多様で豊かな群馬の自然環境を低湿地から亜高山帯まで、また利根川や尾瀬など代表的な地域に分けてジオラマ、標本、映像等で紹介している。特に山地帯の展示ではブナ林、亜高山帯はシラビソーオオシラビソ林、丘陵帯はクヌギーコナラ林、低湿地は茂林寺沼の周辺の植物、尾瀬では湿原植物を、それぞれジオラマで再現している。さらに昨年度より近年生物多様性の保全上問題になる外来種の展示を加えた。また、利根川では3つの水槽に上・中・

下流に代表的な魚を生体で展示している。またタナゴ類について人工受精によりふ化した個体を展示水槽に追加した。水槽展示のメンテナンスは年22回実施している。それぞれの場所ごとに生息する哺乳類や鳥類などの剥製やレプリカ、アクリル標本なども数多く展示している。また尾瀬シアターは、180インチのプロジェクター投影機を用いて、日本を代表する尾瀬の湿原をミズバショウの妖精ミズビーが案内するものとなっている。本年度の展示更新としては、B-4コーナーにヤママユのドイツ箱を追加した。本コーナーのモニター２台（ミヤコタナゴ、水中の微生物）について、液晶モニターに更新した。ブナ林ジオラマ効果音用のＣＤプレーヤーを新しいものに更新した。B-3植物／動物プランクトン観察用の顕微鏡２台をLED照明搭載型のものに更新した。ウサギ、キツネ、キセキレイの剥製をそれぞれ新しいものに更新した。また、パネル１枚と群馬県絶滅危惧関係のミニラベルを作成し更新した。

（展示資料数1,355点）

③ ダーウィンの部屋（Ｃコーナー）

老博物学者のロボットが生物の進化について説明する。展示室内は、博物学者の書斎や倉庫、実験室をイメージし、数多くの標本を間近に見ながら、資料に触れたり、機器を操作したりしながら観察できる参加体験型の展示となっている。平成12年度に寄贈されたダーウィンの直筆書簡と顕微鏡を展示している。また、動刻（ロボット）については、保守点検を年4回実施した。展示更新については、部屋入り口のモニターを液晶モニターに更新した。実験室にカブトムシ標本展示を追加して昆虫の体の構造を実際に観察できるようにしたほか、「私が見つけた自然」の写真リニューアル5点も行った。さらにCCDカメラを設置し、プレパラートに封入した試料などを拡大してディスプレイに映せるようにした。ハンズオンのウサギの剥製を新しいものに更新した。また、パネル「外骨格と内骨格」を作成し、更新した。

（展示資料数545点）

④ 自然界におけるヒト（Ｄコーナー）

このコーナーは、「1 動物としてのヒト」「2 ヒトの起源と進化」「3 ヒトの特徴」という３つの展示で構成されている。展示のコンセプトは、等身大立体教科書であり、教科書等で縮小され、平面的に紹介されてきた有名な図を、実物標本や模型・複製等で再現している。また、アーム型ハロゲン照明、バックライト用蛍光灯の安定器を交換した。

（展示資料数364点）

⑤ かけがえのない地球（Ｅコーナー）

人間の生活が地球全体に及ぼす影響を紹介し、環境問題について考える機会を与える展示である。エコボール、ドードーやトキなど絶滅、または絶滅の危機にある動物の紹介や、森林の保水作用を説明する模型、環境クイズの映像などを展示している。

（展示資料数29点）

(2) 企画展示

① 第37回企画展「脳を学ぶ 脳で学ぶ」

趣旨、内容、その他の事項については平成 22 年度年報参照。

展示点数：約200点（当館収蔵資料数30点）

期　　間：平成 23 年 3 月 12 日(土)～5 月 15 日(月・祝日) 開催日数 54 日
（内平成 23 年度開催 39 日）

入館者数：24,400 人(会期中全入館者数 28,096 人)

来館者調査結果（抜粋）：

・調　査　数　　357 名

・居　住　地　　群馬県 75.0 %　埼玉県 9.3 %　東京都 2.8 %
栃木県　4.2 %　長野県 2.2 %　その他 4.2 %

・企画展の観覧は　初めて 33 ％　２回目 17 ％　３回目 7 ％　４回以上 43 ％
・企画展の内容は　満足 77 ％　　普通 19 ％　　不満足 4 ％
・わかりやすさは　よい 77 ％　　普通 19 ％　　悪　い 4 ％

後　　援：群馬大学医学部、（独）高崎総合医療センター、（社）群馬県獣医師会、群馬サファリワールド株式会社、日本光電、函館新都市病院、（株）エヌ・ティー・エス、（財）　Ａi 情報センター、日本哺乳類学会、日本古生物学会、群馬テレビ、ＮＨＫ前橋放送局、エフエム群馬、上毛新聞社

協力団体：麻布大学、神奈川歯科大学、杉岡システム、（株）ホギ･メディカル、ＪＴ生命誌研究館、木村動物病院、国立がん研究センター、日経ナショナルジオグラフィック、マイクロバイオ・ワールド、（株）メタ・コーポレーション・ジャパン、理科ねっとわーく、東京大学大学院医学系研究科医学部標本室、（株）モルフォバイオイメージング研究所、Apple Inc.、Lawrence M. Whitmer Lab, Ohio University

② 開館15周年記念（第38回）企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」

趣旨：当館を訪れるリピータは入館者数の約６割を占め、その多くが企画展を楽しみにしている。本企画展の開催期間は、夏期から秋期にかけた行楽シーズンであり、この期間に来館者の心を引きつけるような魅力あふれる企画展を開催することが、それらのリピータや子どもたちの学びへの期待に応えることになる。本企画展で展示する巨大恐竜スピノサウルスは、映画「ジュラシック･パークⅢ」の上映後に知名度が上昇し、現在ではティランノサウルスと並んで人気が高い。魚を主食にしていたと考えられるこの恐竜の化石は、日本国内では群馬県だけでしか見つかっておらず、群馬産恐竜の代表格ともいえる。群馬での発見を報告する論文は 2003 年に、さらに 2010 年にその歯の形態に関する論文が当館の長谷川善和名誉館長らによって発表されており、当館の研究活動とも密接に関連した内容であるため、展示による教育的価値は高い。当館事業の中では企画展開催時期に実施されているＤＣ事業の中核として位置付けられるものである。

展示概略：これまでに群馬県から見つかっている４種類の恐竜の中でも、その代表といえる

のが国内では群馬でしか見つかっていない「スピノサウルス」の仲間である。「スピノサウルス」は、「ティランノサウルス」と並んで人気を誇る世界最大級の肉食恐竜である。この恐竜はエジプトで発見され、ドイツ人科学者エルンスト・シュトローマーによって最初に研究されたが、その化石は戦争によって失われてしまった。その後新たに集められた標本や新発見、そしてそれらの研究によって、現在この恐竜の仲間は歯や頭骨の形などから主に魚食だったと考えられている。しかし、その全身骨格が世界で初めて復元されたのは発見から約 100 年後となる 2009 年で、当館の長谷川善和名誉館長やカーネギー自然史博物館のマット・ラマンナ博士をはじめとする現在の恐竜学者の監修のもと、その作業が行われた。この企画展では、シュトローマーによる化石の発見、そして現代における全身骨格と生態モデルの復元という過去と現在の二つの時代にそれぞれ行われている熱意あふれるスピノサウルス研究への取組を軸に、スピノサウルスの特徴や暮らしていた環境、そして肉食恐竜の仲間の進化などについて展示を行った。

主要展示資料：**＜全身骨格＞**スピノサウルス、エオラプトル、ヘルレラサウルス、コエロフィシス、シノサウロプテリクス、スキピオニクス**[後]**、カウディプテリクス、インゲニア、コンコラプトル、ガリミムス、ノスロニクス、ファルカリウス、ヴェロキラプトル**[後]**、ミクロラプトル、始祖鳥、アンキオルニス**[後]**、孔子鳥、オウギワシ、アンハングエラ、トゥプクスアラ、タペジャラ

＜頭骨など＞スピノサウルス生体模型、メガロサウルス下顎骨、イグアノドンの歯、G・マンテルの文献、モノロフォサウルス頭骨、アロサウルス頭骨、タニコラグレウス頭骨、デイノケイルス前肢**[後]**、ペレカニミムス復元模型**[後]**、ティランノサウルス頭骨、ギガノトサウルス頭骨、カルカロドントサウルス頭骨**[後]**、ティタノサウルス類頸椎、アルゼンチノサウルス胴椎**[後]**、スピノサウルス上顎骨、群馬産スピノサウルス類歯化石、山中層群産アンモナイト化石、戸台層産ウェイチセリア

※**[後]** は後半の 9/23 から展示

展示内容：① イントロダクション

スピノサウルスの組立風景の動画やバハリアサウルスの実物大復元模型、さらに群馬県で見つかったほぼ同時代のアンモナイト化石、そしてティランノサウルスの特徴に関する実験装置などを展示し、恐竜たちの世界へと誘った。

② 恐竜と人間

150 年以上の歴史を持つ恐竜研究を代表する過去の研究者とその発見、そして中生代三畳紀に登場した初期の獣脚類たちを紹介した。

③ 獣脚類の進化

ジュラ紀以降の獣脚類の進化について、特にやがて鳥類を出現させることになるコエルロサウルス類を中心に紹介した。

⑤ 獣脚類巨大化の謎

コエルロサウルス類の中でも著しい巨大化が知られている、ティランノサウルス類の謎にせまった。

⑤ 謎多きサハラの魚食恐竜 ～スピノサウルス発見物語

ドイツ人恐竜学者シュトローマーが発見したスピノサウルス。その研究の歴史や、近年の研究によって復元されたスピノサウルスの全身骨格と生体復元モデルを紹介した。

⑥ スピノサウルス研究所

スピノサウルスのからだに見られるいろいろな特徴を他の恐竜や動物と比べながら観察することで、スピノサウルスの秘密に迫った。

⑦　恐竜と人間の未来　～エピローグ～

かつてスピノサウルスがくらしていたマングローブ。今も熱帯などで見られるこの環境は、少しずつ失われている。ここではマングローブの豊かな生物多様性の一端を紹介し、今後私たちがたどるべき道を考えていただいた。

展示点数：約220点（当館収蔵資料数　88点）
会　　期：平成23年7月16日(土)～11月20日(日)　(開催日数112日)
入館者数：99,583人
来館者調査結果（抜粋）：

・調　査　数　　550 名
・居　住　地　　群馬県 64%　埼玉県 12%　東京都　7%
　　栃木県　6%　長野県　2%　その他　9%
・企画展の観覧は　初めて 36%　２回目 17%　３回目 10%　４回以上 37%
・企画展の内容は　満　足 80%　普　通 15%　不満足　5%
・わかりやすさは　よ　い 83%　普　通 13%　悪　い　4%

共　　催：日本経済新聞社　／　特別協力：飯田市美術博物館
後　　援：ＮＨＫ前橋放送局、株式会社エフエム群馬、群馬テレビ株式会社
協　　力：神流町恐竜センター、恐竜2011実行委員会（朝日新聞社）、
久慈琥珀博物館、国立科学博物館、さくら市ミュージアム、
栃木県立博物館、長野古生物学博物館、バイエルン国立古生物地質博物館、
林原自然科学博物館、パリノ・サーヴェイ株式会社、ミュージアムパーク
茨城県自然博物館、みどり市大間々コノドント館、ワイオミング恐竜センター、株式会社ヤマダ電機、ほか個人30名

関連事業：・オープニングセレモニー
日　時：7月16日（土）9:40～10:30
会　場：企画展会場、エントランス、学習室等
来　賓：共催者、富岡市教育長、富岡市立丹生小学校校長、
同校６年生児童とその保護者、自然史博物館友の会役員、
企画展協力者（個人４名、パリノ・サーヴェイ(株)１名）
セレモニー参加希望者（一般公募20名）

・講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」（詳細はp.21）
・講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスvsトリケラトプス」（詳細はp.21）
・自然教室「コハクのストラップをつくろう」（詳細はp.21，p.22）
・学芸員トーク「新たに登場した恐竜たち」（詳細はp.23）
・自然教室「恐竜復元イラストに挑戦」（詳細はp.21）
・自然教室「恐竜復元模型をつくろう」（詳細はp.21）
・自然教室「恐竜時代の地層から化石を発掘しよう」（詳細はp.21）
・４館スタンプラリー
日　時：7月16日（土）～9月30日（金）
会　場：栃木県立博物館、さくら市ミュージアム、
神流町恐竜センター、当館
内　容：栃木県立博物館からの呼びかけで実施した。ラリー参加者は各館のチケット半券ウラ面にスタンプを押印してもらい、それを３館以上集めた際に各館で景品と交換した。
交換用景品は大きく３館コースと４館コースがあり、さらに

各コースの中でも複数種用意されたものの中から一つを選ぶことができた。なお、恐竜フィギュアをはじめとする交換用景品の大部分は、栃木県立博物館開館 30 周年記念プレ企画展実行委員会が準備して各館に支給してくれたものである。

実施設計・展示施工：株式会社 汎企画２１

印 刷 物：朝日印刷株式会社

招待券（10,000枚）のほか、広報用として通常ポスター（B2縦：４色カラー・3,000部）と中吊り用ポスター（B3横）、さらに今回新たに、スケール入しおり（8種：各1,000枚）を作成した。パンフレットについては、前半用（6月に郵送配布：63,000部）、後半用（8月に郵送配布：53,000部）の2種類を作成した。販売ならびに関係者宛配布用として、公式展示ガイドブック（40p.：1,200部+増刷500部）を作成した。

広　　報：広報活動では、栃木県立博物館、神流町恐竜センターなどの資料貸出先や恐竜関係のイベント開催先をはじめ、ぐんま昆虫の森や群馬サファリパークなどの近隣関係機関や移動博物館などでのパンフレット配布に力を入れた。

また、栃木県立博物館が中心となり、関東地域で恐竜関係の企画展・特別展を開催した６館を紹介したパンフレット「関東恐竜三昧」を作成したので、このパンフレットを各館ならびに近隣博物館で配布した。先述のスケール入しおりについては、文真堂書店の2店舗で無償配布した。また、職員が撮影・編集したスピノサウルスの組立のようすをエントランスに設置したモニターで上映した。同じ動画は、動画投稿サイトYoutubeに自然史博物館のアカウントを取得した上でアップロードし、ネット配信した。また、従来どおり、県庁記者クラブにもプレスリリースを流して情報提供した。他にも科学雑誌ニュートンや地質学会ニュースなどに情報や記事を掲載した。

学習支援：主に小学生向けとしたクロスワード形式のワークシートを館内で作成・印刷し、展示を見学する際の指針となるようにした。また、サイエンス・サタデー、ビデオ上映会、自然史博物館探検隊、ミュージアム・ナイトツアーなどの既存普及事業についても、可能な範囲で企画展との関連づけた内容を取り入れた。

そ の 他：本企画展の開催に併せて、自然史博物館友の会では、株式会社ＡＣＴＯＷ制作の恐竜フィギュアを絵柄とした缶バッチを販売した。これらのうち、スピノサウルスについては、当館オリジナルのデザインとした。

③ 第 39 回企画展「オシャレな動物たち」

趣旨：本企画展では、動物の色や模様の多様性に視点を当て、色や模様のしくみやはたらきを取り上げた。色や模様を伝達する光の性質やそれを受容する眼のつくり、発色や遺伝のしくみ、様々な色のはたらきを、体感しながら学べる展示として提供した。

内容：１.オシャレな昆虫たち：エントランスに企画展の大型ポスターを掲示するとともに、色鮮やかな昆虫の標本箱を設置し、来館者を企画展へと誘導した。

２.光と眼：展示の導入として、色や模様の素となる光の性質や眼のつくりに関する展示を設けた。「色のついた影」や「複眼の見え方」などの体験コーナーなどを設置し、子どもから大人まで楽しめるような展示とし、興味付けを図った。

3.色や模様のしくみ：色素色と構造色の発色の違い、色の変化のしくみ、遺伝や変種、アルビノ等について紹介した。ネオンテトラやカメレオンなど、色の変化する動物の生体も展示した。

4.色や模様のはたらき①：隠蔽色、分断色、警告色、威嚇色、などの展示コーナーを設けた。分断色コーナーでは、青いフィルター越しに海水魚を観察することで、分断色の効果を体感し、背側が青く腹側が白い海水魚のコーナーでは、上下から見たときの見え方の違いを体感できる展示とした。体色を変化させて身を隠す動物として、アマガエル、カレイ、マダコを、警告色を持つ動物として、アカハライモリ、ヤドクガエルを生体展示した。

5.色や模様のはたらき②：性的二形や幼体を守る模様、婚姻色や季節型など、同じ種類の動物の色や模様についての展示コーナーとした。アオダイショウとシマヘビの成体と幼体を飼育し、成長に伴う体色の変化を実感できるようにしたり、モンシロチョウを紫外線カメラで撮影し、雌雄の色の違いを体感できるようにした。婚姻色を紹介するコーナーでは、イトヨの動画を放映し、体色が闘争のトリガーとなっていることを紹介した。

6.映像・体験コーナー：約 200 種の昆虫の精細画像を呼び出せる展示システム「ZooMuSee」を活用し、全体像から細かな部分まで、来館者自身が操作して観察体験ができるようにした。映像コーナーでは、科学映画「スキン・カラー」を上映し、顕微鏡下での微速度撮影で得られた色や模様の変化のしくみを紹介した。標本観察コーナーでは、身近な昆虫でよく似ているものを観察して、その違いを見つけ出すことで観察眼を養うコーナーとした。

7.オシャレな動物たち：企画展示室中央に独立したコーナーとして設置した。来館者に生物の多様性を感じていただくことを目的に、ジャイアントパンダ、オカピ、コビトカバなどの稀少な哺乳類に加え、鳥類、甲殻類、軟体動物などで色や模様の鮮やか標本を展示した。

展示点数：約1,300点（当館収蔵資料数約1,250点）

期　　間：平成 24 年 3 月 17 日(土)～3 月 31 日(土) 開催日数 13 日間

※会期は5月13日(日)まで

入館者数： 7,978人(平成24年3月31日までの入館者数)

後　　援：日本動物行動学会･日本蛇族学術研究所･群馬サファリワールド株式会社･日本ペイント株式会社･NPO 法人科学映像館を支える会･上毛新聞社･NHK 前橋放送局･群馬テレビ･エフエム群馬

協力団体：上野動物園･オーエムジー株式会社･岡山県自然保護センター･神奈川県水産技術センター内水面試験場･桐生が岡動物園･群馬県水産試験場･群馬県立ぐんま昆虫の森･国立科学博物館･国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト･志村皮膚科クリニック･動物行動の映像データベース･東邦大学理学部･富山県自然保護課･ミュージアムパーク茨城県自然博物館･ゆんフリー写真素材集･GOOD AQUA

関連事業：自然教室･講演会をH24年度に実施予定

実施設計：有限会社　ディ･カールトン

展示施工：株式会社　丹青ディスプレイ

そ の 他：ガイドブック(32ページ･1000部)を作成・販売した。

(3)　特別展示

① 自然のフォトギャラリー

埴 沙萌写真展「草と木のエコロジー」

趣　旨：　自然の風景や動植物の写真を鑑賞する県民や撮影する県民のニーズに応えるため植物写真の写真展を開催する。この企画は平成22年度に行った動物写真家飯島正広写真展に続く2回目の写真展であり、今回は著名な植物写真家植物映像作家の埴沙萌の作品を展示した。埴沙萌は植物の生態をくまなく観察し多くの知見を静止画や動画に記録する生態学者であり、彼の写真や動画は、観る者に植物の秘められた生態を訴える力がある。写真や動画の観覧を通して、植物や自然の神秘や造形美、合理性や儚さなどを感じていただき、自然への畏敬の念を抱いていただくことを目的とした。また、この企画を来館者の少ない冬期に開催することで、落ち着いた雰囲気の中、芸術を楽しめる博物館を提供し、来館者増を図ることも目的とした。

展示点数：写真73点、動画4編集、生体展示1点、乾燥標本1点、模型3点、
アクリル封入標本2点、解説パネル等77点、計161点
(当館収蔵資料数 7点)

期　間：平成24年1月1日(日)～平成24年2月26日(日)　開催日数45日

入場者数：13,882人

関連事業：講演会「タンポポはヒトが好き」

日　時：2月5日(日)13:30～15:30

会　場：当館学習室

講　師：埴 沙萌（植物写真家・植物映像作家）

参加者：75人

(4)　ミニ展示

① 「地質の日」特別展示「金」

群馬県より近年発見された砂金、粉金およびナゲットについて、平成２３年度の「地質の日」の記念事業として特別展示を実施した。

期間：平成 23 年 5 月 1 日（日）～5 月 15 日（日）
展示点数：標本 1 点、パネル等 2 点

② Ｃコーナー解説員カウンター展示

展示テーマ	実施期間	展示内容
アマガエル	5/17～8 月末	・生活の仕方　・体色の変化　　など
米	9 月～11 月末	・イネのつくり,一生　・うるち米ともち米、古代米、 ・品種　など
星	12 月～3 月中旬	・冬の星座（冬の大三角形、冬の第六角形） ・星座早見盤の使い方　　・望遠鏡の仕組み ・星のお話（流れ星、星の明るさ、色など）

(5)　共催展示

① 地質の日のイベント「3D 化石と汚物だめ：カンブリア紀オルステン化石の保存の謎」

共　　催：京都大学理学部地質学鉱物学教室・京都大学総合博物館
展示会場：京都大学総合博物館
開催期間：平成 23 年 5 月 14 日、15 日
展示点数：岩石標本２点（群馬県立自然史博物館所蔵分）
入館者数：約 1,400 人

② 日本絹の里　第 54 回特別展「カイコと昆虫たちの大変身　－さなぎから成虫へ－」

主な展示内容は発光ドレス、さなぎと成虫の紹介、カイコの飼い方、青く輝くモルフォチョウやオオルリアゲハの標本展示、レモン色や黒い縞のカイコなどを紹介した。

共　　催：群馬県立日本絹の里
展示会場：群馬県立日本絹の里
開催期間：平成 23 年 7 月 16 日～8 月 29 日
展示点数：昆虫標本箱 50
入館者数：3,568 人

２　教育普及

平成 23 年度は、教育普及事業および学校支援において、のべ 20,094 回の事業を開催し、65,705 名の参加者を得た。その内訳は、以下のようである。

(1)　教育普及事業

① 解説員対応

ア　展示解説（一般向け）

常設展示室並びに企画展示室の解説は、時間を決めて行う「定時解説」と来館者の質問にその場で応える「随時解説」を実施した。「定時解説」は、常設展示室内を、Ａコーナー(地球の時代)、Ｂコーナー(群馬の自然と環境)、2 階(ダーウィンの部屋、自然界におけるヒト、かけがえのない地球)の 3 つに区分し、それぞれの定時解説時間は 30 分で 1 日 2 回実施した。企画展開催中は、企画展の定時解説（30 分）を加えて行った。

月	開館日数	定時解説実施回数	常設展定時解説参加者	企画展定時解説参加者	定時解説参加者	一日平均参加者数	随時解説回数	随時解説参加者
4	26	60	136	60	196	7.5	1251	2940
5	26	62	151	53	204	7.8	1949	4715

6	19	24	37		37	1.9	1017	2400
7	27	55	104	64	168	6.2	2474	5510
8	30	119	379	260	639	21.3	3759	8805
9	24	61	125	188	313	13.0	1272	2766
10	27	47	70	150	220	8.1	2116	5220
11	26	55	106	93	199	7.7	1292	2885
12	13	15	28		28	2.2	467	1038
1	24	30	111		111	4.6	1079	2533
2	23	49	207		207	9.0	825	1789
3	27	43	117	41	158	5.9	1512	3427

イ　ビデオ上映会（一般向け）

自然に対して興味関心を持つきっかけとなることを目的として、参加無料のビデオ上映会を行った。対象は、子どもや家族連れとし、上映内容も自然に関係する低学年用のものを多くした。毎週土曜日の午前 11 時と日曜日の午前 11 時、午後 2 時に上映した。また、夏期休業中は平日の午前 11 時、午後 2 時に上映した。ただし、上映場所である学習室を他の行事で使用する場合は上映を行わなかった。

月	上　映　作　品	上映回数	参加者数
4	「ニホンザル母の愛」 ゴールデンウイークは特別上映「謎のすい星怪獣を追え」	13	123
5	ゴールデンウイークは特別上映「謎のすい星怪獣を追え」 「イヌ科の動物」	17	782
6	「まんが日本昔ばなし-わらしべ長者・田植え地蔵」	6	31
7	2～26日は「蘇る恐竜ジュラ紀白亜紀」 27～31日は「恐竜！化石を求めて」	22	797
8	1日～15日は「自然なぜなに？ＤＶＤ図鑑　ホタル」16日～31日は「絶滅した狩人ダスプレトサウルス」	55	1690
9	名探偵コナン「古代恐竜の謎に迫れ」	12	763
10	1日～10日「ピロラプトルの漂流記」 15日～30日「鳥類の祖先ベロキラプトル」	11	415
11	「アメリカザリガニ」	14	180
12	「ディズニーアニマルワールド　シカ」	6	37
1	日本昔ばなし「塩ふきうす/あとかくしの雪」	9	67
2	「ビジュアル博物館　鮫」	6	92
3	自然なぜなに？ＤＶＤ図鑑「ナナホシテントウ」	12	97
合　計		183	5074

ウ　スポット解説（一般向け）

一般向けの「スポット解説」を２階展示室から１階展示室を見下ろせる、シロクマの前で実施した。展示の見どころを中心に５分程度の解説をした。

月	スポット解説実施回数	スポット解説参加者	１回平均参加者数
9	4	16	4.0
10	20	112	5.6
11	33	166	5.0
12	14	46	3.3
1	31	121	3.9
2	24	113	4.7
3	31	97	3.1
計	157	671	4.3

エ　紙芝居（一般向け）

当館に来館する子育て中の親子を対象に、自然に対して興味関心を持つきっかけとなることを目的として、参加無料の一般向け「紙芝居」を学習室で実施した。内容も自然に関係する幼児向けのものを多くした。土曜日の午前 11 時 40 分と午後 1 時 40 分に実施した。

月	紙芝居実施回数	紙芝居参加者	１回平均参加者数
2	2	97	48.5
3	2	81	40.5
計	4	178	44.5

オ　スポット解説（学校向け）

学校等の団体を対象に「スポット解説」を実施した。スポット解説は、引率者と事前の打ち合わせを行い、特定の展示資料について 10 分程度の解説を行った。

内　　容	団体数	内　　訳
カマラサウルス	34	小学校 33　中学校 0　特別支援学校 0　その他 1
尾瀬	4	小学校 3　中学校 1　特別支援学校 0　その他 0
アフリカにすむ動物	1	小学校 1　中学校 0　特別支援学校 0　その他 0
飛ぶタネのおはなし	1	小学校 1　中学校 0　特別支援学校 0　その他 0
絶滅に瀕している動物	0	小学校 0　中学校 0　特別支援学校 0　その他 0
幼児のための展示解説	7	幼稚園・保育園 7

カ　ビデオ上映会（学校向け）

学校等の団体を対象に「ビデオ上映会」を実施した。ビデオ上映会は、引率者と事前の打ち合わせを行い、自然史に関係する内容について上映した。

団体数	内　　訳
41	幼稚園・保育園 7　小学校 34　中学校 0　特別支援学校 0　その他 0

キ　解説員研修

展示解説の充実に向け、展示解説員の研修を以下の通り実施した。

・接遇研修　6 月 21 日
・他館視察　6 月 22 日
　渡良瀬遊水地湿地資料館　　茂林寺
　利根導水総合事業所
・常設展解説研修
　12 月 21､28 日　2 月 22 日　3 月 14 日
・企画展研修
　6 月 21 日　7 月 13､22､26 日　2 月 22 日
　3 月 14 日

② ファミリー自然観察会

群馬県内の自然についての理解を深めるために、県内各地や博物館周辺を会場として自然観察会を開催し、家族で自然に親しむ機会を提供した。

月　日	テーマ	概　　要	講　師	参加者数
4月24日(日)	生きものみっけ隊① ータンポポを探そうー	博物館周辺で在来種と外来種の分布を調べるタンポポの調査を行った。	教育普及係 高橋秀武	6
7月24日(日)	いろいろな昆虫のつかまえ方	博物館周辺で昆虫の採集の仕方や特徴について学んだ。	学芸係 高橋克之 当館ボランティア 林　正樹 青沼秀彦	42
8月7日(日)	生きものみっけ隊② ーセミの抜け殻を 探そうー	博物館周辺でセミの抜け殻の調査を行った。	教育普及係 高橋秀武	13
11月13日(日)	微化石を採集して 顕微鏡で観察しよう	安中市碓氷川の河原で微化石の採集の仕方や特徴について学び、実際に双眼実体顕微鏡で観察した。	学芸係 田中源吾	19
12月11日(日)	生きものみっけ隊③ ー野鳥を探そうー	博物館周辺で野鳥の調査を行った。	日本野鳥の会群馬会員 浅川千佳雄 奥野博邦	6
1月29日(日)	生きものみっけ隊④ ー昆虫の冬越しを 探そうー	博物館周辺で冬越しをしている昆虫の調査を行った。	教育普及係 高橋秀武	7
2月12日(日)	野鳥を探そう	観音山周辺で野鳥の調査を行った。	日本野鳥の会群馬会員 葛生淳一 坂本　弘	16
合　　計				109

③ 天体観望会

博物館の天体ドームに設置している 40cm 反射望遠鏡・15cm 屈折望遠鏡や移動式の天体望遠鏡、双眼鏡を使い、その時季に見られる代表的な星座・星雲、惑星について観察した。

月　日	テーマ	概　　要	講　師	参加者数
11月３日(木)	昼間の星の観望会	ドーム内の 15 cm屈折望遠鏡で月を観察した。外では、太陽メガネや投影板で太陽を観察した。	学芸係 杉山直人	25
12月３日(土)	秋の星座と皆既月食の仕組みについて	皆既月食の仕組みについて講義した。屋上の観察では、月や木星、ガリレオ衛星などの説明をしながら観察した。	県立ぐんま天文台 新井　寿	9
12月23日(金)	秋の星座、そして木星と流星	流星とその撮影方法について講義した。夏の大三角形、アルビレオ、M57、h-χなど観察した。	学芸係 杉山直人	15
1月14日(土)	秋と冬の星座、そして木星	木星について講義した。その後、金星、木星、h-χ、M45など観察した。	県立ぐんま天文台 倉林　勉	16
１月28日(土)	昼間の星の観望会	ドーム内の 15 cm屈折望遠鏡で月を観察した。外では、太陽メガネや投影盤で太陽を観察した。	学芸係 杉山直人	12
2月25日(土)	冬の星座、そして金星と月	荒天のため、屋上での観望会は中止にした。実験室で望遠鏡操作等の実習を行った。	学芸係 杉山直人	17
合　　計				94

アンケート結果	満足	ほぼ満足	ふつう	やや不満	不満
参加者の満足度	3	4	0	1	0
県民のニーズ	アンケート調査は、最終日の観望会中止になったときに行ったものである。実習内容については、満足したが、晴れた日に屋上で観望会をしたいという声があった。				

④ 自然史講座

群馬の自然について考える講座を開催し、県民の自然への興味・関心や知識を高める機会を提供した。

月　日	テーマ	概　　要	講　師	参加者数
5月22日(日)	南西諸島の爬虫両生類	南西諸島に棲息する爬虫類や両生類は本土のものとは大きく異なり、特徴的。これらの島々に棲息する爬虫類・両生類を紹介した。	(財) 日本蛇族学術研究所研究員 森口一	26
6月12日(日)	化石鉱脈	貝の身やエビの眼など、通常残らないやわらかい部分を保存した美しい化石の紹介や、その化石のできかたについて解説した。	学芸係 田中源吾	24
10月30日(日)	群馬の水草研究最前線	群馬の水草（水生の種子植物・シダ植物）の分布と、絶滅危惧種や外来種の現状を、最新情報をまじえてわかりやすく解説した。	学芸係 大森威宏	11
1月8日(土)	ダーウィンが来た！の野鳥たち	幻のタカ「チュウヒ」、里山の王者「オオタカ」、謎だらけの「スズメ」の不思議な生態について、番組制作の裏話なども含めて紹介した。	写真家・映像作家 平野伸明	82
合　　計				143

⑤ 企画展 講演会

企画展に協力いただいた研究者や展示内容に関連する専門家を招いたり、企画展担当者が講師となったりして、企画展に関連した講演会を開催した。

月　日	テーマ	概　　要	講　師	参加者数
4月29日(金)	ペーパークラフトを作って学ぶ脳	脳のペーパークラフトをつくりながら、脳のしくみや働きについて学んだ。	サイエンスライター 原島広至	34
7月24日(日)	スピノサウルスの秘密をさぐる	スピノサウルスに関する多数の写真を使って、スピノサウルスの特徴について解説をした。	群馬県立自然史博物館 名誉館長 長谷川善和	85
11月5日(水)	最新恐竜学：ティランノサウルスVSトリケラトプス	最新の研究からわかった、ティランノサウルスの体毛やトリケラトプスの生態を解説した。	国立科学博物館 研究主幹 真鍋　真	91
2月5日(日)	埴 沙萠講演会 「タンポポはヒトが好き」	造成地などに生育するタンポポについて、タンポポの目線から話をした。	埴 沙萠	79
合　　計				289

⑥ 企画展 自然教室

企画展に展示された資料や標本、また企画展に関連した資料や標本等を題材として、生物の体のつくりや生態、調査方法や人とのかかわりについて紹介した。

月　日	テーマ	概　　要	講　師	参加者数
4月3日(日)	解剖して脳を探そう-魚・鳥・イカ-	煮干し、鶏頭、イカをそれぞれ解剖して、脳の位置や体のつくりを調べた。	学芸係 杉山直人 姉崎智子	22
8月21日(木)	コハクのストラップをつくろう	小片のコハク実験を行い、その後、コハクを紙ヤスリで磨いてコハクストラップを完成させた。	教育普及係 高橋秀武 武井郁也	53
9月18日(木)	コハクのストラップをつくろう	小片のコハク実験を行い、その後、コハクを紙ヤスリで磨いてコハクストラップを完成させた。	教育普及係 高橋秀武 武井郁也	52
10月2日(日)	恐竜復元イラストに挑戦	アロサウルスの頭骨イラストに手書きで色づけをして恐竜の絵の復元図を完成させた。	恐竜造形作家 徳川 広和	19
10月2日(日)	恐竜復元模型をつくろう	ティランノサウルスの骨格模型に紙粘土で肉づけをして、ヘラで皮膚に模様をつけて完成させた。	恐竜造形作家 徳川 広和	15
10月16日(日)	恐竜時代の地層から化石を発掘しよう	スピノサウルスの歯が発見された神流町の中生代の地層で貝化石や葉の化石などを発掘した。	神流町恐竜センター 学芸員 久保田克博	24

11月20日（日）	コハクのストラップをつくろう	小片のコハク実験を行い、その後、コハクを紙ヤスリで磨いてコハクストラップを完成させた。	教育普及係 高橋秀武	27
合　　計				212

⑦ 自然史博物館探検隊

展示室内の宿泊や、普段公開していない収蔵庫や展示室の裏側探検など通して、子どもたちに博物館を身近なものに感じてもらうとともに、地球の成り立ちや生物の進化、群馬の自然について、興味・関心を高めてもらうため実施した。参加者へ指導（宿泊指導を含む）は、次長、教育普及係２名、学芸係１名、展示解説員３名で行った。

日　　時：7 月 30 日（土）　集合　午後 6:00
　　7 月 31 日（日）　解散　午前 8:00
参加人数：小学生 29 名　（募集対象：小学 4～6 年生）

⑧ ミュージアム・スクール

小学 5 年生から中学 3 年生を対象に、様々な体験を通して自然のしくみを知り、自然を大切にする理科好きな子どもの育成をめざしてミュージアムスクールを実施した。今年度は、3 コースに分け、コース別にテーマに沿って 10 回の課題追究学習を行った。

コース名	概　　要	指導担当職員	参加者数
貝類コース	貝類調査の方法を学び、博物館の周りに生息する貝を調べた。	学芸係 杉山直人	3
骨学コース	頭骨（歯）から、イノシシの年齢を査定して、イノシシの成長とともに頭骨がどのように変化していくかを調べた。	学芸係 姉崎智子	5
微化石コース	介形虫の含まれている地層を観察し、介形虫を取り出し、そこから当時の環境を調べた。	学芸係 田中源吾	4
合　　計			12

⑨ 学芸員による特別解説

博物館展示室の資料を使って、学芸員による最新の研究成果を解説した。13：30 から 30 分間、14：30 からの 30 分間の 1 日 2 回の解説を行った。解説に必要な資料等が収蔵庫や研究室にある場合には、その場所に移動して解説した。

月　日		テーマ	講師	参加者数
5月15日（日）	１３：３０～	群馬の化石	学芸係　木村敏之	13
	１４：３０～	身近な野生動物の魅力	学芸係　姉崎智子	13

7月18日(日)	１３：３０～	鉱物の世界	学芸係　田中源吾	7
	１４：３０～	スピノサウルス	学芸係　高桑祐司	9
9月23日(金)	１３：３０～	新たに登場した恐竜たち	学芸係　高桑祐司	11
9月25日(日)	１３：３０～	人類の進化	学芸係　高橋克之	5
	１４：３０～	館林邑楽の水草	学芸係　大森威宏	7
11月20日(日)	１３：３０～	貝の世界	学芸係　杉山直人	4
	１４：３０～	菌類の世界	学芸係　篠原克実	3
合　　計				72

⑩ 出張展示

ア 移動博物館

遠隔地のため博物館に来館する機会の少ない人や、身体的な都合により来館しても十分に見学できない人に博物館を利用する機会を提供するため、県内各地の学校や公民館等へ資料を運んで展示する移動博物館を開催した。前年度中に県内北毛地域の各学校・公民館に開催希望をとり、実施した。会場から要望がある場合は、体験活動を行った。体験活動は、化石のレプリカづくりとツバメ型グライダーづくり、クルクル絵本でつくる群馬の恐竜の３種類とし、会場職員と協議して決定した。

会　　場	期　　日	利用者数	博物館資料点数
吾妻郡生涯学習複合施設ツインプラザ	6月 4日(土)～ 6月 5日(日)　2日間	564	116
イオンモール高崎	9月23日(金)～ 9月25日(日)　3日間	5,437	111
群馬県立盲学校	11月 8日(火)～11月 9日(水)　2日間	120	57
合　　計		6,121	284

アンケート結果 参加者の満足度	満足	ほぼ満足	ふつう	やや不満	不満
	５９	２８	８	１	０
県民のニーズ	・博物館は遠く、行くのが大変と思っていたので、来てもらえる企画はとてもよい。 ・１年間に開催する回数をもっと増やしてほしい。				

イ ミニミニ移動博

アンケートで、来館者の 3 分の 2 がリピーターであることから、当館の存在をより多くの県民に知ってもらうことが来館者増につながる。年間数回、県内の公共施設等ではく製や化石などを展示し、当館のチラシを配布した。また、必要に応じて化石のレプリカづくり等の体験活動を実施し、当館への興味・関心を高めた。

会　　場	期　　日	担当
ぐんま天文台	7月　3日(日)　1日間	教育普及係　武井郁也
群馬県生涯学習センター	7月 27日(水)　1日間	教育普及係　武井郁也
ぐんま昆虫の森	9月 11日(日)　1日間	教育普及係　武井郁也
観音山ファミリーパーク	10月　2日(日)　1日間	教育普及係　岩井利信 教育普及係　武井郁也 博物館ボランティア3名

⑪ サイエンス・サタデー

毎週土曜日の午後 2 時から 3 時まで、実験室や館周辺を活用した生物や地学に関連する簡単な実験・観察・ものづくり教室を行った。対象を小学生以上とし、講師や補助指導は館職員とボランティアが行った。

月	テーマ	概　　要	参加者数
4	春の山菜カードをつくろう	山菜について観察し、その特徴や不思議について学び、フキノトウやワラビなどの６種類の山菜カードをつくった。	108
5	火山灰から宝石を見つけよう	火山灰をわんかけし、鉱物の結晶を双眼実体顕微鏡で観察して記録した。	202
6	鳥の鳴きまね笛をつくろう	紙コップとストローを使って、カルガモとカッコウの鳴き声のような音が出る笛をつくった。	92
7	翼竜アンハングエラ型グライダーをつくろう	翼竜アンハングエラの生態を学び、翼竜アンハングエラグライダーをつくり、中庭で飛ばした。	210
8	スピノサウルスの歯のレプリカをつくろう	企画展とも関連させ、スピノサウルスの生態について学び、歯のレプリカをつくった。	400
9	よく飛ぶ紙トンボをつくろう	アキアカネとナツアカネの見分け方、アキアカネの一生について学び、紙トンボをつくって中庭で飛ばした。	135
10	顕微鏡で水の中の生き物を見つけよう	顕微鏡を使って、ケイソウやアオミドロなどの水の中の小さな生き物をみつけてスケッチした。	128
11	イルカが泳ぐアニメーション盤をつくろう	イルカの泳ぎ方やアニメーションの原理について学習した後、アニメーション盤をつくった。	119
12	松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	松ぼっくりの不思議とその1年を学び、松ぼっくりのクリスマスツリーをつくった。	96
1	2種類のアンモナイト化石のレプリカをつくろう	アンモナイトの名前の由来や生きていた時代などを学習した後、化石のレプリカをつくった。	138
2	顕微鏡で土の中の生き物を見つけよう	博物館の南にある山で土を採集し、土の中の小さな生き物を見つけ、双眼実体顕微鏡で観察した。	123
3	3Dメガネをつくって飛び出す恐竜を見よう	立体視について学び、３Ｄメガネと恐竜が飛び出して見えるサイコロを作った。	237
合　　計			1988

アンケート結果	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
参加者の満足度	13	2	0	0
県民のニーズ	恐竜についての教室。サメの歯のレプリカ作り等。			

⑫ ミュージアム・ナイト・ツアー

夜の博物館を映画のキャストに扮した館職員が案内した。毎年、参加希望者が多数いることから定員を 30 名から 40 名とし、10 名増やして実施した。実施時間は 17:30～19:00 を設定し、閉館後の時間帯に行った。恐竜絶滅の原因を薄暗い展示室内の壁を利用して映像で見せたり、夜行性の動物の生態について紹介したり、薄暗い展示室の特徴を生かして解説を行った。

開催日：10 月 15 日（土）・10 月 29 日（日）・11 月 12 日（土）

参加者：114 名

アンケート結果	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
参加者の満足度	31	6	0	0
県民のニーズ	・開催回数を増やしてほしい。 ・いろいろな仕掛けを増やしてほしい。 ・泊まれるツアーにしてほしい。			

⑬ バックヤード・ツアー

普段は公開していない博物館のバックヤード（収蔵庫や研究施設）を館職員が案内した。収蔵庫に保管してある化石や剥製などの様々な標本、資料整理の仕方や職員が取り組んでいる調査・研究などについて紹介した。

開催日：1 月 15 日（日）・2 月 19 日（日）

参加者：69 名

⑭ 高校生学芸員

高校生の自然科学への関心を高めるため、自分で設定した研究テーマについて、学芸係職員の指導をもとに調査・研究を行う事業を実施した。今年度は 19 名の高校生が、7 のテーマに取り組んだ。

	分　野	主な活動内容	参　加　者	担当
1	種子植物	群馬県の絶滅危惧植物と気候	県立高崎女子高等学校　1 名	大森
2	種子植物	玉原高原のブナ林 植物種の多様性に関する研究	早稲田大学本庄高等学院　1 名	大森
3	昆虫類	富岡市上黒岩の地表徘徊性昆虫	県立富岡高等学校　2 名 県立下仁田高等学校　1 名	高橋
4	哺乳類	群馬県内で捕獲されたアライグマの年齢構成	県立富岡東高等学校 1 名	木村 姉崎
		群馬県産現生イノシシの骨成長	県立富岡東高等学校 1 名	木村 姉崎
		ニホンジカの下顎骨表面構造の加齢変化と年齢査定への応用の可能性	県立高崎女子高等学校 1 名	木村 姉崎

		草食動物の食性の違いによる摩耗パターンの研究－ニホンジカとニホンカモシカの比較を通して－	県立高崎女子高等学校１名	木村 姉崎
		動物の咀嚼パターンの研究	群馬工業高等専門学校１名	木村 姉崎
		微生物の研究	県立前橋女子高等学校１名	木村 姉崎
5	貝　類	貝類の体の構造と性別について	県立前橋女子高等学校１名	杉山
6	地質	介形虫化石群からみた群馬県富岡市南西部に分布するいわゆる‘古蛇崩い礁’の堆積環境の再検討	県立富岡東高等学校　３名	田中
		群馬県南西部に分布する新第三系堆積岩類の小断層解析	県立高崎女子高等学校　２名	田中
7	古生物	化石の分布とその種類の比較 （富岡層群小幡層産貝化石）	県立前橋女子高等学校　１名	髙桒
		化石が残りやすい地層は存在するのか（化石を含む地層の風化に関する研究）	県立高崎女子高等学校　１名	髙桒

⑮ チャレンジ講座

団塊の世代向けの講座として、参加者の知的好奇心を満たし、それぞれの分野に対する興味関心が高まるきっかけとなるよう以下の３コースで実施した。

コース	内　　容			参加者	担当
植物コース	単子葉植物の検索表・図鑑の見方などを学び、実物と標本から、同定までを行った。			６名	大森
化石コース	西毛地域のフィールドに出て、地層の観察や化石の探し方、化石の調べ方について学んだ。			８名	髙桒
ネズミコース	ネズミ類の調査方法を学び、実際にフィールドに出て捕獲し、骨格標本製作を行った。			５名	木村
アンケート結果 参加者の満足度	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	
	6	1	0	0	
県民のニーズ	・もう少し講座回数を増やしてほしい。 ・開催時期について、年間を通して行ってほしい。				

(2) 教育支援

① 学校・教科主任会などへの講師派遣や館内での講師対応

ア　大学・高等学校教育への支援　　計　実施数 12 回、304 名

支援先	対象	実施日	会場	人数	内　　容	対応職員
県立太田女子高等学校（SPP 事業）	高 1,2	7 月 21 日	太田女子高校	20	進化についての講義・双眼実体顕微鏡を使った実習	田中
県立太田女子高等学校（SPP 事業）	高 1,2	7 月 22 日	太田女子高校	20	介形虫についての講義・双眼実体顕微鏡を使った実習	田中

県立太田女子高等学校（SPP 事業）	高 1,2	7 月 29 日	太田女子高校	20	介形虫化石を電子顕微鏡で観察・常設展示見学・バックヤード見学	田中 杉山 小須田
県立中之条高等学校	高３	8 月 3 日	自然史博物館	10	群馬県内の貝類について	杉山
青山学院大学	大２	8 月 12 日	自然史博物館	30	博物館講座野外実習	三田 木村 姉崎
東北生活文化大学	大学生	9 月 7 日	自然史博物館	34	当館の学芸員業務について（博物館実習の一環）	髙桒
神奈川県弥栄高等学校	高 1	10 月 5 日	自然史博物館	80	博物館の役割と学芸員の仕事についての講義・バックヤード見学	木村 杉山 小須田
県立前橋東高等学校	高 1	10 月 14 日	自然史博物館	22	博物館の役割と学芸員の仕事、レプリカづくり体験	高橋(克) 高橋(秀) 杉山 小須田
県立尾瀬高等学校（SPP 事業）	高 1	11 月 10 日	自然史博物館	31	自然史博物館の展示概要、博物館ボランティアによる展示解説	三田 岩井 高橋(秀)
県立西邑楽高等学校	高１	11 月 10 日	自然史博物館	20	総合的な学習の時間の一環	杉山 小須田
早稲田大学本庄高等学院	留学生	11 月 11 日	自然史博物館	16	当館の概要について（シンガポール留学生を招いての教育活動）	髙桒
慶應義塾大学	学部生	11 月 11 日	慶應義塾大学	12	特別講座：「イノシシがブタになるとき」	姉崎
東洋大学	大４	11 月 12 日	自然史博物館	1	博学連携について	小須田
群馬県立太田女子高等学校	高３	1 月 26 日	太田女子高校	40	その道のプロに学ぶ講座「明日へのヒント？（になりますように）」	姉崎
台北大学	大学院生	2 月 3 日	台北大学	4	「イノシシからブタへ。家畜化のプロセスをとらえる：メトリックとノンメトリック」	姉崎

イ　小中学校教育への支援

ｉ　総合的な学習の時間への対応（一般見学は除く）　　計 6 校、36 名

学　校　名	学年	実施日	人数	内　　容（対応方法）	対応職員等
富岡市立富岡小学校	6	6 月 7 日	15	恐竜・化石について	解説員
深谷市立川本中学校	2	11 月 10 日	2	化石について	髙桒

太田市立綿打中学校	2	12 月 4 日	5	絶滅動物に関すること	姉崎
高崎市立北小学校	4	1 月 20 日	4	恐竜・群馬の自然について	小須田
富岡市立富岡小学校	6	2 月 15 日	6	働く人へインタビュー	高橋秀 武井・篠原
富岡市立北中学校	1	2 月 17 日	4	職業インタビュー	小須田

ⅱ　小学校・中学校及び理科主任会等への講師派遣・支援　　計 31 回　受講者 1135 名

講師派遣・支援先	対象	実施日	会場	人数	内　　容	対応職員
富岡市小中学校校長会	校長	4 月 8 日	富岡市教育委員会	17	自然史博物館の効果的な利用方法	小須田
安中市小中学校理科主任会	教員	4 月 13 日	安中市立原市小学校	15	同上	小須田
前橋市小学校理科主任会	教員	4 月 18 日	前橋市立桃井小学校	55	同上	小須田
高崎市小学校理科主任会	教員	4 月 21 日	高崎市立片岡小学校	60	同上	岩井
高崎市中学校理科主任会	教員	4 月 21 日	高崎市中央公民館	29	同上	武井
前橋市中学校理科主任会	教員	4 月 23 日	前橋教育プラザ	27	同上	小須田
富岡市中学校理科主任会	教員	4 月 26 日	富岡市立南中学校	8	同上	小須田
富岡市小学校理科主任会	教員	5 月 6 日	富岡市立富岡小学校	14	同上	小須田
県小学校理科部会	教員	5 月 20 日	県生涯学習センター	55	同上	岩井
県中学校理科部会	教員	5 月 26 日	県生涯学習センター	60	同上	小須田
富岡市小学校理科主任会	教員	6 月 6 日	自然史博物館	13	水の中の小さな生き物観察	高橋・杉山 小須田
高崎市小・中学校初任者研修	教員	7 月 5 日	高崎市群馬公民館	60	学校における自然史博物館との連携	高橋(秀)
下仁田町立馬山小学校	教員	7 月 21 日	自然史博物館	12	授業における博物館の利用について	高橋(秀)小須田
安中市小・中学校主任会	教員	7 月 26 日	自然史博物館	15	金環食観望会の進め方	杉山 小須田
県小学校初任者研修	教員	7 月 28 日	自然史博物館	30	施設の利用方法・レプリカ作り	田島・三田 高橋(秀) 岩井・武井 小須田

高崎市立吉井中央中学校	理科部員	7 月 28 日	自然史博物館	10	レプリカづくり・博物館の資料説明	高橋(秀)武井
高崎市小学校理科主任会	教員	7 月 29 日	高崎市立矢中小学校	58	地震について レプリカ作り	三田 岩井
明和県央高等学校	教員	7 月 30 日	自然史博物館	11	バックヤード見学	小須田 杉山
県中学校初任者研修	教員	8 月 3 日	自然史博物館	30	施設の利用方法・レプリカ作り	田島・三田 高橋(秀) 岩井・武井 小須田
みどり市小・中学校理科主任会	教員	8 月 4 日	みどり市立大間々中学校	14	火山について 動物の歯の作りについて	高橋(秀) 岩井
教職員実技研修会	教員	8 月 5 日	自然史博物館	30	金環食観望会の進め方	高橋(秀) 杉山
理科研修講座（県総合教育センター)	教員	8 月 19 日	自然史博物館	15	動物の体のつくりと働きに関する観察・実験や指導法の工夫	高橋(秀) 姉崎
かぶら理科研究会	教員	8 月 23 日	自然史博物館	15	露頭の観察について	三田・杉山 小須田
玉村町立南中学校	中２	9 月 15 日	玉村町立南中学校	150	動物の体のつくり（出前授業）	姉崎 小須田
玉村町立南中学校	中２	10 月 4 日	玉村町立南中学校	150	動物の体のつくり（出前授業・解剖）	姉崎 小須田
高崎市立豊岡小学校	小６	10 月 14 日	高崎市立豊岡小学校	110	化石のレプリカづくり	武井
安中市立九十九小学校	小６	11 月 4 日	安中市立九十九小学校	12	碓氷川地層見学	髙桒 小須田
富岡市立妙義小学校	小３～6	11 月 10 日	妙義青小年自然の家	20	科学実験教室	三田
山口博物館職員	職員	12 月 7 日	自然史博物館	1	博学地域連携教育支援事業について	高橋(秀) 小須田
安中市立秋間小学校	小４	2 月 17 日	安中市立秋間小学校	24	天体観察	杉山・小須田
富岡市立黒岩小学校	小４	2 月 28 日	自然史博物館	15	天体観察	高橋(秀) 杉山・小須田

② 館内授業　　計　参加校 42 校、授業数 75 件、参加人数 2,670 名

学校名	学年	実施日	人数	授業内容	授業数
太田市立韮川西小学校	3	5 月 12 日	78	レプリカ	2
板橋区立志村第二小学校	5	5 月 13 日	107	レプリカ	2
太田市立沢野小学校	4	5 月 18 日	108	レプリカ	2
板橋区立板橋第九小学校	5	5 月 18 日	32	レプリカ	1

大泉町立東小学校	4	5月20日	68	レプリカ	2
板橋区立天津わかしお学校	特支5	5月25日	14	レプリカ	1
板橋区立蓮根小学校	5	5月25日	97	レプリカ	2
板橋区立志村第一小学校	5	5月27日	65	レプリカ	2
板橋区立舟渡小学校	5	6月1日	68	レプリカ	2
太田市立沢野中央小学校	4	6月2日	74	レプリカ	2
玉村町立芝根小学校	3	6月8日	68	レプリカ	2
中野区立高田小学校	6	6月8日	40	レプリカ	1
赤城養護学校	中3	6月9日	1	レプリカ	1
太田市立南小学校	4	6月10日	83	レプリカ	2
板橋区立板橋第七小学校	5	6月15日	45	レプリカ	1
渋川市立小野上小学校	5	6月16日	12	レプリカ	1
群馬県立二葉養護学校	5,6	6月16日	8	レプリカ	1
群馬県立二葉養護学校	1,2,3	6月30日	8	飛ぶタネ	1
東久留米市立神宝小学校	6	7月1日	62	レプリカ	2
東久留米市立本村小学校	6	7月6日	63	レプリカ	2
文京区立音羽中学校	中1	7月13日	109	植物化石	2
中野区立鷺宮小学校	5,6	7月14日	100	レプリカ	2
高崎市通級指導教室	小1-中2	7月27日	77	レプリカ	2
板橋区立徳丸小学校	5	9月7日	89	レプリカ	2
板橋区立大山小学校	5	9月7日	23	レプリカ	1
文京区立第三中学校	中1	9月9日	59	植物化石	2
文京区立第六中学校	中1	9月14日	85	植物化石	2
練馬区立石神井小学校	5	9月16日	94	植物化石	2
板橋区立上板橋小学校	5	9月28日	26	レプリカ	1
前橋市立二之宮小学校	3-4	9月30日	77	レプリカ	2
渋川市立古巻小学校	3	10月5日	100	レプリカ	2
前橋市立駒形小学校	4	10月7日	59	レプリカ	2
伊勢崎市立赤堀東小学校	4	10月12日	66	レプリカ	3
神川町立青柳小学校	3,4	10月13日	41	レプリカ	2
中野区立谷戸小学校	5,6	10月14日	134	レプリカ	3
桐生市立新里中央小学校	4	10月19日	65	レプリカ	2
渋川市立豊秋小学校	3	10月21日	84	レプリカ	2
前橋市立大胡中学校	特支1-3	10月21日	15	飛ぶタネ	1
高崎市立中川小学校	3	10月26日	75	飛ぶタネ	2
深谷市立榛沢小学校	3,4	10月27日	60	飛ぶタネ	2
富岡市立高田小学校	4-6	11月2日	55	液体窒素	2
前橋市立城南小学校	4	11月25日	76	レプリカ	2
合	計		2,670		75

※授業内容は以下の通り

レプリカ:「化石のレプリカを作ろう」　植物化石：「植物化石を探そう」

飛ぶタネ：「飛ぶタネの模型を作ろう」　パウチ標本：「葉のパウチ標本を作ろう」

液体窒素：「液体窒素で極低温を体験しよう」

③ 職場体験活動（中学校・高等学校）　　計 13 校・34 日・延べ 39 名

学　校　名	学年	実施日	人数	内　　容	対応職員
安中市立松井田東中学校	2	6 月 1 日～3 日	1	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	高橋（秀）小須田・姉崎
県立尾瀬高等学校	2	6 月 15 日～18 日	1	学芸業務に関わる資料整理	髙橋(克)・田中 篠原・大森 姉崎・杉山
県立吉井高等学校	2	7 月 12 日・13 日	3	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	岩井・武井 田中・木村
安中市立松井田南中学校	2	8 月 30 日～9 月 1 日	5	学芸業務に関わる資料整理	高橋(克)・杉山 篠原・姉崎
高崎市立吉岡中学校	2	9 月 7 日・8 日	3	学芸業務に関わる資料整理	高橋(克) 木村・田中
安中市立第一中学校	2	9 月 13 日～15 日	4	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	岩井・武井 杉山・木村 田中
安中市立第二中学校	2	9 月 28 日～30 日	4	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	小須田・杉山 高橋(克)・髙棊 篠原・木村
下仁田町立下仁田中学校	2	9 月 29 日・30 日	2	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	高橋(克) 髙棊・杉山
甘楽町立第一中学校	2	10 月 5 日・6 日	4	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	岩井・武井 篠原・木村
県立吉井高等学校	1	10 月 18 日・20 日	4	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	小須田・杉山 木村・田中
富岡市立南中学校	2	10 月 25 日・26 日	4	学芸業務に関わる資料整理	髙棊・篠原 木村・田中
富岡市立西中学校	2	11 月 1 日・2 日	1	学芸業務に関わる資料整理	篠原・木村
富岡市立妙義中学校	3	11 月 8 日・10 日	3	教育普及業務・学芸業務に関わる資料整理	小須田・髙棊 杉山

④ 教育用資料貸出　　延べ　９６団体

貸出先	貸出資料	使用目的	貸出日	返却日
高崎市立片岡中学校	液体窒素セット	理科授業	23.4.14	23.4.21
富岡市立富岡小学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	歯科保健	23.6.22	23.6.30
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	23.5.18	
玉村町立芝根小学校	昆虫標本セット	理科授業	23.6.18	23.6.24
高崎女子高等学校	液体窒素	理科授業	23.5.17	23.5.22
高崎市立南小学校	昆虫標本セット	理科授業	23.5.24	23.6.1
群馬県立富岡東高等学校	液体窒素セット	理科授業	23.6.2	23.6.3
群馬県立富岡東高等学校	液体窒素セット	理科授業	23.6.19	23.6.28
みどり市立笠懸東小学校	昆虫標本セット	理科授業	23.6.5	23.6.15

群馬県立桐生女子高等学校	液体窒素	科学部	23.6.9	
沼田市立多那中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.6.14	23.6.19
富岡市立妙義小学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	歯科保健	23.6.9	23.6.23
高崎女子高等学校	液体窒素	理科授業	23.6.28	23.6.17
富岡市立東中学校	動物頭骨標本 オオツノジカ	社会授業	23.6.28	23.7.8
前橋市立元総社中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.6.18	23.6.30
高崎女子高等学校	液体窒素	理科授業	23.6.19	
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	23.6.28	
高崎女子高等学校	液体窒素	理科授業	23.6.29	23.7.2
富岡市立黒岩小学校	昆虫標本セット	理科授業	23.6.28	23.6.29
群馬大学工学部	化石のレプリカ作成セット	理科指導	23.8.13	23.8.20
群馬大学工学部	クリノメーター	理科指導	23.8.13	23.8.20
富岡市立一ノ宮小学校	反射式、屈折式天体望遠鏡、フィールドスコープ	天体観察会	23.8.8	23.8.13
松井田高等学校	液体窒素	理科授業	23.7.18	23.7.22
吉井高等学校	液体窒素	理科授業	23.7.7	
下仁田町立馬山小学校	屈折式天体望遠鏡	観望会	23.8.11	23.8.13
NPO法人手をさしのべて	液体窒素セット	理科実験	23.8.23	23.8.24
藤岡市立北中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.9.19	23.9.23
富岡市立北中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.8.30	23.9.6
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	23.8.5	
富岡市立妙義中学校	液体窒素	教職員研修会	23.8.9	23.8.10
太田市立西中学校	液体窒素セット	理科授業	23.8.17	23.8.18
下仁田町立馬山小学校	動物頭骨標本	保健授業	23.8.27	23.9.3
富岡市立丹生小学校	液体窒素セット	科学クラブ	23.8.31	23.9.1
桐生市立黒保根小学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	23.10.1	23.10.15
下仁田町立下仁田中学校	歯のレプリカセット	理科授業	23.8.31	23.9.7
勢多農林高等学校	液体窒素セット	理科授業	23.9.7	23.9.14
高崎市立城南小学校	化石のレプリカ作成セット	科学クラブ	23.10.25	23.11.2
高崎市立箕郷中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.9.10	23.9.18
下仁田町立馬山小学校	屈折式天体望遠鏡、屈折式天体望遠鏡	観望会	23.9.7	23.9.13
富岡市立妙義中学校	液体窒素	理科授業	23.9.13	
中央中等教育学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	理科授業	23.10.18	23.10.28
高崎市立六郷小学校	化石のレプリカ作成セット	科学クラブ	23.9.24	23.9.30
富岡市立東中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.9.28	23.9.30
下仁田町立下仁田小学校	動物頭骨標本	保健指導	23.11.1	23.11.11
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	23.9.14	
明和県央高等学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	23.10.16	23.10.22
下仁田町立下仁田中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.9.30	23.10.6

高崎市立南八幡小学校	化石のレプリカ作成セット	科学クラブ	23.10.19	23.10.21
上野学園中学校・高等学校	化石のレプリカ作成セット	理科実験教室	23.11.1	23.11.11
高崎市立豊岡小学校	屈折式天体望遠鏡	理科授業	23.9.27	23.10.1
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	23.9.30	
安中市立松井田小学校	液体窒素セット	科学クラブ	23.11.15	23.11.16
高崎市立中居小学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	歯科指導	23.11.18	23.12.2
前橋市立桃瀬小学校	液体窒素セット	科学クラブ	23.10.8	23.10.15
高崎市立倉賀野中学校	動物頭骨標本	理科授業	23.10.30	23.11.1
高崎市立豊岡小学校	いろいろな化石セット	理科授業	23.10.14	23.10.21
前橋市立桃瀬小学校	化石のレプリカ作成セット	科学クラブ	23.10.15	23.10.28
神流町教育委員会	反射式天体望遠鏡	星空観察会	23.11.26	23.11.27
前橋工業高等学校	液体窒素セット	理科授業	23.10.20	23.10.25
伊勢崎工業高等学校	液体窒素	理科授業	23.10.20	23.10.22
前橋工業高等学校	液体窒素セット	理科授業	23.10.25	23.10.28
高崎市立南八幡中学校	液体窒素セット	理科授業	23.10.25	23.10.28
富岡市立丹生小学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	保健指導	23.11.4	23.11.15
高崎市立宮沢小学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	23.11.8	23.11.15
高崎市立金子南小学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	23.11.20	23.11.23
高崎市立八幡小学校	教育用ビデオ	理科授業	23.11.13	23.11.27
藤岡市立東中学校	液体窒素	理科授業	23.11.30	23.12.2
榛東村立南小学校	液体窒素	科学クラブ	23.11.22	23.11.27
明和県央高等学校	動物頭骨標本 歯のレプリカセット	理科授業	24.1.14	24.1.21
藤岡市立日野小学校	液体窒素	理科授業	23.12.16	23.12.17
渋川市立渋川北中学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	23.12.14	23.12.21
前橋市立桃瀬小学校	歯のレプリカセット	教材研究	23.12.24	24.1.7
前橋市立桃瀬小学校	動物頭骨標本 、 歯のレプリカセット、液体窒素セット	理科授業	24.1.21	24.1.29
桐生市立新里中学校	液体窒素セット	理科授業	24.1.6	24.1.13
桐生市立新里中学校	液体窒素セット	理科授業	24.1.13	24.1.20
安中市立松井田南中学校	いろいろな化石セット メガネウラパネル ストロマトライト	理科授業	24.1.9	24.1.14
勢多農林高等学校	液体窒素	理科授業	24.1.18	
富岡市立妙義中学校	液体窒素	理科授業	24.1.18	
桐生市立新里中学校	液体窒素セット	理科授業	24.1.31	24.2.10
富岡市立東中学校	液体窒素	技術科授業	24.2.26	24.2.28
大泉町立西中学校	液体窒素	理科授業	24.2.11	24.2.18
沼田市立利根中学校	液体窒素	理科授業	24.2.4	
高崎市立片岡中学校	液体窒素	理科授業	24.2.19	24.2.22

安中市立第二中学校	いろいろな化石セット	理科授業	24.2.16	24.2.21
伊勢崎工業高校	液体窒素	理科授業	24.3.10	
大泉町立南中学校	液体窒素	理科授業	24.2.21	
安中市立松井田南中学校	剝製	理科授業	24.2.21	24.2.29
高崎市立倉賀野中学校	液体窒素セット	理科授業	24.3.6	24.3.7
高崎市立倉賀野中学校	いろいろな化石セット	理科授業	24.3.13	24.3.15
安中市立松井田南中学校	液体窒素セット	理科授業	24.2.29	24.3.1
太田市立西中学校	液体窒素セット	理科授業	24.3.20	24.3.23
高崎市立矢中小学校	液体窒素セット	理科授業	24.2.18	24.3.19
富岡市立東中学校	液体窒素	技術科授業	24.3.15	24.3.17
上野村立上野小学校	液体窒素	理科授業	24.3.13	
上野村立上野小学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	24.3.13	24.3.16
安中市立第二中学校	化石のレプリカ作成セット	理科授業	24.3.20	24.3.23

⑤ 博物館実習

学芸員資格取得のため、当館での実習を希望した学生を対象に博物館実習を行った。

・募集期間：平成 23 年 4 月 1 日（金）～4 月 30 日（土）

・受入期間：平成 23 年 8 月 1 日（月）～8 月 11 日（木）〔実日数 10 日間〕

・受入人数：　１２名（大学別の内訳は下表）

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
帝京大学	２名	信州大学	１名	新潟大学	１名
日本大学	１名	大東文化大学	１名	専修大学	１名
帯広畜産大学	１名	北里大学	１名	東京農業大学	１名
高崎経済大学	２名				

・主な内容

（講義）「学芸員を目指す人たちへ」、「博物館の組織」、「学芸業務」、「教育普及業務」、「資料の保管・維持管理」、「企画展のできるまで」等

（実習）資料整理業務実習（哺乳類、魚類、昆虫、貝類、植物、岩石、古生物）

教育普及活動実習（科学教室「サイエンスサタデー」の準備）

企画展計画立案・展示製作実習

１班：「じつは花びらじゃない!?　～本当の花を探してみよう～」

２班：「テイク オフ !!　―昆虫の飛翔のヒミツ！」

３班：「アサギマダラ 2000km の旅　～きみも調査に出かけよう～」

企画展解説実習

⑥ インターンシップ

大学の学外実習として、インターンシップ実習生を受入れた。

・受入期間：平成 23 年 8 月 11 日（木）～8 月 20 日（土）〔実日数 10 日間〕

・受入人数：　１名（日本大学生産工学部）

・主な内容：資料整理業務実習

(3)　学会等の開催

① 水草研究会

水草研究会第 33 回全国集会（群馬）のうち、総会及び研究発表会場として当館を使用した（懇親会は高崎市、エクスカーションは邑楽町・板倉町）。本集会は水草研究会

と当館の共催で実施したものである。同会は水生植物に関係する学術団体で、会誌「水草研究」は 2012 年 3 月末現在 97 号まで発行されている。本県で同会の集会が開催されるのは、今回が初めてである。

本集会参加者は、大学教員から学生、アマチュア研究者、企業や国の機関の関係者まで多岐にわたった。近年の保全生物学のニーズから、発表の半数以上は絶滅危惧種・外来種の生態や、保全・再生のための実践的研究に関するものであった。また、会員向けに群馬県の水生植物の標本・レプリカとパネルの展示を行った。さらに、発表会前日に、希望者を対象として、第二収蔵庫の水生植物標本の閲覧を行った（実績 5 名：シャジクモ類、ガマ属、ヒメコウガイゼキショウ）。なお、研究集会の実施概要は水草研究会誌 96 号に採録してある。

なお、下の報告は当館開催に関係する分のみである。

・開催日時：平成 23(2011)年 8 月 20 日（土）13:00～17:00
・実施会場：自然史博物館（学習室・会議室・図書室前廊下）
・参加人数：55 名
・実施内容：総会、研究発表会、群馬の水生植物の展示
・発表件数：口頭 9 件、ポスター10 件

② 日本古生物学会

化石に関係する国内学術団体の一つである日本古生物学会（会長　間嶋隆一　横浜国立大学教授）の第 161 回例会を、同学会との共催で開催した。当館が同学会例会を共催するのは、平成 12（2000）年６月の第 149 回例会に次いで２度目となる。学会開催にあたっては、富岡市に後援して頂き、また 20 日夜に市内で開催した懇親会には富岡市長ならびに市総務部長にも出席して頂いた。主要会場も、前回開催時に準じ、市の御厚意により富岡市生涯学習センターを全館使用させて頂いた。

学会参加者は、大学教員や学生、博物館関係者、高校等の教員、アマチュア研究者など多岐にわたった。従来の例会や年会と同様に、研究対象となっている分類群は脊椎動物から微化石まで様々で、古生物地理や古環境、古生態、形態解析、生層序などセンター内の３つの会場で活発な発表と議論がなされた。

なお、群馬での開催にあわせた当館での標本の特別観覧も７件申請され、22 日午前などに担当職員で対応した。

・開催日時：平成 24（2012）年１月 20 日（金）13 時～22 日（日）17 時
・実施会場：20 日・21 日　富岡市生涯学習センター
　　22 日　自然史博物館（学習室・実験室・展示室）
・参加人数：257 名（スタッフを含む）
・プログラム：20 日 シンポジウム「日本周辺の海生動物相の形成　～本州中部域の新第三紀海生動物相の特徴～」
　　懇親会（於　ホテルアミューズ富岡）
　　21 日 口頭発表（59 件）、ポスター発表（36 件）、夜間小集会（1 件）、ポスター賞表彰式
　　22 日 博物館見学
・普及講演会「貝の化石に魅せられて 40 年」
　講師・・国立科学博物館 研究主幹兼コレクションマネージャー
　　加瀬友喜博士（日本古生物学会・前会長）

※　学会参加者に配布された講演予稿集は、近日中に日本古生物学会ホームページ（下記）でその PDF ファイルを閲覧・ダウンロードできる予定。
http://www.palaeo-soc-japan.jp/meetings.html

③　群馬県野生生物調査・対策報告会（2011）の実施　参加人数：80 名

「群馬の自然の『いま』を伝えよう」をスローガンに、行政および民間団体が群馬県で行っている野生生物の調査、保護・保全活動等について一般参加者を対象に、報告を行うものである。2008 年度～2010 年度は、行政担当者による報告であったが、今年度から、群馬県自然環境調査研究会、NPO 群馬県自然保護連盟、群馬野外生物学会、公益財団法人 日本自然保護連盟、NPO ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県野生きのこ同好会、財団法人 尾瀬保護財団、利根沼田自然を愛する会、日本野鳥の会群馬、ヤリタナゴ調査会、かんな川水辺の楽校運営協議会、赤城姫を愛する集まり、NPO 法人 日本チョウ類保全協会が加わった。

今年度の報告は 12 題あり、（財）尾瀬保護財団、群馬県自然環境課自然環境係、ぐんま昆虫の森、ヤリタナゴ調査会、桐生自然観察の森、ＮＰＯ法人 日本チョウ類保全協会、群馬県水産試験場、群馬県林業試験場、群馬県立自然史博物館が報告した。内容は、ヤリタナゴ（群馬県絶滅危惧Ⅰ類、藤岡市天然記念物）、ヒメギフチョウ（群馬県絶滅危惧Ⅰ類、群馬県天然記念物）などの保全・保護活動、県内で増加傾向にある特定外来種コクチバスの現状と対策、シカ等の野生動物による植生の被害、登山ブームで荒廃が進む至仏山の対策などである。

報告会の要旨集を、当館 HP に掲載した。

http://www.gmnh.pref.gunma.jp/research/2011/

・開催日時：平成 24(2012)年 2 月 12 日（日）13:00～17:00
・実施会場：自然史博物館（学習室）
・参加人数：80 名
・実施内容：ミニ講座、調査・研究報告
・発表件数：口頭 12 件
・共催：群馬県自然環境課

3　資料収集・管理

(1) 資料管理

①温湿度管理

管理場所	管理状況
第１収蔵庫	夏季：20℃、50%　冬季：18℃、50%　春秋：19℃、50%
第２収蔵庫	夏季：20℃、47%　冬季：18℃、47%　春秋：19℃、47%
第３収蔵庫	夏季：20℃、50%　冬季：18℃、50%　春秋：19℃、50%
常設・企画展示室	常設 1F：20℃･50%　常設 2F：21℃･50%　企画 22℃･50%

②資料の安全な保護対策

ア　文化財害虫等への忌避対策

忌避対策として以下の２つを実施した。

○展示室およびバックヤードでの誘因粘着式トラップの設置による害虫の捕獲
○第二収蔵庫出入り口に積層タイプの除塵粘着シートのマットを設置し、害虫等の侵入を防いだ。

イ 文化財害虫等の燻蒸作業

番号	作業場所	実施内容	実施日	受託者	使用薬剤
1	第二収蔵庫（生物系）燻蒸	防虫	平成 23 年 6 月 21 日～25 日	中部資材	ヴァイケーン
	常設展示室（2 階クマ類）	防虫	平成 23 年 6 月 21 日～25 日	中部資材	ヴァイケーン
2	第１回燻蒸庫燻蒸	防虫 防カビ	平成 23 年 12 月 14 日～19 日	関東港業株式会社	エキヒューム S
3	燻蒸庫保守点検ならびに 第２回燻蒸庫燻蒸	防虫 防カビ	平成 24 年 2 月 21 日～24 日	関東港業株式会社	エキヒューム S

②基準標本と天然記念物の状況

正基準標本 Holotype

No.	分類群等			標本番号	種名
1	化石	脊椎動物	鳥類	GMNH-PV-170	*Limnofregata hasegawai* Olson et Matsuoka, 2005 ハセガワグンカンドリ
2	化石	無脊椎動物	節足動物 三葉虫類	GMNH-PI-1341	*Pseudophillipsia kiriuensis* Kobayashi et Hamada, 1984
3	化石	無脊椎動物	節足動物 十脚類	GMNH-PI-1701	*Nipponopon hasegawai* Karasawa, Kato et Terabe, 2006 ハセガワニッポノポン
4	化石	無脊椎動物	腕足動物	GMNH-PI-1256	*Eolyttonia kiryuensis* Tazawa et Takakuwa, 2009
5	化石	脊椎動物	哺乳類	GMNH-PV-2401	*Joumocetus shimizui* Kimura et Hasegawa, 2010 ジョウモウケタス
6	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3158	*Ikeyacythereis kumejimensis* Tanaka, Hasegawa et Nomura, 2010
7	化石	無脊椎動物	軟体動物 二枚貝類	GMNH-PI-2116	*Saccella annakensis* Kurihara, 2010
8	化石	無脊椎動物	軟体動物 二枚貝類	GMNH-PI-2164	*Limopsis nakajimai* Kurihara, 2010
9	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3167	*Hemicytherura huangi* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
10	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3170	*Hemicytherura notoensis* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
11	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3173	*Hemicytherura okuboi* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
12	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3182	*Hemicytherura choeae* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
13	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3185	*Hemicytherura japonica* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
14	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3188	*Hemicytherura taiwanensis* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)

等価基準標本 Syntype

No.	分類群等			標本番号	種名
1	化石	脊椎動物	魚類	GMNH-PV-042	*Sebastes kanezawai* (Niino, 1951)

従基準標本 Paratype

No.	分類群等			標本番号	種名
1	化石	無脊椎動物	節足動物 三葉虫類	GMNH-PI-1342	*Pseudophillipsia kiriuensis* Kobayashi et Hamada, 1984
2	化石	無脊椎動物	節足動物 十脚類	GMNH-PI-1700	*Hoploparia kamimurai* Kato et Karasawa, 2006 カミムラホプロパリア
3	化石	無脊椎動物	腕足動物	GMNH-PI-1257, 1258	*Eolyttonia kiryuensis* Tazawa et Takakuwa, 2009
4	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3159	*Ikeyacythereis kumejimensis* Tanaka, Hasegawa et Nomura, 2010
5	現生	無脊椎動物	節足動物 昆虫類	GMNH	*Uresiphita fusei* Inoue, 1982 イタクラキノメイガ
6	化石	無脊椎動物	軟体動物 二枚貝類	GMNH-PI-2113-15, 2117-2124	*Saccella annakensis* Kurihara, 2010
7	化石	無脊椎動物	軟体動物 二枚貝類	GMNH-PI- 2165-70	*Limopsis nakajimai* Kurihara, 2010

従基準標本（別性） Allotype

No.	分類群等			標本番号	種名
1	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3160-61	*Ikeyacythereis kumejimensis* Tanaka, Hasegawa et Nomura, 2010
2	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3168	*Hemicytherura huangi* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
3	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3171	*Hemicytherura notoensis* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
4	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3174	*Hemicytherura okuboi* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
5	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3183	*Hemicytherura choeae* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
6	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3186	*Hemicytherura japonica* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)
7	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3189	*Hemicytherura taiwanensis* Kaseda et Ikeya, 2011 (in Tanaka, Kaseda and Ikeya, 2011)

同地基準標本 Topotype

No.	分類群等			標本番号	種名
1	化石	無脊椎動物	節足動物 貝虫類	GMNH-PI-3162-64	*Ikeyacythereis wutzushuii* (Hu et Tao, 2008) (in Tanaka, Hasegawa et Nomura, 2010)

国指定　特別天然記念物

No.	分類群等			標本番号	種名	特別指定年月日
1	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-1028	*Diomedea albatrus* Pallas, 1769 アホウドリ	1962.04.19
2	動物	脊椎動物	哺乳類	GMNH-VM-066 ほか	*Capricornis crispus* (Temminck, 1836) カモシカ	1955.02.15
3	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-855	*Spilornis cheela* (Latham, 1790) カンムリワシ	1977.03.15
4	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-677 ほか	*Grus japonensis* (Muller, 1776) タンチョウ	1952.03.29
5	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-936 ほか	*Lagopus mutus* Montin, 1781 ライチョウ	1955.02.15
6	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA	*Nipponia nippon* (Temminck, 1835) トキ	1952.03.29

国指定　天然記念物

No.	分類群等			標本番号	種名	指定年月日
1	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-546 ほか	*Aquila chrysaetos* (Linnaeus, 1758) イヌワシ	1965.05.12
2	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-4658 ほか	*Parnassius eversmanni daisetsuzanus* Matsumura, 1926　ウスバキチョウ	1965.05.12
3	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-847 ほか	*Haliaeetus pelagicus* (Pallas, 1811) オオワシ	1970.01.23
4	動物	無脊椎動物	甲殻類	GMNH-IC-113	*Coenobita cavipes* Stimpson, 1858 オカヤドカリ	1970.11.12
5	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-31292 ほか	*Vacciniina optilete daisetsuczana* (Matsumura, 1926)　カラフトルリシジミ	1967.05.02
6	動物	脊椎動物	爬虫類	GMNH-VR-289	*Plestiodon kishinouyei* (Stejneger, 1901)　キシノウエトカゲ	1975.06.26
7	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-9674 ほか	*Oeneis melissa daisetsuzana* Matsumura, 1926　ダイセツタカネヒカゲ	1965.05.12

8	動物	脊椎動物	鳥類	GMNH-VA-959	*Anser albifrons* (Scopoli, 1769) マガン	1971.06.28
9	動物	脊椎動物	魚類	GMNH-VP-197 ほか	*Tanakia tanago* (Tanaka, 1909) ミヤコタナゴ	1974.06.25
10	動物	脊椎動物	哺乳類	GMNH-VP-197 ほか	*Tanakia tanago* (Tanaka, 1845) ヤマネ	1975.06.26

県指定　天然記念物

No.	分類群等			標本番号	種名	指定年月日
1	地球	鉱物		GMNH-EM-781	Zunyite ズニ石（みなかみ町入須川産）	1973.08.21
2	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-858　ほか	*Colias palaeno aias* Fruhstorfer, 1903 ミヤマモンキチョウ	1977.04.01
3	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-2203　ほか	*Erebia niphonica* (Janson, 1877) ベニヒカゲ	1977.04.01
4	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-2203　ほか	*Aporia hippia japonica* Matsumura, 1919 ミヤマシロチョウ	1977.04.01
5	動物	無脊椎動物	昆虫類	GMNH-II-3332 ほか	*Luehdorfia puziloi inexpecta* Sheljuzhko, 1913　ヒメギフチョウ	1976.03.07
6	動物	脊椎動物	両生類	GMNH-VR-206 ほか	*Hynobius lichenatus* Bouleger, 1883 トウホクサンショウウオ	2007.03.27
7	動物	無脊椎動物	両生類	GMNH-VR-035 ほか	*Hynobius kimurae* Dunn, 1923 ヒダサンショウウオ	2007.03.27
8	化石	脊椎動物	両生類	GMNH-PV-001　ほか 1 点	*Rana* aff. *architemporalia* ムカシアカガエル	1996.03.29
9	化石	脊椎動物	哺乳類	GMNH-PV-2401	*Joumocetus shimizui* Kimura et Hasegawa, 2010　ジョウモウケタス	2012.03.23

(2) 収蔵資料数

番号	分　　野	23 年度	全登録
1	哺乳類	565	1,947
2	鳥類	1	1,664
3	両生・爬虫類	28	626
4	魚類・円口類	4	767
5	昆虫	1,554	36,242
6	クモ類	4	51
7	甲殻類	9	470
8	その他の節足動物	4	6
9	軟体動物	68	10,450

10	その他の無脊椎動物	20	155
11	ロット標本	0	578
12	種子植物	3,672	50,554
13	シダ植物	378	6,141
14	蘚苔類	0	670
15	藻類	13	331
16	地衣類	0	313
17	菌類	403	3,743
18	細菌類	0	0
19	人類	1	1,910
20	古動物	469	4,688
21	古植物	0	2,821
22	岩石	861	2,210
23	鉱物	45	1,781
24	環境･地質現象	0	43
合　計		8,099	128,161

(3) 資料購入

番号	資　料　名　称	分　野	数量	購　入　業　者
1	ハイイロギツネ頭骨（教育普及用）	哺乳類	1	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
2	カンジキウサギ頭骨（教育普及用）	哺乳類	1	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
3	アメリカアナグマ頭骨（教育普及用）	哺乳類	1	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
4	タヌキ頭骨（教育普及用）	哺乳類	1	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
5	アライグマ頭骨（教育普及用）	哺乳類	1	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
6	*Dactylicoceras* 実物化石（教育普及用）	古生物	12	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
7	*Douvilleiceras* 実物化石（教育普及用）	古生物	12	(株) ｾﾞﾈﾗﾙｻｲｴﾝｽｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ
8	スピノサウルス胴椎骨レプリカ	古生物	1	(株) パレオサイエンス
9	葛生産ナウマンゾウ化石複製品	古生物	16	合名会社　中馬工房
10	県産鉱物資料調査委託	鉱物		(株) ホリミネラロジー

(4) 委託（製作・資料整理）

番号	委 託 名 称	分野	数量	委 託 先 名 称	用 途
1	スピノサウルス上顎部分骨レプリカ作製業務	古生物	1	(株) パレオサイエンス	展　示
2	魚類標本製作業務委託	魚類	1	(有) 上野剥製所	展　示
3	ブルーギル剥製標本製作業務委託	魚類	1	大島　宏	展　示
4	アイヌ犬剥製製作委託	哺乳類	1	(有) 尼ヶ崎剥製標本社	展　示
5	剥製製作業務委託	鳥類・哺乳類	9	(有) 尼ヶ崎剥製標本社	展　示
6	魚類標本製作業務委託	魚類	2	(有) 尼ヶ崎剥製標本社	展　示
7	菌類レプリカ製作業務委託	菌類	3	(株) 西尾製作所	展　示
8	県産鉱物資料調査委託	鉱物	9	(株) ホリミネラロジー	展　示

(5) 寄贈資料・管理移管資料

番号	受贈(移管)資料名称	分野	数量	受贈(移管)者	受付年月日
1	折田層産エビ化石	古生物	4	唐澤　寛	H23.4.5
2	ヒトデ化石（舞子貝層産）	古生物	1	大谷　洋子	H23.5.3
3	シダ植物さく葉標本等	植物	2601	粟田　郁男	H23.5.8
4	オオタカ剥製標本等（管理移管）	動物 古生物	35	県立高崎高等学校	H23.6.2
5	海産軟体動物・甲殻類等標本	無脊椎動物	8 箱	佐藤　幸江	H23.6.29
6	キンケイチョウ、テン剥製	鳥類 哺乳類	2	吉田蔵之介	H23.8.8
7	ヒダサンショウウオほか液浸標本（管理移管）	動物 植物	120	県立前橋南高等学校	H23.9.8
8	キンケイチョウ剥製	鳥類	1	個人（高崎市在住）	H23.10.18
9	原市層産貝類化石（移動博物館用）	古生物	7	森平　利政	H23.10.29
10	緑町層産フジツボ化石	古生物	3	石原　克彦	H23.11.1
11	メガネカイマン剥製（管理移管）	爬虫類	1	富岡市	H23.11.9
12	折田層産海藻化石	古生物	1	唐澤　寛	H23.11.25
13	イタチ剥製、ニホンジカ角等	哺乳類等	28	富岡市立丹生小学校	H24.1.18
14	菌類関係書籍（月刊特産情報）	菌類	152	富岡市	H24.2.8
15	岩室層・山中地溝帯・兜岩層等各種化石標本	古生物	1578	井上　浩吉	H23.11.25
16	スズメ等鳥類剥製標本	鳥類 哺乳類	23	個人（安中市在住）	H24.3.18
17	ニホンカモシカ毛皮（明治時代のもの）	哺乳類	1	山鹿　英助	H24.3.18
18	瀬戸内海産ゾウ類化石等	古生物等	15	山岸　賢司	H24.3.20
19	陸棲哺乳類検体	哺乳類	320	県内市町村、環境森林事務所等	通年
20	鳥類資料	鳥類	15	県内市町村、環境森林事務所等	通年
21	両生・爬虫類資料	両生 爬虫類	7	県内市町村、環境森林事務所等	通年

(6) 寄託資料

番号	寄託資料名称	数量	寄託者名称	寄　託　期　間
	今年度は無し			

(7) 貸出資料

番号	貸出資料名称	数量	貸出先名称	貸出期間	備　考
1	アマルガサウルス全身骨格	1	神流町恐竜センター	H10.3.23-	前年度から継続
2	現生シーラカンス鱗標本の画像	1	福井市自然史博物館	H22.12.18～ H23.5.15	前年度から継続
3	コケムシ化石の画像	2	東京書籍株式会社	H23.1.7～ H24.3.31	前年度から継続
4	トゥオジャンゴサウルス全身骨格等	4	神流町恐竜センター	H23.4.1～ H23.12.15	
5	パキケファロサウルス頭骨等	9	神流町恐竜センター	H23.4.1～ H23.12.15	
6	ティランノサウルスの歯の画像	1	株式会社美和企画	H23.2.22～ H23.5.18	前年度から継続
7	カモハシリュウ足跡等	13	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館	H23.3.2～ H23.6.19	前年度から継続
8	カマラサウルス亜成体全身骨格	1	国立科学博物館・朝日新聞社	H23.6.18～ H23.10.16	
9	松葉石標本	2	太田市教育委員会（高山彦九郎記念館）	H23.3.9～ H23.7.10	前年度から継続
10	シガマッコウ（画像データ）	1	長野市立博物館分館 信州新町化石博物館	H23.4.10～ H23.12.11	
11	一志層群産ウミユリ化石	1	名古屋大学博物館	H23.4.19～ H23.9.6	
12	オルステン産化石を含む石灰岩	2	京都大学総合博物館	H23.5.10～ H23.5.20	
13	ディノサウロイド模型、ディメトロドン生体復元模型等	4	栃木県立博物館開館30周年記念プレ企画展実行委員会	H23.6.30～ H23.9.16	
14	チーター剥製、スミロドン頭骨等	11	株式会社TBSテレビ	H23.5.12～ H23.5.14	放送目的
15	マメンキサウルス全身骨格等	9	株式会社南日本新聞社	H23.7.1～ H23.8.31	
16	オオサンショウウオ剥製	1	麻布大学獣医学部	H23.5.26～ H23.10.2	
17	アマルガサウルス全身骨格等	12	三笠市立博物館	H23.6.10～ H23.11.15	
18	チョウ類拡大模型、昆虫標本等	13	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館	H23.6.10～ H23.9.27	
19	アースロフィクス等	10	佐野市葛生化石館	H23.6.1～ H23.11.30	
20	陸産貝類標本	16	県立富岡東校等学校	H23.6.19～ H23.6.28	

21	シノサウロプテリクス全身骨格等	12	佐賀県立宇宙科学館ゆめぎんが	H23.7.4～H23.9.15	
22	始祖鳥（ミュンヘン標本）全身骨格	1	恐竜博 2011（国立科学博物館・朝日新聞社）	H23.6.17～H23.10.16	
23	世界最大の三葉虫複製品等	48	みどり市大間々博物館（コノドント館）	H23.7.1～H23.9.9	
24	トゥプクスアラ、プテロダウストロ	2	所沢航空発祥記念館	H23.7.9～H23.8.31	
25	コエラカントゥス全身骨格等	30	東海大学社会教育センター（海洋科学博物館）	H23.7.1～H23.9.9	
26	アルマジロ剥製	1	県立ぐんま昆虫の森	H23.6.28～H23.9.9	
27	とびだす!ティランノサウルス、とびだす！キューブほか１	3	札幌市青少年科学館	H23.7.26～H23.8.21	
28	トゥプクスアラ、パレオパラドキシア、ファルコナーゾウ等	7	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	H23.9.21～H24.1.19	
29	飯島正広氏撮影写真パネル	5	フォトクラブ　こもろ	H23.8.28～H23.9.18	
30	外来生物関係パネル・標本	10	桐生自然観察の森	H23.9.27～H23.11.4	
31	ゴニオフォリス全身骨格、カマラサウルス幼体全身骨格等	21	大阪大学総合学術博物館	H24.3.10～H24.7.20	24 年度へ継続
32	アライグマ、カミツキガメ	2	安中市立松井田南中学校	H24.2.22～H24.2.29	
33	ヨツボシカミキリ乾燥標本	2	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団	H24.3.12～H24.4.11	24 年度へ継続

(8) 借用資料

番号	借用資料名称	数量	借用先名称	借 用 期 間	備考
1	ネコの脳・延髄等９点、ヒト脳断面等４点	13	麻布大学、神奈川歯科大学	H23.2.24～H23.5.31	前年度から継続
2	３Ｄ出力モデル（動脈瘤、脳の発育各種）等	一式	株式会社エヌ・ティー・エス	H23.3.10～H23.5.31	前年度から継続借用料
3	脳外科手術道具等	8	函館新都市病院	H23.2.9～H23.5.31	前年度から継続
4	平成 22 年度イノシシ受入台帳	1	ＪＡあがつま沢田支所	H23.4.27～H23.5.7	
5	県内空中写真（No.71～73）	一式	県環境森林部林政課	H23.5.13～H23.9.30	

6	K／T境界層標本（北海道産）	1	馬場健司	H23.4.1～H26.3.31	継続
7	アンモナイト（ヘテロケラス）等化石標本	7	松原剛史	H23.4.1～H26.3.31	継続
8	スピノサウルス生体モデル等	10	飯田市美術博物館	H23.7.4～H23.11.30	
9	アロサウルス頭骨、タルボサウルス頭骨（レプリカ）	2	みどり市大間々博物館（コノドント館）	H23.6.1～H23.12.10	
10	白亜紀シーラカンス類（マウソニア）	1	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	H23.6.17～H23.12.10	
11	ヴェロキラプトル全身骨格	1	みどり市大間々博物館（コノドント館）	H23.9.1～H23.12.10	
12	戸台層産ウェイチセリア標本	一式	相場博明	H23.6.1～H23.12.10	
13	イグアノドン歯化石・マンテル関係資料	3	所　十三	H23.6.1～H23.12.10	
14	バハリア産植物化石	一式	富田京一	H23.6.1～H23.12.10	
15	バリオニクス（画像）	2	林原自然科学博物館	H23.6.1～H23.9.30	
16	現生マングローブ関係標本（さく葉標本、種子標本等）	13	パリノ・サーヴェイ株式会社	H23.6.20～H23.11.30	
17	トラ骨格標本	一式	浜松市動物園	H23.6.17～H24.3.31	
18	山中層群産アンモナイト	27	酒井直一	H23.7.4～H23.12.10	
19	テリジノサウルス前肢（レプリカ）	1	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	H23.9.15～H23.12.10	
20	カルカロドントサウルス頭骨（レプリカ）	1	国立科学博物館	H23.9.12～H23.11.28	
21	キノコ等写真パネル	59	埴　沙萠	H23.8.26～H24.3.4	使用料
22	ヨーロッパフラミンゴ幼鳥（画像）	2	桐生が岡動物園	H24.2.1～H24.3.31	
23	カガミダイ等魚類剥製標本	14	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	H24.2.20～H24.5.31	
24	ジャイアントパンダ剥製、サンゴヘビ模型等	8	国立科学博物館	H24.3.8～H24.5.31	
25	アオダイショウ生体（成蛇）等	6	財団法人 日本蛇族学術研究所	H24.3.14～H24.5.31	
26	テズルモズル乾燥標本等	11	松原剛史	H24.3.23～H24.9.7	

28	ストロマトライト等岩石資料	9	神奈川県立生命の星・地球博物館	H24.4.1～H25.3.31	期間更新

(9) 特別観覧

番号	観覧資料名称	数	特別観覧申請者		申請期間	備考
1	ツキノワグマ等	17	帯広畜産大学	佐々木基樹	H23.5.28	
2	恐竜・哺乳類化石、哺乳類剥製展示資料	30	東京農業大学農学部バイオセラピー学科	佐々木　剛	H23.6.10	
3	トリケラトプス、マメンキサウルス	2	株式会社ポプラ社児童書編集局	高林　淳一	H23.7.1	有料
4	利根川河川礫	一式	高崎市教育委員会	角田　真也	H23.7.10	
5	カマラサウルス等恐竜５種類	5	株式会社小学館出版局	山川　史郎	H23.7.21	有料
6	トリケラトプス等恐竜７種類	7	株式会社小学館出版局	山川　史郎	H23.7.30	有料
7	ムササビ等骨格標本	13	株式会社美和企画（学習研究社）	笹原　依子	H23.10.6	有料
8	恐竜卵化石標本	一式	東京学芸大学教育学部自然科学系	佐藤たまき	H23.11.22	
9	小根山森林公園から移管の鳥類標本等	10	日本野鳥の会群馬支部	深井　宣男	H23.12.25	
10	富岡層群産キヌタレガイ化石	一式	上越教育大学　自然系	天野　和孝	H24.1.19	
11	安中層群産クジラ類化石標本	一式	福井県立恐竜博物館	一島　啓人	H24.1.22	
12	安中層群産無脊椎動物化石標本	一式	高知大学理学部自然環境科学科	近藤　康生	H24.1.22	
13	山中層群産異状巻アンモナイト	一式	早稲田大学教育学部地球科学専修	平野　弘道	H24.1.22	
14	富岡層群産ウミガメ化石標本	一式	東京大学総合研究博物館	中島　保寿	H24.1.22	
15	ヘスペロルニス全身骨格標本	1	北海道大学大学院	田中　公教	H24.1.22	
16	群馬県産束柱類化石標本	一式	瑞浪市化石博物館	安藤　佑介	H24.1.22	
17	ジョウモウクジラ等クジラ類化石標本	3	Otago University, New Zealand	Felix Marx	H24.1.29-31	
18	化石標本（ウミサソリ、アカガエル）	2	株式会社NHKエデュケーショナル科学健康部	近藤　浩正	H23.12.28	
19	キリン（骨・蹄）	3	横浜市立野毛山動物園	松本　令以	H24.2.16	

(10) 画像等使用許可

番号	使用画像名称	数	使用者名称	使用開始日
1	サファイア等 鉱物･岩石標本	31	ネイチャープロ編集室(幻冬舎[刊]パワーストーン)	H23.4.1-
2	トリケラトプス全身骨格	1	株式会社講談社(講談社の動く図鑑 MOVE「恐竜」)	H23.6.1-
3	メガロドン（二枚貝） 化石	1	青森県八戸市（「八戸ポータルミュージアムはっち」の展示）	H23.6.7-
4	アカネズミ全身骨格	1	有限会社ハユマ(日本図書センター[刊]ホネからわかる！動物 3D 図鑑)	H23.7.1-
5	群馬県産スピノサウルス 類歯化石	1	築地書館株式会社（日本の恐竜図鑑）	H23.11.1-
6	南牧村産 アカガエル類化石	1	下仁田町教育委員会ジオパーク推進室 （下仁田町自然史館の展示）	H23.8.15-
7	「トリケラトプスの復元」動画データ	1	株式会社極東電視台（東海テレビ番組「クリビツ！[9/18 放送]」）	H23.9.3-
8	エコボール	1	株式会社パピルス（H24 年度発行数研出版チャート式中３理科）	H24.4.1-
9	カンラン石	1	株式会社ＮＨＫエデュケーショナル教育部 (放送大学番組「物質環境科学Ⅱ第 9 回」)	H24.4.1- H26.3.31
10	群馬県産 サンチュウリュウ化石	1	築地書館株式会社（日本の恐竜図鑑）	H23.11.1-
11	ティランノサウルス （動刻復元）	1	公益社団法人日本愛玩動物協会 （機関誌「愛玩動物」2012.1 月号）	H23.11.1-
12	カマラサウルス全身骨格	1	共同通信社科学部（10/26 配信のネイチャー論文に関する記事参考画像として配信）	H23.10.26-
13	アウストラロピテクスの ジオラマ	1	株式会社いまじん（日本テレビ番組「ヒルナンデス[11/2]」放送）	H23.11.2-
14	スピリッギナ、トリケラトプス等化石標本	5	株式会社第一学習社（検定教科書「地学基礎」関連書籍「教科書関連ファイル集 DVD-ROM）	H23.11.1-
15	タヌキ、ハクビシン等	4	上毛新聞社タカタイ編集室 （JOMO TAKATAI[12/9]）	H23.12.9
16	ハイデルベルク人等 化石人類頭骨	3	朝日新聞出版書籍編集部（「人類大移動アフリカからイースター島へ」）	H24.1.17-
17	トリケラトプス （歯の拡大）	1	株式会社エイジャ（朝日新聞出版[刊]週刊世界の博物館 38 号　国立科学博物館））	H24.1.31-
18	群馬県産ヘリコプリオン 化石（複製）	1	桐生地質の会　宮崎重雄 （桐生市[刊行予定]桐生の地誌）	H24.1.7-
19	化石標本 (ウミサソリ、アカガエル)	2	株式会社ＮＨＫエデュケーショナル　科学健康部 近藤浩正（BS 番組カンブリアン・ウォーズ）	H24.2.18-
20	スキフォクリニテス等古 生物標本	3	鹿児島県立博物館（同館常設展示）	H24.3.28-

21	マーチソン隕石等	22	財団法人千里文化財団 （河出書房新社[発行予定]「ビジュアル・ミュージアム」藤森武氏撮影写真）	H24.3.28-

(11)　資料修復

昨年度末３月１１日の東北地方太平洋沖地震ならびに、それ以降発生した余震によって、当館でも複数の古生物標本に被害が出た。被害が比較的軽微だったことから、館職員で応急処置を施したが、今後きちんとした修復をする必要がある。またディメトロドン実物全身骨格の棘突起のように修復に関して未着手のものも残っている。

①　トリケラトプス全身骨格の右後肢と右肋骨

常設展示Ａ－３（恐竜の時代）に展示されている恐竜トリケラトプスの全身骨格キャストの右後肢が地震によって脱落して前方に倒れ、肋骨にもたれかかった。さらにこれによって複数の右肋骨が止めてあるフレームからネジごとはずれ、遠心側が前方によってしまった。脊椎との関節部の固定用の木ネジも一部抜けかかった状態になった。応急処置として、右後肢を元に戻し、肋骨については元の位置に戻した。

②　コロンビアマンモス全身骨格の右肩甲骨

常設展示Ａ－５（人類の時代）に展示されているコロンビアマンモスの全身骨格キャストの右肩甲骨が地震によって約 90 度回転してしまい、外側面がほぼ前面を向いてしまっていた。応急処置として、複数の職員で肩甲骨を回転させて、ほぼ元通りの方向に戻した。また、今後地震が起きた場合でも回転しないようにワイヤーで固定した。

(12) 陸前高田市立博物館資料の修復

東日本大震災で被災した陸前高田市立博物館の昆虫標本が全国の昆虫担当が在籍する博物館、昆虫館で修復、保管されることになった。当館でも標本箱 5 箱、約 400 頭の甲虫標本を受け入れた。比較的標本の破損は少なかったが、密閉性の高い標本箱の中に泥とともに海水が流れ込んで汚れがひどい状態であった。早速、被災標本を新しい標本箱に入れ替えて、合わせて防虫剤、除湿剤を封入した。標本とラベルの汚れをブラシ等で洗浄し、壊れた脚等は、双眼実体顕微鏡で切断面を確認の上、該当個体を特定し修復を行った。箱内に入っていた昆虫の説明等は新規に同様にパネルを製作した。採集情報は将来的にデジタルデータとして活用したいという意向から Excel ファイルに入力した。修復を終えた標本は標本箱と共にエキヒュウム S で燻蒸した。今後、陸前高田市立博物館が再建されるまで当館の生物系収蔵庫で大切に保管したい。

(13)　科学系博物館情報ネットワーク開発事業自然史標本データ整備事業

国立科学博物館のＳＮｅｔ（科学系博物館情報ネットワーク開発事業）及びＧＢＩＦ(地球規模生物多様性情報機構)の生物標本収蔵データベースネットワークへの参加に伴い、当館の収蔵データベースシステムにあるデータの加工・変換を行った。

・変換データ数：7,120 件（延べ数）
・データ変換委託事業期間：平成 24 年 1 月 17 日～3 月 7 日
・データ変換業務委託先：株式会社 K-Bix

上記ネットワーク上の公開件数は、平成23年度末で51,261件である。

(14)　文献資料等の充実

○　新規購入図書冊数　　732 冊
○　寄贈受入れ図書冊数　699 冊

4　調査研究

(1)　上野村地域総合学術調査（自然史調査）

平成 23 年度から 25 年度までの 3 ヵ年にわたり、県南西部の多野郡上野村を対象として動植物と地質の総合的な調査を実施した。対象地域は一部で県の調査や北沢シオジ林の天然記念物指定に伴う調査が行われたものの、大部分の地域で生物学的・地学的知見が不足している場所が多く、かつ、電力資源や森林資源の開発、シカの侵入などにより生態系の変化が顕著に進行しつつある。よって、この地域の学術情報を証拠となる標本とともに収集・蓄積していくことが必要との判断から調査地域とした。

①　調査内容

・哺乳類　:小型哺乳類のトラップによる捕獲、カメラトラップ調査、痕跡調査、ライトセンサス調査、バットディテクターによるコウモリ調査
・両生類・爬虫類　:カエル・ヘビ類を中心に捕獲
・昆虫類　:捕虫網・トラップによる捕獲
・無脊椎動物　:軟体動物を中心に捕獲
・高等植物・蘚苔類・地衣類　:採集
・菌類　:採集
・地質　:岩石採取
・古生物　: 下部白亜系山中層群における露頭状況と産出化石

②　調査日および調査内容

第 1 回　4 月 20 日　昆虫類
第 2 回　4 月 26 日　無脊椎動物・菌類
第 3 回　5 月 18 日　昆虫類
第 4 回　5 月 23 日　無脊椎動物
第 5 回　6 月 10 日　無脊椎動物
第 6 回　6 月 23 日　維管束植物
第 7 回　6 月 24 日　無脊椎動物
　　維管束植物
第 8 回　7 月 6 日　昆虫類
第 9 回　7 月 27 日　小型哺乳類・菌類
第 10 回　8 月 7 日　無脊椎動物
第 11 回　8 月 16 日　無脊椎動物
第 12 回　8 月 17 日　菌類
第 13 回　8 月 24 日　昆虫類
第 14 回　9 月 8～9 日　小型哺乳類
第 15 回　9 月 14 日　菌類
第 16 回　10 月 12 日　菌類
第 17 回　10 月 13 日　維管束植物
第 18 回　10 月 19 日　維管束植物
第 19 回　10 月 20～21 日　小型哺乳類
第 20 回　11 月 3 日　哺乳類
第 21 回　11 月 16 日　哺乳類
第 22 回　12 月 7 日　菌類、哺乳類
第 23 回　12 月 16 日　菌類、哺乳類
第 24 回　2 月 1 日　両生類
第 25 回　2 月 2 日　両生類

(2)　担当分野別調査研究一覧

担当分野	内容（自然史調査を除く）	主な方法
植物	群馬県および上信越地域における維管束植物の分布調査	・踏査、採集、GPS 測位
菌類	群馬県における菌類生息状況調査 自然史博物館博物館周辺の菌類調査	・群馬県野生きのこ同好会の採集会に参加、採集資料の収蔵 ・博物館周辺の菌類構成の季節的変化の把握
貝類	群馬県における貝類生息状況調査 群馬県における外来生物調査 自然史博物館博物館周辺の貝類調査	・調査協力者との協働調査、踏査、採集、GPS 測位 ・聞き取り調査
昆虫	自然史博物館周辺の歩行性昆虫調査	・踏査、生息環境調査
爬虫・両生類	カエルツボカビ調査 群馬県における外来生物調査	・幼体サンプル採集 ・カミツキガメ、ワニガメの受入、検体分析（食性、繁殖状況、死亡年齢査定）
鳥類	群馬県における外来生物調査	・ソウシチョウ、ガビチョウの受入、収蔵
魚類	タナゴ類人工授精・繁殖管理	・人工授精・飼育
哺乳類	群馬県における哺乳類生息状況の長期モニタリング調査 群馬県における外来生物調査	・群馬県鳥獣保護員報告野生動物情報調査 ・カメラトラップ調査（榛名、玉原、太田、桐生） ・検体分析調査（全県・食性、繁殖状況、死亡年齢査定） ・シャーマントラップ調査（下仁田、南牧）
脊椎動物化石	群馬県産脊椎動物化石、ならびにそれらと関連性の深い地層や化石に関する調査研究	・収蔵標本のプレパレーションやその研究 ・フィールド調査（県外を含む） ・他の博物館の収蔵標本調査（比較標本など） ・各分類群の専門家、他団体との共同研究 ・採集、寄贈等による標本収集
無脊椎動物化石	群馬県産無脊椎動物化石、ならびにそれらと関連性の深い地層や化石に関する調査研究	・収蔵標本のプレパレーションやその研究 ・フィールド調査（県外を含む） ・他の博物館の収蔵標本調査（比較標本など） ・各分類群の専門家、他団体との共同研究 ・採集、寄贈等による標本収集
植物化石	群馬県産植物化石、ならびにそれらと関連性の深い地層や化石に関する調査研究	・収蔵標本のプレパレーションやその研究 ・フィールド調査（県外を含む） ・他の博物館の収蔵標本調査（比較標本など） ・各分類群の専門家、他団体との共同研究 ・採集、寄贈等による標本収集
岩石・鉱物	群馬県産の岩石・鉱物ならびにそれらと関連性の深い他地域の岩石や鉱物に関する調査研究	・フィールド調査（県外も含む） ・堀秀道氏との共同調査
地形・地質	群馬県内の地形・地質調査	・碓氷川、鏑川、星川、鮎川、雁行川でのルートマップの作成

(3)　美術館・博物館調査研究

① 第 40 回企画展「深海の生物　海底二万里の世界」

来年度夏に開催される第４０企画展では、謎の多い深海の生物や環境を展示することで、最新の深海についての知識の普及に努めることを目的とする。そのための資料の調査を以下の博物館および研究機関で行った。神奈川県立生命の星・地球博物館（主に大型の魚類標本の調査）、新江ノ島水族館（深海無脊椎動物標本の調査）、沼津市深海水族館・戸田市深海生物館（駿河湾の深海生物の調査）、JAMSTEC 横須賀本部（深海調査船の模型等の調査）、横須賀市自然・人文博物館（発光生物の調査）。

③ 「伝統的な発酵食品作りにおける製造工程の調査」

菌類は自然界の中で分解者として重要なはたらきをする他に、発酵食品にも利用され私たちの生活にも大きく関わっている。それは、先人のいろいろな試行錯誤と創意工夫によって、日本では鰹節、みそ、醤油、酒などに代表される伝統的な食文化が築きあげられている。これらの食品作りに欠かせないカビや酵母の存在を分かりやすく伝えるために鰹節、みそ、醤油、酒それぞれの工場での製造工程を取材し、動画の作製を行った。平成 24 年度秋に予定されている企画展「キノコとカビのミラクルワールド」で紹介する予定である。

③ 自然のフォトギャラリー

「サバンナの風　写真に見るアフリカの大地（仮）」の調査

千代田区一ツ橋日本教育会館で開催された一般社団法人サバンナクラブ - 東アフリカ友の会の写真展「サバンナを訪ねて」を視察し、同会会長や役員等と自然のフォトギャラリーの開催に向け協力依頼を行い、内諾を得た。また、同会の設立者である故小倉寛太郎夫人の小倉和江氏とも面会し故小倉氏に関わる展示を加えることでも了承を得た。

(4)　群馬県立自然史博物館研究報告第 16 号の発行

内容は、論文 14 編（原著論文 7、短報 6、資料 1）である。

(5) 外部連携による調査研究

事業名	分担区分	担当者名	外部資金	連携組織 資金提供組織	備考
良好な自然環境を有する地域学術調査	分担	大森威宏 姉崎智子 田中源吾	○	群馬県自然環境調査研究会	
群馬県レッドデータブック改訂	分担	大森威宏 姉崎智子	○	群馬県自然環境調査研究会	
群馬県特定外来生物生息状況調査	代表	姉崎智子	○	群馬県自然環境調査研究会	
尾瀬における植物分布調査およびシカ食害調査	分担	大森威宏	○	群馬県自然環境課尾瀬保全推進室	
群馬県シードバンク構築事業	代表	大森威宏	○	群馬県自然環境課	H23～
群馬県内における菌類調査	連携	篠原克実		群馬県林業試験場 群馬県野生きのこ同好会	
アサマシジミの生息状況調査	連携	高橋克之		日本チョウ類保全協会	
群馬県カエルツボカビ調査	協力	高橋克之		麻布大学	
群馬県特定動物保護管理計画にともなう検体分析事業（ツキノワグマ、ニホンカモシカ、ニホンザル、ニホンジカ、ニホンイノシシ）	連携	姉崎智子		群馬県自然環境課、市町村 東京農業大学、（財）自然環境研究センター、京都大学霊長類研究所、総合研究大学院大学	
野生鳥獣肉をモデルとした放射性物質（セシウム）の体内分布に関する調査	連携	姉崎智子		群馬県食肉衛生検査所	

群馬県ニホンジカにおけるプリオン調査	協力	姉崎智子		群馬県食肉衛生検査所	
群馬県における野生動物カメラトラップ調査	連携	姉崎智子		利根沼田自然を愛する会 桐生自然観察の森	
群馬県西部におけるネズミ類調査	連携	木村敏之		群馬県下仁田町 群馬県南牧村	
動物園個体の標本化・収蔵	連携	姉崎智子		株式会社群馬サファリワールド 桐生市桐生が岡動物園	
山中層群の古生物学的研究	連携	髙桒祐司		神流町恐竜センター	
桐生市梅田の足尾帯産腕足類研究	連携	髙桒祐司		田澤純一（元新潟大学）	
中之条町の沢渡層産海藻化石の研究	連携	髙桒祐司		吉崎誠（東邦大名誉教授）、唐澤　寛	
環境省レッドリスト（植物Ｉ）改訂事業	分担	大森威宏	○	日本植物分類学会	
日本産カヤツリグサ科分布図作成事業	連携	大森威宏		すげの会	
赤城山ニホンジカ個体数調整事業	分担	姉崎智子	○	環境省地域生物多様性保全活動支援	
共同利用研究「群馬県空中写真デジタル化・環境解析事業」	連携	姉崎智子		同志社大学	
群馬県立自然史博物館教職員実技研修会事業	代表	高橋秀武	○	（財）全国科学博物館振興財団	H22,23
基盤研究Ｂ： 「岩陰遺跡の生物考古学的研究－長野県北相木村ノンコ岩Ｉ遺跡の学際的調査」	分担	姉崎智子	○	文部科学省科学研究費補助金	（平成 22 年度～平成 24 年度：研究代表者本郷一美・総合研究大学院大学・葉山高等研究センター）
若手研究Ｂ： 「三葉虫はスキソクローラル・アイでどのように物を見ていたか」	代表	田中源吾	○	文部科学省科学研究費補助金	（平成 22 年度～平成 24 年度）
暗黒バエの眼の退化の研究	代表	田中源吾	○	文部科学省科学研究費補助金、京都大学、岡山大学、オクスフォード大学	若手研究 B の一部より捻出
西南日本の中生代の地質学的・古生物学的研究	分担	田中源吾		京都大学、むかわ町立穂別博物館、IMPEC、JAPEC	
オルステンタイプの保存を示す化石の研究	分担	田中源吾		ウルム大学、レスター大学、京都大学	
例外的に保存された眼の化石の研究	代表	田中源吾	○	文部科学省科学研究費補助金、レスター大学、オクスフォード大学、英国自然史博物館、信州大学	若手研究 B の一部より捻出
カンブリア紀初期の中枢神経系の復元	代表	田中源吾		雲南大学、アリゾナ大学	
世界最古の雌の化石の研究	分担	田中源吾		レスター大学、イェール大学	
津波堆積物の現・古生物学的、堆積学的研究	分担	田中源吾		千葉大学、東京大学、神奈川県立生命の星・地球博物館、京都大学	
共同利用研究「現生および考古遺跡出土ニホンザルの骨形態変異に関する研究」	代表	姉崎智子	○	京都大学霊長類研究所	
共同利用研究「神奈川県下のイノシシ・ニホンザルの形態変異に関する研究」	代表	姉崎智子		神奈川県立生命の星・地球博物館	

5 情報システム

自然史博物館情報システムは平成 20 年度より第三次システムの運用を開始した。システム概要は以下の通りである。情報システムは 5 つのサブシステムから構成されており、これらが相互連携して機能することにより、来館者、外部利用者、館職員が利用しやすいように設計されている。

(1) 収蔵品管理システム

収蔵資料の属性データをデジタル化して一元管理するためのシステムである。データは属性情報だけでなく画像等の管理も行っている。また、一元管理されたデータは、展示情報システム、普及広報システムと連携を図り有効活用している。使用しているソフトウェアは MusethequeV3　である。

(2) 展示情報システム

情報コーナー展示システム、常設展示用展示システム、来館案内（プラズマディスプレイ）の 3 つからなる。収蔵情報・クイズ・ビデオ・図書情報が簡単な操作で見られるように構成されており、館内の情報コーナー及び各展示コーナーの端末で利用できる。収蔵情報は収蔵品管理システムと連動しており、新たな収蔵品の情報を直ちに見ることができる。ビデオ番組は、群馬県内の自然環境および景勝地などを過去に撮影したもの等、合計 200 タイトルを保有している。来館案内は、企画展、イベントの情報を常時配信している。

(3) 図書文献管理システム

館所蔵の図書文献を管理し、図書情報の検索に活用している。収蔵情報は展示情報システム、普及広報システムに反映され、来館者が図書室、情報コーナーに保管している図書を検索できる。

(4) 普及広報システム

インターネット上で、イベント、博物館活用ネットワーク、友の会、ボランティア、収蔵品、図書、博物館実習等の各情報や、施設案内・博物館だよりなどを紹介している。展示室・イベント情報については動画配信を行っている。学習用ワークシート、調査報告書、博物館便り（デメテール）は、すべて HP からダウンロードできる。また、イベントや団体・学校利用に関する質問、博物館の資料・展示・研究に関する質問、システム・ホームページに関する質問についてそれぞれ電子メールでの対応も行っている。

ア　HP アクセス件数　　289,205
イ　HP への情報掲載件数　　166
ウ　メールマガジン送信数　　5

(5) 学習支援システム

学校から学年単位などの団体で来館し、展示室で課題解決学習を行いたいという要望に応える形で作成したプログラムである。児童・生徒が各コーナーの展示資料の見方や展示場所をコンピュータで調べ、実物の資料を観察ながら学習できるシステムである。

6　出版・広報事業

(1)　出版物

次の広報用印刷物および書籍を発行した。

種類	名　　称	規格	頁数	部数
博物館だより	自然史博物館だより「デメテール」No51	A4 版 2p ｶﾗｰ･6p2 色	4	10,000
	自然史博物館だより「デメテール」No52	A4 版 2p ｶﾗｰ･6p2 色	4	10,000
	自然史博物館だより「デメテール」No53	A4 版 2p ｶﾗｰ･6p2 色	4	10,000
ポスター	第 38 回企画展ポスター	B2 版ｶﾗｰ		3,000
	第 39 回企画展ポスター	B2 版ｶﾗｰ		3,000
企画展・特別展リーフレット	第 38 回企画展（2 種）	A4 版ｶﾗｰ		116,000
	第 38 回企画展広報用しおり	B5・1/8 ｶﾗｰ		8,000
	第 39 回企画展	A4 版ｶﾗｰ		60,000
	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」	A4 版ｶﾗｰ		15,000
企画展図録	第 38 回企画展展示ガイドブック	B4 版ｶﾗｰ	40	1,700
	第 39 回企画展展示ガイドブック	B5 版ｶﾗｰ	36	1,000
リーフレット	イベントカレンダー 2011.10～2012.3	A4 版 表ｶﾗｰ･裏 1 色		25,000
	イベントカレンダー 2012.4～2012.9	A4 版 表ｶﾗｰ･裏 1 色		25,000
研究報告	研究報告 16 号	A4 版一部ｶﾗｰ	148	650

(2)　出版物の主な配布先（研究報告を除く）

群馬県	市町村教育委員会、小中学校、高等学校、幼稚園、保育園、大学、短期大学、公民館、道の駅、地元企業、報道機関、ホテル、旅館、観光施設、児童館、病院
埼玉県	小中学校（一部）、公民館（一部）、旅行業者（一部）
東京都	市町村教委（一部）
栃木県	小中学校（足利・佐野地域）、市町村教委（一部）、旅行業者（一部）
長野県	小中学校（一部）、市町村教委（一部）、旅行業者（一部）
その他	関東近県博物館、同美術館

(3)　広報（情報発信）・広告・取材

見学予定の団体に対してプロモーション用ビデオの貸出を行った。さらに写真･資料を雑誌･広報誌等に提供し、館および企画展を紹介した。

①□プロモーション用ビデオの貸出

平成 23 年度貸出件数　84 件

②　活字媒体への資料提供

出版社等の名称	掲載誌（紙）	発行日（号）	内容
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.4.2	サイエンス・サタデー「春の山菜カードをつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.4.3	ファミリー自然観察会「生きものみっけ隊①-タンポポを探そう-」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.4.5	企画展講演会「ペーパークラフトをつくって学ぶ脳」の紹介

上毛新聞社	上毛新聞	2011.4.6	被災者支援（バスツアー）の紹介
群馬東部読売新聞社	ビバ！　アミーゴ	2011.4.8	第３７回企画展「脳を学ぶ　脳で学ぶ」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「テレナイン」	2011.4.10	第３７回企画展「脳を学ぶ　脳で学ぶ」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.4.13	自然史博物館「子どもミュージアムスクール生募集」の紹介
産経新聞	産経新聞	2011.4.13	5億年前の化石「ふん」が守る（京都大との共催展示）の紹介
京都新聞	京都新聞	2011.4.13	ふんが守った立体化化石（京都大との共催展示）の紹介
中日新聞	中日新聞	2011.4.13	ふんが化石守る（京都大との共催展示）の紹介
朝日新聞	朝日新聞	2011.4.16	立体化石ふん効果（京都大との共催展示）の紹介
読売新聞社	読売新聞	2011.4.15	ハクビシン被害について
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.4.20	企画展講演会「南西諸島の爬虫・両生類」の紹介
日本経済新聞	日本経済新聞	2011.4.23	窓「約4億9500万年前の小型の海生動物の化石」（京都大との共催展示）の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.5.1	「博物館の日」特別イベントの紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.5.3	サイエンス・サタデー「火山灰から宝石を見つけよう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.5.8	講演会「化石鉱脈」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.5.28	「移動博物館」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.6.17	休館のお知らせ
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.6.25	「自然史博物館探検隊」の紹介
中木新聞店	ニューライフ富岡	2011.7.1	ファミリー自然観察会「いろいろな昆虫の見つけ方」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.7.1	サイエンス・サタデー「翼竜アンハングエラ型グライダーをつくろう」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.7.1	講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介
(株)ＮＣＣ	いばらび	2011.7.1	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.7.2	サイエンス・サタデー「翼竜アンハングエラ型グライダーをつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.7.5	ファミリー自然観察会「いろいろな昆虫の見つけ方」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.7.8	「学芸員による特別解説」の紹介

日本経済新聞社	日本経済新聞	2011.7.9	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
日本経済新聞社	日本経済新聞	2011.7.9	講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介
広告新聞社	広告新聞	2011.7.10	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
日本経済新聞社	日本経済新聞	2011.7.10	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
産業経済新聞社	産業経済新聞	2011.7.13	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.7.16	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.7.21	自然教室「恐竜時代のコハクでストラップをつくろう」の紹介
群馬東部読売新聞社	ビバ！　アミーゴ	2011.7.22	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
パリッシュ出版	月刊パリッシュ	2011.8	「関東恐竜三昧 2011」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.8.17	自然教室「恐竜時代のコハクでストラップをつくろう」の紹介
県広報課	ぐんま広報	2011.9	「移動博物館」の紹介
福島県文化振興事業団	ふくしま文化情報	2011.9	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
埼玉新聞社	埼玉新聞	2011.9.8	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.9.9	「ミュージアムスタンプラリー」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.9.15	「学芸員による特別解説」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.9.15	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.9.16	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
パリッシュ出版	月刊パリッシュ	2011.10	「関東恐竜三昧 2011」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.2	サイエンス・サタデー「顕微鏡で水の中の生き物を見つけよう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10. 4	天体観望会「昼間の星の観察会」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.5	講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスＶＳトリケラトプス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.6	「ミュージアムナイトツアー」の紹介
埼玉新聞社	埼玉新聞	2011.10.7	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.7	自然教室「恐竜時代の地層から化石を発掘しよう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.14	講演会「群馬の水草最前線」の紹介

上毛新聞社	上毛新聞「テレナイン」	2011.10.14	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.14	チャレンジ講座「植物コース」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.10.18	ファミリー自然観察会「微化石を採集して顕微鏡で観察しよう」の紹介
東京新聞社	東京新聞	2011.10.27	「カマラサウルス」（画像提供）の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.10.28	サイエンス・サタデー「イルカが泳ぐアニメーション盤をつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぱれっと」	2011.10.29	講演会「群馬の水草最前線」の紹介
県広報課	ぐんま広報	2011.11	「学芸員による特別解説」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.11.5	講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスＶＳトリケラトプス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.11.6	天体観望会「秋の星座と皆既月食の仕組み」・「秋の星座、そして木星と流星」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.11.10	サイエンス・サタデー「イルカが泳ぐアニメーション盤をつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.11.13	ファミリー自然観察会「生きものみっけ隊③－野鳥を探そう－」の紹介
県広報課	ぐんま広報	2011.12	サイエンス・サタデー「松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.12.2	サイエンス・サタデー「松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう」の紹介
上毛新聞社	タカタイ	2011.12.9	「屋根裏や軒下に住み着く小動物」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「テレナイン」	2011.12.10	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2011.12.13	天体観望会「秋と冬の星座、そして木星」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2011.12.23	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介
県広報課	ぐんま広報	2012.1	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.1	「チャレンジ講座」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.6	サイエンス・サタデー「２種類のアンモナイト化石のレプリカをつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.7	埴沙萠講演会「タンポポは、ヒトが好き」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.8	ファミリー自然観察会「生きものみっけ隊④-冬越ししている昆虫を探そう-」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2012.1.13	加瀬友喜講演会「貝の化石に魅せられて４０年」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.1.14	加瀬友喜講演会「貝の化石に魅せられて４０年」の紹介

上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.17	「バックヤードツアー」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.1.21	天体観望会「冬の星座、そして金星と月」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2012.1.27	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介（読者プレゼント）
朝日新聞社	朝日ぐんま	2012.2.1	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」・講演会「タンポポは、ヒトが好き」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.2.1	サイエンス・サタデー「顕微鏡で土の中の生き物を見つけよう」の紹介
中木新聞店	ニューライフ富岡	2012.2.1	天体観望会「冬の星座、そして金星と月」の紹介
群馬東部読売新聞社	ビバ！　アミーゴ	2012.2.3	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」・講演会「タンポポは、ヒトが好き」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.2.4	講演会「『ダーウィンが来た』の野鳥たち」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.2.5	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.2.15	県天然記念物指定「ジョウモウクジラ」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.2.15	野生生物報告会「動植物の被害報告」の紹介
産業経済新聞社	産業経済新聞	2012.2.16	県天然記念物指定「ジョウモウクジラ」の紹介
群馬東部読売新聞社	ビバ！　アミーゴ	2012.2.17	講演会「『ダーウィンが来た』の野鳥たち」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.3.2	サイエンス・サタデー「３Ｄメガネをつくって飛び出す恐竜を見よう」の紹介
小学館	読売ＫＯＤＯＭＯ新聞	2012.3.8	群馬県産出化石の紹介
群馬東部読売新聞社	ビバ！　アミーゴ	2012.3.16	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「テレナイン」	2012.3.17	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
朝日新聞社	朝日ぐんま	2012.3.18	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞「ぐんまちゃんの掲示板」	2012.3.30	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
日本経済新聞社	日本経済新聞	2012.3.31	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介

③ 取材対応

出版社	掲載誌（紙）	発行日	内　　容
上毛新聞社	上毛新聞	2011.4.3	「職に生きる」コーナーで学芸員の紹介
読売新聞社	読売新聞	2011.4.7	被災者支援（バスツアー）の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.4.7	被災者支援（バスツアー）の紹介
京都新聞社	京都新聞	2011.4.13	「カンブリア紀」末期の海生動物の化石についての紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.4.24	「被災者支援（バスツアー）」の紹介

上毛新聞社	上毛新聞	2011.5.28	「被災博物館の昆虫標本修理」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.5.29	「ミュージアムスクールネズミコース」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.6.2	「県庁３１階展示」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.6.5	「移動博物館」の紹介
産経新聞社	産経新聞	2011.6.23	県庁３１階展示の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.5	県レッドデータブック「ヒナコウモリ」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.16	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.17	４施設連携事業（割引引換券の相互配布）の紹介
読売新聞社	読売新聞	2011.7.18	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.22	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.24	ヤマビルの吸血被害について
上毛新聞社	上毛新聞	2011.7.27	企画展講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介
朝日新聞社	朝日新聞	2011.8.10	企画展講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.8.21	文化施設ＰＲラッピングバスの紹介
読売新聞社	読売新聞	2011.8.26	企画展講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介
朝日新聞社	群馬マリオン	2011.9.13	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.9.14	風っ子探検隊「イカの解剖」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.9.18	「入館者数 250 万人達成」の紹介
群馬テレビ	群馬テレビ	2011.9.23	企画展講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」リニューアルオープンの紹介
上毛新聞社	グラフぐんま	2011.10	企画展自然教室「恐竜時代のコハクでストラップをつくろう」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.10.5	出前教室「動物の解剖」の紹介
上毛新聞社	週間「風っ子」	2011.10.9	読者イベント「イカの解剖」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.10.10	企画展講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」リニューアルオープンの紹介
読売新聞社	読売新聞	2011.10.31	講演会「水草最前線」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2011.11.7	学芸員紹介「学校と博物館の連携」
上毛新聞社	上毛新聞	2011.11.19	「チャレンジ講座－植物コース－」の紹介
三陸新報社	三陸新報	2012.1.19	文化財レスキューの紹介

上毛新聞社	上毛新聞	2012.1.29	文化財レスキューの紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.2.15	「県野生生物調査・対策報告会」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.2.15	「クジラ化石・県天然記念物」の紹介
産経新聞社	産経新聞	2012.2.16	「県野生生物調査・対策報告会」の紹介
フジテレビ	FNN スピーク	2012.3.13	栃木県産ヒゲクジラ類化石について
読売新聞	読売新聞	2012.3.13	1000 万年前のクジラ化石について
下野新聞	下野新聞	2012.3.14	クジラの化石発見について
東京新聞	東京新聞	2012.3.14	栃木県産クジラ類化石について
下野新聞	下野新聞	2012.3.15	宇都宮で発見のクジラ化石について
下野新聞	下野新聞	2012.3.15	「宇都宮のクジラ化石」専門家の見方について
群馬東部 読売新聞社	ビバ！アミーゴ	2012.3.16	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
読売新聞社	読売新聞	2012.3.18	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介
上毛新聞社	上毛新聞	2012.3.18	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介

④電波媒体

氏名	電波媒体	番組名等	放送内容	放送年月
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	ファミリー自然観察会「生きものみっけ隊①-タンポポを探そう-」の紹介	2011.4
岩井　利信	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	企画展講演会「ペーパークラフトをつくって学ぶ脳」の紹介	2011.4.1
アナウンサーによる原稿読み	ＦＭ群馬	ＦＭ群馬ニュース	被災者支援（バスツアー）の紹介	2011.4.6
アナウンサーによる原稿読み	ＦＭ群馬	あさナビ	被災者支援（バスツアー）の紹介	2011.4.7
岩井　利信	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	企画展講演会「ペーパークラフトをつくって学ぶ脳」の紹介	2011.4.7
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	企画展講演会「ペーパークラフトをつくって学ぶ脳」の紹介	2011.4.12
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「春の山菜カードをつくろう」の紹介	2011.4.13
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「火山灰から宝石を見つけよう」の紹介	2011.5
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	「博物館の日」特別イベントの紹介	2011.5
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「化石鉱脈」の紹介	2011.5
岩井　利信	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	企画展講演会「南西諸島の爬虫・両生類」の紹介	2011.5.6
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	企画展講演会「南西諸島の爬虫・両生類」の紹介	2011.5.13

岩井　利信	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	企画展講演会「南西諸島の爬虫・両生類」の紹介	2011.5.18
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「鳥の鳴きまね笛をつくろう」の紹介	2011.6
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	自然史博物館探検隊の紹介	2011.6
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「化石鉱脈」の紹介	2011.6.9
岩井　利信	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	講演会「化石鉱脈」の紹介	2011.6.9
高橋克之	ＮＨＫ	首都圏ニュース	被災地博物館への支援活動	2011.6.28
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「スピノサウルスの秘密をさぐる」の紹介	2011.7
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「翼竜アンハングエラ型グライダーをつくろう」の紹介	2011.7
高橋克之	ＮＨＫ	首都圏ニュース	被災地博物館への支援活動について	2011.7.1
武井郁也	ＴＢＳ	井森美幸のググっと群馬	博物館の紹介	2011.7.10
高桒祐司	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.7.12
アナウンサーによる原稿読み	ＦＭ群馬	あさナビ	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.7.18
アナウンサーによる原稿読み	群馬テレビ	ＪＵＳＴ６	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.7.18
高桒祐司	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.7.21
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「スピノサウルスの歯のレプリカをつくろう」の紹介	2011.8
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	自然教室「恐竜時代のコハクでストラップをつくろう」の紹介	2011.8
高桒祐司	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.8.18
アナウンサーによる原稿読	ＦＭ群馬	あさナビ	第３８回企画展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」の紹介	2011.8.18
高橋　秀武	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	「学芸員による特別解説」の紹介	2011.8.22
高橋　秀武	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	「学芸員による特別解説」の紹介	2011.8.23
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	「移動博物館」の紹介	2011.9
岩井　利信	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	サイエンス・サタデー「よく飛ぶ紙トンボをつくろう」の紹介	2011.9.2
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「よく飛ぶ紙トンボをつくろう」の紹介	2011.9.6
木村　敏之	TBS	ひるおび	クジラの骨を救え！被災文化財レスキューについて	2011.9.8

アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「群馬の水草最前線」の紹介	2011.10
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「顕微鏡で水の中の生き物を見つけよう」の紹介	2011.10
岩井　利信	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスＶＳトリケラトプス」の紹介	2011.10.5
高橋　秀武	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスＶＳトリケラトプス」の紹介	2011.10.7
高橋　秀武	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「最新恐竜学：ティランノサウルスＶＳトリケラトプス」の紹介	2011.10.12
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	天体観望会「秋の星座と皆既月食の仕組みについて」の紹介	2011.11
高橋　秀武	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	ファミリー自然教室「生きものみっけ隊③野鳥を探そう」	2011.11.10
高橋　秀武	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	ファミリー自然教室「生きものみっけ隊③野鳥を探そう」	2011.11.15
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	天体観望会「秋の星座、そして木星と流星」の紹介	2011.11.25
小須田　健志	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介	2011.12.13
小須田　健志	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介	2011.12.15
岩井　利信	ＮＨＫ前橋	トワイライト群馬	サイエンス・サタデー「松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう」の紹介	2011.12.22
高橋秀武	ＮＨＫ	首都圏ニュース	「恐竜王国中里出張イベント　IN 群馬県立自然史博物館」の紹介	2011.12.25
アナウンサーによる原稿読み	ＦＭ群馬	あさナビ	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介	2011.12.27
小須田　健志	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介	2011.12.28
アナウンサーによる原稿読み	ＮＨＫラジオ	お昼のニュース	埴沙萠写真展「草と木のエコロジー」の紹介	2011.12.28
アナウンサーによる原稿読み	ＮＨＫラジオ	お昼のニュース	「バックヤード・ツアー」の紹介	2012.1.15
アナウンサーによる原稿読み	ＮＨＫ	ニュース	「バックヤード・ツアー」の紹介	2012.1.15
小須田　健志	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	埴沙萠講演会「タンポポはヒトが好き」の紹介	2012.1.18
小須田　健志	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	埴沙萠講演会「タンポポはヒトが好き」の紹介	2012.1.19
岩井　利信	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	講演会「ダーウィンが来た！の野鳥たち」の紹介	2012.2.13
武井　郁也	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	講演会「ダーウィンが来た！の野鳥たち」の紹介	2012.2.16
岩井　利信	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	講演会「ダーウィンが来た！の野鳥たち」の紹介	2012.2.24
アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	サイエンス・サタデー「３Ｄメガネをつくって飛び出す恐竜を見よう」の紹介	2012.3.9

アナウンサーによる原稿読み	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	自然教室「光の万華鏡をつくって、虫の色や模様の秘密を探ろう」の紹介	2012.3.9
杉山　直人	ラジオ高崎	群馬県からのお知らせ	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介	2012.3.13
武井　郁也	ＮＨＫ	トワイライト群馬	群馬県立自然史博物館常設展示・イベントの紹介	2012.3.13
杉山　直人	ＦＭいせさき	まん中・ぐんま元気情報	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介	2012.3.15
杉山　直人	ＮＨＫ	トワイライト群馬	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介	2012.3.23
杉山　直人	ＦＭ群馬	ぐんま情報トッピング	第３９回企画展「オシャレな動物たち」の紹介	2012.3.29

7　ボランティア等支援活動

(1)　ボランティア活動

①　ボランティア登録状況（活動者＝登録者とする）

活動者	休止者	合計	辞退者
87 名	25 名	112 名	7 名

②　ボランティア活動状況

一人三分野まで活動できることとした。（登録人数は重複あり）

分　　野	登録人数	活動回数
解　説	26	276
発　送	23	47
資料整理	22	149
サイエンス・サタデー	35	192
合　　計	98	664

③　ボランティア基礎学習会

ボランティアの基礎知識向上と生涯教育の一環、ボランティアと職員との交流をねらいとして基礎学習会を行った。

日　　時	2012 年 3 月 25 日(日) 13:30～15:30
参加人数	21 名
場　　所	実験室
テーマ	光の万華鏡をつくって、昆虫の色や模様の秘密を探ろう
講　　師	教育普及係　岩井利信・学芸係　杉山直人

④　サタデーボランティア新規メニュー検討会

新規のメニューの説明内容・作成方法等を習得するとともに、改善点を話し合った。

テーマ	講　師	日　時	参加者
よく飛ぶ紙とんぼをつくろう	教育普及係 岩井　利信	平成２３年7月２３日（土）	５名
顕微鏡で水の中の生き物を見つけよう	教育普及係 小須田健志	平成２３年9月１０日（土）	５名
イルカが泳ぐアニメーション盤をつくろう	学芸係 篠原　克実	平成２３年１０月１日（土）	５名
カラーワイヤーで昆虫をつくろう	教育普及係 岩井　利信	平成２４年3月１７日（土）	３名

⑤　富岡市ボランティアフェスティバル

富岡市内を主な活動拠点とするボランティア団体が参加するイベントで、博物館ボランティアの活動の紹介や自然史博物館のＰＲを目的として参加し、ミニ移動博やミニ科学教室を開催した。

日　　時	2012 年 10 月 23 日(日)10:00～15:00
参加人数	11 名
場　　所	富岡市生涯学習センター　エントランス

⑥　ボランティア全体会

ボランティア全体会を 1 回実施した。内容は、名誉館長を含めた館職員といっしょに、一年間の活動の反省と課題について意見交換を行った。

日　　時	2012 年 3 月 25 日(日)10:00～12:40
参加人数	ボランティア 28 名、 館職員 4 名
場　　所	大会議室

(2)　友の会

①　平成 23 年度会員数　273 名

〈内 訳〉

個人会員	45 名
家族会員	52 家族
賛助会員	12 団体・個人

②　総会・講演会

日　　時	2011 年 5 月 8 日(日)
参加人数	46 名
講　　師	館長　長谷川善和

③　友の会博物館等視察研修会

日　　時	2011 年 11 月 6 日(日)　　7:30～18:00
場　　所	ミュージアムパーク茨城県自然博物館　ＪＡＸＡ筑波宇宙センター
参加人数	44 名

④ フィールド活動・体験活動

タイトル	里山の植物を観察しよう（雨天中止）	魚・鳥・イカを解剖して脳を探そう	野鳥を観察しよう
講　師	里見哲夫	学芸係　杉山直人	葛生淳一・坂本　弘
日　時	5 月 29 日(日) 10:00～12:00	9 月 4 日(日) 10:00～12:00	2 月 12 日（日） 9：00～12：00
参加者	20 名（予定）	15 名	17 名

⑤ 友の会通信

	第 25 号	第 26 号
発　行　日	8 月 23 日(火)	1 月 31 日(火)
編集委員会	5 月 20 日(金)	12 月 4 日(日)
場　　所	中会議室	中会議室
発 行 部 数	500 部	500 部

(3)　東日本大震災による被災標本等の救済活動

東北地方太平洋沖地震により被災した文化財等の救済活動を次のように実施した。

①　岩手県龍泉新洞科学館及び陸前高田市立博物館の救済活動

5 月 22 日～5 月 24 日、長谷川名誉館長が現地にて標本等を救済した。

②　福島県いわき市立石炭化石館及びアクアマリン福島の救済活動

6 月 11 日～6 月 13 日、長谷川名誉館長が現地にて標本等を救済した。

④　陸前高田市立博物館被災昆虫標本の修復活動

5 月 10 日、ドイツ箱 5 箱（標本 435 点）を預かり、当館にて高橋主幹を中心に約 100 時間をかけて修復し、収蔵庫で保管している。（詳細は p.48）

④　文化財レスキュー活動

文化庁の指示で設立された東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会の「文化財レスキュー活動」趣旨に賛同し、活動員として学芸係職員 5 名が登録し、内 3 名がレスキュー活動を行った。

旧陸前高田市立生出小学校での標本の洗浄

ア　石巻市牡鹿町ホエールランド等

【派遣期間】平成 23 年 6 月 29 日～7 月 1 日

【派遣人員】１名（木村敏之・自然史博物館学芸係／全体で４名）

【活動内容】文化財等レスキュー（日本博物館協会による）
民俗資料・骨格標本・液浸標本等の移送・洗浄。

【派 遣 先】石巻市牡鹿町ホエールランド、石巻市牡鹿町鮎川民俗資料収蔵庫、
慶長使節船ミュージアム（いずれも宮城県）

イ　陸前高田市立博物館等

【派遣期間】平成 23(2011)年 10 月 4 日（火）～7 日（金）

【派遣人員】１名（髙桒祐司・自然史博物館学芸係／全体で 16 名）

【活動内容】陸前高田市立博物館地質標本救済事業（第二次）
同館が収蔵していた化石・岩石等の地質系標本の洗浄と整理。

【派 遣 先】陸前高田市立博物館・海と貝のミュージアム仮収蔵施設
（旧陸前高田市立生出小学校／岩手県）

ウ　宮城県気仙沼市唐桑漁村センター

【派遣期間】平成 24(2012)年 1 月 18 日～1 月 20 日

【派遣人員】１名（姉崎智子・自然史博物館学芸係／全体で 11 名）

【活動内容】文化財等レスキュー（日本博物館協会による）
収蔵・展示されていた漁具類、ホルマリン標本類などの救出。

【派 遣 先】気仙沼市唐桑漁村センター（宮城県）

Ⅲ　資料

１　職員の委員会等委員就任状況

職・氏名	名称	依頼先	期間
名誉館長　長谷川善和	埼玉県立自然史博物館資料評価委員会委員	埼玉県立自然史博物館	
	茨城県自然博物館資料評価委員会委員	茨城県自然博物館	
	日本蛇族学術研究所理事	日本蛇族学術研究所	
	長野県飯田市美術博物館顧問	飯田市	
	日本洞窟学研究所理事	岩泉町	
主幹　高橋克之	第55回日本学生科学賞・県審査会審査員	読売新聞社	
主幹　大森威宏	前橋市自然環境保全推進委員	前橋市生活環境部	H17.4.1～
	群馬県自然環境審議会委員	群馬県環境森林部	H21.3.25～
	群馬県RDB改訂（植物部門）検討委員長	群馬県自然環境調査研究会	H20.4.1～
	群馬県希少野生動植物保護条例（仮称）検討委員会	群馬県環境森林部	H22.12.17～
	環境省植物レッドリスト改訂群馬県主任調査員	日本植物分類学会	H22.9.1～
	すげの会幹事	すげの会	H20.5.7～
主幹（学芸員）　髙桒祐司	ジオパーク下仁田協議会委員	下仁田町	H22.3.2～
	自然史学会連合博物館部会委員	自然史学会連合	H22.1.1～
	化石研究会運営委員	化石研究会	H21.6.13～
	日本古生物学会将来計画委員	日本古生物学会	H24.2.6～
主幹　篠原克実	第55回日本学生科学賞・県審査会審査員	読売新聞社	
主任（学芸員）　木村敏之	瑞浪市化石博物館専門委員	瑞浪市化石博物館	2001.4.1～
主任（学芸員）　姉崎智子	群馬県ツキノワグマ保護管理検討会委員	群馬県環境森林部	H17.4.1～
	群馬県ニホンカモシカ保護管理検討会委員	群馬県環境森林部	H20.11.1～
	群馬県ニホンザル保護管理検討会委員	群馬県環境森林部	H22.3.9～
	群馬県ニホンイノシシ保護管理検討会委員	群馬県環境森林部	H21.8.28～
	群馬県ニホンジカ保護管理検討会オブザーバー	群馬県環境森林部	H20.9.1～
	群馬県RDB改訂(動物部門)検討委員	群馬県自然環境調査会	H20.4.1～
	環境省鳥獣保護管理調査コーディネーター	環境省自然環境局	H22.6.17～
	日本哺乳類学会 種名・標本委員会委員	日本哺乳類学会	H23.11～
	第55回日本学生科学賞・県審査会審査員	読売新聞社	
主任（学芸員）　田中源吾	日本古生物学会会員係幹事	日本古生物学会	2008.6.30～

２　職員の研修会等講師としての派遣の状況

研修会等名称	主催者	期日	派遣職員
日本古生物学会第161回例会シンポジウム世話人	日本古生物学会・群馬県立自然史博物館	平成24年1月20日	長谷川善和
日本古生物学会第161回例会シンポジウム世話人	日本古生物学会・群馬県立自然史博物館	平成24年1月20日	三田照芳
かんな川水辺の楽校安全点検時現地研集会講師	かんな川水辺の楽校運営協議会	平成23年6月25日	大森威宏
桐生自然観察の森　外来生物講座講師	桐生自然観察の森	平成23年10月9日	大森威宏

群馬用水改修に係る環境影響調査監修	中部県民局	平成 23 年 9 月 30 日	大森威宏
軽井沢サクラソウ会議視察研修講師（館内）	軽井沢サクラソウ会議	平成 23 年 11 月 30 日	大森威宏
出前講座・生物多様性の保全	NPO ぐんま緑のインタープリター協会	平成 24 年 2 月 25 日	大森威宏
茨城県高等学校教育研究会地学部会巡検講師	茨城県高等学校 教育研究会地学部会	平成 23 年 8 月 17 日 ～18 日	髙桒祐司
ジオパーク現地観察会（富岡、安中、吉井）	下仁田町	平成 23 年 8 月 27 日	髙桒祐司
日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム世話人	日本古生物学会・群馬県立自然史博物館	平成 24 年 1 月 20 日	髙桒祐司
カマラサウルス等貸出展示物の展示組立指導	大阪大学総合学術博物館	平成 24 年 3 月 26 日 ～28 日	髙桒祐司
出前なんでも講座「群馬に海があった頃」（桐生市高齢者大学）	桐生市中央公民館	平成 23 年 6 月 24 日	木村敏之
日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム世話人	日本古生物学会・群馬県立自然史博物館	平成 24 年 1 月 20 日	木村敏之
化石発掘指導	栃木県立博物館	平成 23 年 2 月 28 日，29 日，3 月 13～15 日	木村敏之
理科研修講座：講義と実習「『動物の体のつくりと働き』に関する観察・実験や指導法の工夫」（中学校理科教員）	群馬県総合教育センター	平成 23 年 8 月 19 日	姉崎智子
外来生物講座：「もともといなかった 外来生物たち」	桐生自然観察の森	平成 23 年 10 月 9 日	姉崎智子
インタープリター養成講座：「動植物と食物連鎖」	NPO ぐんま緑のインタープリター協会	平成 23 年 11 月 13 日	姉崎智子
Osteoarchaeology 誌査読	International Journal of Osteoarchaoelogy	平成 23 年 4 月	姉崎智子
地層の観察	群馬県高等学校教育研究会地学部会セミナー	平成 23 年 12 月	田中源吾
NHK BS ハイビジョン「カンブリアン・ウォーズ」番組制作協力	ＮＨＫエデュケーショナル	平成 24 年 11 月 20 日～26 日	田中源吾
「Paleontological Research」誌査読	日本古生物学会	平成 24 年 1 月	田中源吾
日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム世話人	日本古生物学会・群馬県立自然史博物館	平成 24 年 1 月 20 日	田中源吾
「African Journal of Biotechnology」誌論文査読	Academic Journals	平成 23 年 4 月	田中源吾
「地質学雑誌」査読	日本地質学会	平成 23 年 10 月	田中源吾
英国王立協会紀要「Proceedings B」査読	英国王立協会	平成 23 年 7 月	田中源吾

３　職員の論文発表等

（1）　論文等

職・氏名	論　　題	発　表　誌	発表年
名誉館長 長谷川善和	栃木県栃木市鍋山町の採掘場より産出したナウマンゾウについて．（長谷川善和・北川博道・奥村よほ子・立川裕康・田中源吾・髙桒祐司・吉澤石灰工業株式会社）	群馬県立自然史博物館研究報告，(16)：49-70.	2012
	Miocene ostracods from the Midorimachi Formation, Ota City, Gunma Prefecture, central Japan. (Gengo Tanaka, Shin-ichi Nomura and Yoshikazu Hasegawa)	群馬県立自然史博物館研究報告，(16)：31-40.	2012

	Recent ostracod assemblages from Suruga Bay, Central Japan. (Gengo Tanaka, Baochun Zhou, Noriyuki Ikeya and Yoshikazu Hasegawa)	群馬県立自然史博物館研究報告, (16): 1-30.	2012
主幹 大森　威宏	群馬県赤城大沼にイトイバラモを記録する. (大森威宏・小澤正幸・紺野　剛)	水草研究会誌, (96):13-15.	2011
主幹（学芸員） 髙桒 祐司	群馬県中之条町に分布する沢渡層（中部中新統）から産出した褐藻類化石. (髙桒祐司・唐澤寛・吉崎　誠)	群馬県立自然史博物館研究報告, (16): 103-110.	2012
	千葉県の上総層群市宿層よりマイルカ科ハクジラ類化石の産出. （木村敏之・髙桒祐司・吉田浩一)	群馬県立自然史博物館研究報告, (16): 71-76.	2012
	Early Permian brachiopods from Kiryu, Ashio Belt, central Japan. (Tazawa, J., Hayashi, S., Nakamura, K., Shimizu, M., and Takakuwa, Y.)	Bulletin of Gunma Museum of Natural History, (16): 41-48.	2012
副主幹（学芸員） 木村 敏之	千葉県の上総層群市宿層よりマイルカ科ハクジラ類化石の産出. （木村敏之・髙桒祐司・吉田浩一)	群馬県立自然史博物館研究報告, (16): 71-76.	2012
主任（学芸員） 姉崎 智子	群馬県のアナグマの膣臓にみられた *Tetragomphius melis* 寄生の報告. （姉崎智子・坂庭浩之)	哺乳類科学, 51(1): 59-63.	2011
	群馬県におけるアライグマの生息状況と食性. （姉崎智子・堀口浩司・坂庭浩之)	群馬県立自然史博物館研究報告, (16): 97-101.	2012
	鳥獣で喰う～研究を職業とするための錬金術. （平田滋樹・姉崎智子・上田剛平・山田彩・小寺祐二)	Wildlife Forum, 15(2): 28-29.	2011
	Phylogeographic Sympatry and Isolation of the Eurasian Badgers (Meles, Mustelidae, Carnivora): Implications for an Alternative Analysis using Maternally as Well as Paternally Inherited Genes. (Tashima, S, Kaneko, Y., Anezaki, T., Baba, M., Yachimori, S., Abramov,A.V., Saveljev, A.P., Masuda, Masuda, R.)	Zoological Science, 28(4):293-303.	2011
	Identification and Molecular Variations of CAN-SINEs from the ZFY Gene Final Intron of the Eurasian Badgers (Genus *Meles*). (Tashima, S., Kaneko, Y., Anezaki, T., Baba, M., Yachimori, S., Abramov, A.V., Saveljev, A.P., Masuda, Masuda, R.)	Mammal Study, 36(1):41-48.	2011
	後期更新世以降のニホンザル (*Macaca fuscata*) の大臼歯計測値に基づく時間的・地理的形態変異. （西岡 佑一郎・姉崎 智子・岩本光雄・ 高井 正成)	哺乳類科学, 51(1): 1-17.	2011
	Morphological and molecular phylogenetic characteristics of dwarf Sus specimens from the Noguni shell middens in the Ryukyu Islands. (Takahashi, R., Ishiguro, N., Matui, A., Anezaki, T., Hongo, H.)	Anthropological Science: advance publication online	2011

主任（学芸員） 田中 源吾	Systematics and stability of carapace ornamentation of genus *Ambolus* (Crustacea, Ostracoda) from southern hemisphere. (Gengo Tanaka, Kiyotaka Hatanaka and Noriyuki Ikeya)	Paleontological Research,15：125-145.	2011
	emporal changes in ostracod assemblages during the past 10,000 years associated with the evolution of the Red River delta system, northeastern Vietnam. (Gengo Tanaka, Toshifumi Komatsu, Yoshiki Saito)	Marine Micropaleontology, 81：77-87.	2011
	Taxonomy and microhabitats of the genus *Spinileberis* (Ostracoda, Crustacea) from Japan. (Gengo Tanaka, Sachiko Kuroda and Noriyuki Ikeya)	Paleontological Research, 15：213-232.	2011
	「光スイッチ説」とカンブリア紀の大進化（田中源吾）	化石，91 号:15-30.	2012
	Two new ostracod species from the Late Miocene formations from Japan, Bulletin of Gunma Museum of Natural History. (Gengo Tanaka, Yuka Iwai, Yuki Uyeno, Iren Kanbe, Saki Furuichi and Shin-ichi Nomura)	Bulletin of Gunma Museum of Natural History, (16)： 91-96.	2012
	Miocene ostracods from the Midorimachi Formation, Ota City, Gunma Prefecture, central Japan. (Gengo Tanaka, Shin-ichi Nomura and Yoshikazu Hasegawa)	Bulletin of Gunma Museum of Natural History, (16):31-40.	2012
	Recent ostracod assemblages in the Surug Bay, central Japan. (Gengo Tanaka, Baochun Zhou, Noriyuki Ikeya and Yoshikazu Hasegawa)	Bulletin of Gunma Museum of Natural History, (16):1-30.	2012
	千葉県の完新世沼層より産出した介形虫化石群.（田中源吾・金子稔・大石雅子・青木貴子・太田女子高等学校平成 23 年度 SPP 授業参加者）	群馬県立自然史博物館研究報告，(16):111-118	2012
展示解説員 佐々木尚子	群馬県みなかみ町のコウモリ類.　（佐々木尚子・三笠暁子・福井　大・吉倉智子・水野昌彦・今井英夫・大沢啓子・大沢夕志・佐藤顕義・野口郊美・本多宣仁・峰下　耕・藤田　卓・出島誠一）	群馬県立自然史博物館研究報告，(16)： 131-144.	2012

(2)　学会等発表

職・氏名	発　　表　　題	学会名等	発表年
名誉館長 長谷川善和	漸新統杵島層群・芦屋層群から産出したプロトプテルム類頭骨化石（大橋智之・長谷川善和・河部壮一郎・岡崎美彦）	日本古生物学会 2011 年年会（於：金沢大学）	2011.7.2
	プロトプテルム科鳥類における特異な顎筋群と頭蓋キネシス（松岡廣繁・大橋智之・岡崎美彦・長谷川善和）	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012.1.21
	青森県尻屋崎地域より産出したマンカラ亜科鳥類化石（鳥綱：ウミスズメ科）の産出とその形態（渡辺順也・河合真梨香・松岡廣繁・長谷川善和）	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012.1.21
	Preliminary report on the fossil penguin specimens ftom South America. (Ando, T. and Hasegawa, Y.)	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012.1.21

	栃木県栃木市鍋山町の葛生飛地採石場産ナウマンゾウについて（長谷川善和・北川博道・奥村よほ子・立川裕康・田中源吾・髙桒祐司・土澤清・他４名）	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012. 1.21
学芸係長 三田 照芳	ミュージアム・ナイト・ツアー ーエンターテイメント的要素を伴う展示解説の試みー（三田照芳・髙桒祐司・群馬県立自然史博物館職員一同）	第 19 回全国科学博物館協議会研究発表大会「博物館事業の活性化～記憶に残る事業の法則～」ポスター発表	2012. 2.24
主幹 大森 威宏	尾瀬ヶ原におけるスゲ属ハクサンスゲ節植物の分布（大森威宏）	第 22 回すげの会全国大会（於：斜里）	2011. 7.9
	群馬県の水生植物相とその現状ータカノホシクサからミズヒマワリまでー（大森威宏）	第 33 回水草研究会全国集会（於：富岡）	2011. 8.20
	シカに喰われる植物たち（大森威宏）	群馬県野生生物調査・対策報告会 2011（於：群馬県立自然史博物館）	2012. 2.212
主幹(学芸員) 髙桒 祐司	シンポジウム「日本周辺の海生動物相の形成」趣旨説明（髙桒祐司）	日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム（於：富岡市生涯学習センター）	2012. 1.20
	本州中部域の中新世魚類化石と海洋環境（髙桒祐司・鈴木秀史）	日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム（於：富岡市生涯学習センター）	2012. 1.20
	足尾帯桐生から産出した前期ペルム紀腕足類（田沢純一・林　信悟・中村和也・清水　勝・髙桒祐司）	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012. 1.21
	栃木県栃木市鍋山町の葛生飛地採石場産ナウマンゾウについて（長谷川善和・北川博道・奥村よほ子・立川裕康・田中源吾・髙桒祐司・土澤清・他４名）	日本古生物学会第 161 回例会（於：富岡市生涯学習センター）	2012. 1.21
	ミュージアム・ナイト・ツアー ーエンターテイメント的要素を伴う展示解説の試みー（三田照芳・髙桒祐司・群馬県立自然史博物館職員一同）	第 19 回全国科学博物館協議会研究発表大会「博物館事業の活性化～記憶に残る事業の法則～」ポスター発表	2012. 2.24
主任(学芸員) 木村 敏之	The platanistoid family Allodelphinidae, and a new Early Miocene species from central Japan（T. Kimura, L.G. Barnes and M. A. Rivin）	Sixth Triennial Conference on Secondary Adaptation of Tetrapods to Life in Water (San Diego)	2011. 6.6-10
	群馬県西部におけるネズミ類の生息調査（木村敏之・岩井実・高柳仁）	第 14 回 自然系調査研究機関連絡会議 調査研究・活動事例発表会（於　福岡県クローバープラザ）	2011. 11.15
	エサの食べ方からさぐるクジラ類の進化（木村敏之）	第 8 回マリノサイエンスフォーラム「海獣類が知りたい」（於 東海大学高輪キャンパス）	2011. 11.26
	中新世以降の本州中部域におけるクジラ類相（木村敏之）	日本古生物学会第 161 回例会シンポジウム（於 富岡市生涯学習センター）	2012. 1.20
主任(学芸員) 姉崎 智子	神奈川県下の現生哺乳類の形態変異に関する研究	神奈川県立生命の星・地球博物館共同利用研究報告会	2011. 4.??
	考古遺跡から出土する ニホンザル化石について	日本霊長類学会（於：犬山市フロイデ）	2011. 7.16-18
	群馬県におけるアライグマの生息状況と食性.（姉崎智子・堀口浩司）	日本哺乳類学会（於：宮崎県）	2011. 9.8-11

	新規に開発した複合型マイクロサテライトマーカーを用いた日本産および台湾産ハクビシンの集団構造解析.（井上友・金子弥生・山崎晃司・姉崎智子・谷地森秀二・落合啓二・L.-K. Lin・K. J.-C. Pei・Y.-J. Chen・S.-W. Chang・増田隆一）	日本哺乳類学会（於：宮崎県）	2011. 9.8-11
	群馬県におけるニホンイノシシ（*Sus scrofa*）の出生前死亡率.	日本野生動物医学会（於：東京農工大学）	2011. 9.29-10.2
	先史時代 琉球列島へのイノシシ・家畜ブタ導入に関する動物考古学的研究: 古DNA・形態解析から.（高橋遼平、佐藤孝雄、松井章、姉崎智子、石黒直隆、本郷一美）	日本人類学会（於：沖縄県立博物館・美術館）	2011. 11.4-6
	自然史博物館における野生動物調査について	群馬県野生生物調査・対策報告会2011（於：群馬県立自然史博物館）	2012. 2.12
主任(学芸員) 田中 源吾	東北地方太平洋沖地震津波堆積物の特徴：岩手県陸前高田市の調査結果速報（山下翔大・新井和乃・成瀬 元・高橋宏樹・松本 弾・田中源吾）	日本地質学会（於水戸）	2011. 9.10
	後期中新世板鼻層から産出したオストラコーダ化石群―古環境学的意義と古生物地理学的意義について―（田中源吾）	日本古生物学会例会（於 富岡）	2012. 1.20
	栃木県栃木市鍋山町の葛生飛地採石場産ナウマンゾウについて（長谷川善和・北川博道・奥村よほ子・立川裕康・田中源吾・髙桒祐司・土澤清・他４名）	日本古生物学会第161回例会（於: 富岡市生涯学習センター）	2012. 1.21
	三葉虫Cyclopige sp.の複眼の視野と解像度（田中源吾）	日本古生物学会例会（於 富岡）	2012. 1.21

(3) 著書･訳書

氏　　名	書　　誌　　題	発　　行　　所	発表年	備考
主幹 大森威宏	群馬県の絶滅のおそれのある野生生物 植物編 (2012年改訂版)	群馬県	2012	編集委員長・執筆
主幹（学芸員） 髙桒祐司	ベールを脱ぎ始めた深海ザメ化石	「化石から生命の謎を解く恐竜から分子まで（化石研究会編）」 朝日新聞出版	2011	分担執筆
主任（学芸員） 木村敏之	クジラの進化をたどる	「ケストの知恵」 東海大学出版会	2012	分担執筆

(4) その他（自然史に関する解説や意見のマスコミ等への発表･表彰など）

氏　名	論　　題	発表誌／発行所	発表年
名誉館長 長谷川善和	「群馬県富岡市産ヤベオオツノジカ *Sinomegaceros yabei*（SHIKAMA)」（髙桒祐司・長谷川善和）	日本古生物学会第161回例会講演予稿集，表紙・裏表紙	2012.1.20
主幹 大森威宏	群馬の水草について	上毛新聞	2011.10
	水草研究会第33回全国集会（群馬）を振り返って：行事報告	水草研究会誌(96)：37-40.	2011.11

主幹（学芸員） 髙桒祐司	博物館だより　群馬県立自然史博物館開館 15 周年記念展「よみがえる！謎の巨大恐竜スピノサウルス」	日本地質学会 News, 14(10)： 11	2011.10.15
	理科「世にも奇妙な生物たち その時地球は驚きの世界だった！」	TBS テレビ系 「教科書にのせたい！スペシャル（出演）」	2012.1.10
	「群馬県富岡市産ヤベオオツノジカ *Sinomegaceros yabei* (SHIKAMA)」 （髙桒祐司・長谷川善和）	日本古生物学会第 161 回例会講演予稿集，表紙・裏表紙	2012.1.20
副主幹（学芸員） 木村敏之	ぐんまちゃんのご存じですか？62 「タツノオトシゴの出産」	ぐんま広報平成 24 年 2 月号／ 群馬県広報課	2012.2
主任(学芸員) 姉崎智子	オピニオン 21 「自ら考え答え出す力を」 「漁業の町の『記憶』救う」 「「いま」を調べ、伝える」	上毛新聞社	2011.12.3 2012.1.29 3.23
主任(学芸員) 田中源吾	NHKBS ハイビジョン「カンブリアン・ウォーズ」講師出演	ＮＨＫエデュケーショナル	2012.2.17 3.4

４　視察受入

番 号	受 入 日	団　体　名	人　数
1	4 月 15 日	板橋区教育委員会	60
2	4 月 21 日	東久留米市教育委員会	19
3	4 月 21 日	練馬区教育委員会	80
4	4 月 23 日	中野区教育委員会	54
5	5 月 13 日	清瀬市内小学校	13
6	7 月 21 日	練馬区教育委員会	45
7	7 月 22 日	板橋区教育委員会	32
8	8 月 24 日	千代田区教育委員会	20
9	3 月 28 日	千代田区教育委員会	7
合　計　人　数			330

５　来館者アンケート集計結果

実施日：8/4（木）10/9（日）11/13（日）11/23（水祝）11/27（日）12/4（日）
回答数：367 人（男 169 人　女 198 人）

来館者データ（数値は%）

住　所	
群 馬 県	59.7
埼 玉 県	6.0
千 葉 県	0.8
長 野 県	0.8
神奈川県	2.5
東 京 都	17.2
栃 木 県	3.5
そ の 他	9.5

誰と来た	
家 族 で	82.2
友 達 と	8.0
団 体 で	0.8
一 人 で	0.8
そ の 他	8.2

どんな目的で	
常設展を	53.9
企画展を	13.8
両 方 を	19.8
そ の 他	12.5

博物館について（数値は%）

何で知ったか			
家族や友達	52.5	るるぶ群馬・まっぷる群馬	5.0
インターネット	11.5	新聞	2.0
ポスターチラシ	10.3	テレビ	1.1
その他の雑誌	5.3	その他	12.3

来館数	
初めて	36.9
２～４回	38.6
５回以上	24.5

職員の対応	
良かった	80.2
ふつう	19.2
よくなかった	0.6

館の施設	
良かった	89.1
ふつう	10.4
よくなかった	0.5

当館の展示は	
良かった	94.0
ふつう	5.2
よくなかった	0.8

６ 学校アンケート集計結果

アンケート提出校 224 校（県内 98 校・県外 126 校）　（数値は%）

学校の所在	
県内	43.8
県外	56.2
東京	33.0
埼玉	16.0
長野	3.1
栃木	2.7
千葉	0.9
茨城	0.5

来館した学年					
小1	1.3	中1	6.3	特別支援	0.5
小2	4.9	中2	4.0		
小3	11.2	中3	1.8		
小4	22.7	高1	1.3		
小5	33.8	高2	0.5		
小6	11.2	高3	0.5		

見学時間（滞在時間）	
１時間以下	11.2
１時間～１時間30分以下	25.6
１時間30分～２時間以下	23.8
２時間～２時間30分以下	17.0
２時間30分～３時間以下	8.5
３時間～３時間30分以下	6.3
３時間30分～	7.6

学校としての来館数			
初めて	21.4	来館したことがある	78.6

館情初めて来館した人の当報源	
前の学校で来館	27.7
他の先生から聞いた	19.1
個人的に来館	17.0
ホームページ	8.5
旅行会社から聞いた	19.1
当館のチラシ	0
その他	8.5

来館の観点	
展示の内容（学習効果等）	56.4
コースの設定（学校からの距離、旅行目的地の途上にある等）	35.9
上記の両方	7.7

当館以外の目的場所			
他にも目的場所がある	78.8	当館のみである	21.2

「他にも目的場所がある」学校の目的場所			
長野方面	31.3	榛名方面（榛名山、榛名湖、伊香保グリーン牧場等）	16.8
富岡製糸場	19.1	群馬サファリパーク	16.0
富士重工矢島工場	9.0	群馬県庁	7.6
県立歴史博物館	2.3	鉄道文化村	0.8
かみつけの里	1.5	高崎だるま	2.2
その他	5.8		

今後の当館利用希望			
あり	100	なし	0

入館者一覧〔年間〕

年　月	開館	入館者数	有料入館者数											無料入館者数											
	日数	入館者計	有料計	個人計	一　般	大･高	小　中			団体計	一　般	大･高	小　中	無料計	個人計	幼　児	小　中	65歳	身障者	その他	招待券	団体計	学　校	社会教育	特別券
8年度計	132	120,712	72,274	67,465	50,455	1,626	15,384			4,809	3,692	760	357	48,438	39,840		3,931	11,864	1,232	22,813		8,598	6,478	2,120	0
9年度計	301	207,688	120,399	108,699	76,721	2,828	29,150			11,700	6,449	2,200	3,051	86,119	59,045		4,316	14,454	4,092	36,183		27,074	22,806	4,268	1,170
10年度計	304	165,071	87,078	75,535	53,940	1,891	19,704			11,543	4,872	2,112	4,559	77,993	55,216		3,380	12,856	3,445	35,535		22,777	20,533	2,244	0
11年度計	303	150,211	76,710	65,686	45,978	1,715	17,993			11,024	3,459	3,001	4,564	73,501	54,248		3,209	11,391	2,737	36,911		19,253	18,059	1,194	0
12年度計	301	156,633	51,108	46,126	44,700	1,426				4,982	2,862	2,120		104,028	77,600	23,335	24,971	10,280	1,935	13,038	4,041	26,428	25,831	597	1,497
13年度計	303	159,416	56,190	50,893	49,392	1,501				5,297	3,389	1,908		102,897	78,551	24,738	27,022	5,569	866	16,533	3,823	24,346	24,346		329
14年度計	301	166,989	63,759	58,504	56,701	1,632		171	0	5,255	3,209	2,046		103,034	77,599	26,014	32,025		1,314	14,647	3,599	25,435	25,435		196
15年度計	298	171,697	61,013	55,518	53,806	1,493		219	0	5,495	4,428	1,067		110,405	81,682	27,054	33,487		1,446	15,765	3,930	28,723	28,723		279
16年度計	292	160,456	57,588	52,009	50,340	1,468		201	0	5,579	4,333	1,246		102,581	76,587	26,392	30,807		1,613	13,820	3,955	25,994	25,994		287
17年度計	292	153,613	56,936	51,960	50,165	1,630		165	0	4,976	3,589	1,387		96,506	71,646	24,784	28,155		1,714	12,656	4,337	24,860	24,860		171
18年度計	293	166,629	62,612	56,048	54,364	1,531		153	0	6,564	4,852	1,712		103,843	74,550	29,129	29,692		1,671	11,038	3,020	29,293	29,293		174
19年度計	292	161,626	60,907	54,693	52,893	1,630		170	0	6,214	5,561	653		100,590	72,899	28,633	27,860		1,798	11,470	3,138	27,691	27,691		129
20年度計	291	146,170	52,475	47,588	45,761	1,610		212	5	4,887	4,572	315		93,578	64,706	24,564	25,162		1,693	10,501	2,786	28,872	28,872		117
21年度計	290	162,760	62,780	58,346	55,752	2,295		297	2	4,434	3,413	1,021		99,858	71,946	25,663	30,545		1,749	10,544	3,445	27,912	27,912		122
22年度計	288	148,697	57,050	51,172	48,807	2,043		320	2	5,878	4,685	1,193		91,499	64,193	22,853	25,993		1,867	10,654	2,826	27,306	27,306		148
								友の会																	
23年度								一般	高大																特別券
4月	26	10,320	4,935	4,320	4,113	204		3	0	615	232	383		5,374	5,260	1,703	2,357		125	738	337	114	114		11
5月	26	21,735	8,715	7,901	7,593	302		6	0	814	814	0		13,004	9,016	3,365	3,517		287	1,029	818	3,988	3,988		16
6月	19	9,293	2,632	2,258	2,171	81		6	0	374	189	185		6,656	3,323	1,112	1,095		214	832	70	3,333	3,333		5
7月	27	22,035	7,658	6,947	6,747	172		28	0	711	617	94		14,357	9,762	3,298	4,390		334	1,272	468	4,595	4,595		20
8月	30	32,101	14,675	13,217	12,583	596		38	0	1,458	1,322	136		17,402	16,675	5,119	9,103		454	1,066	933	727	727		24
9月	24	15,103	5,642	4,999	4,770	203		25	1	643	533	110		9,454	6,373	2,418	2,459		213	698	585	3,081	3,081		7
10月	26	24,567	5,644	4,660	4,487	143		30	0	984	851	133		18,906	11,028	2,986	2,784		368	4,386	504	7,878	7,878		17
11月	26	13,671	4,779	4,093	3,896	165		31	1	686	605	81		8,879	6,459	2,600	2,187		256	561	855	2,420	2,420		13
12月	13	3,120	1,687	1,296	1,221	67		8	0	391	391	0		1,423	1,251	490	618		66	71	6	172	172		10
1月	24	7,624	3,961	3,883	3,705	145		33	0	78	75	3		3,652	3,512	1,378	1,499		139	206	290	140	140		11
2月	23	6,333	3,028	2,952	2,766	153		33	0	76	74	2		3,294	3,036	1,361	1,083		85	193	314	258	258		11
3月	27	11,796	5,364	4,743	4,456	252		34	1	621	480	141		6,414	6,302	2,953	2,522		224	445	158	112	112		18
23年度計	291	177,698	68,720	61,269	58,508	2,483		275	3	7,451	6,183	1,268		108,815	81,997	28,783	33,614		2,765	11,497	5,338	26,818	26,818		163
合計	4,572	2,576,066	1,067,599	961,511	848,283	28,802		2,183	12	106,088	69,548	24,009		1,503,685	1,102,305	311,942	364,169		31,937	283,605	44,238	401,380	390,957		4,782

移動博物館入館者数

	（人）		（人）		（人）
10年度	979	15年度	3,868	20年度	1,362
11年度	1,556	16年度	2,421	21年度	2,793
12年度	1,646	17年度	3,416	22年度	2,979
13年度	1,719	18年度	2,585	23年度	6,121
14年度	3,240	19年度	1,959	累計	30,523

入館者一覧〔４月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
4/1	金	285	115	115	107	8	0	0	0	0	0	170	170	49	92	6	12	11	0	0	0	0
2	土	702	337	337	327	10	0	0	0	0	0	361	361	124	202	5	15	15	0	0	4	4
3	日	1,062	518	518	502	16	0	0	0	0	0	543	543	205	281	7	11	39	0	0	1	1
4	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	火	373	154	154	140	14	0	0	0	0	0	219	219	63	135	3	12	6	0	0	0	0
6	水	312	125	125	118	7	0	0	0	0	0	187	187	49	98	6	29	5	0	0	0	0
7	木	112	52	52	51	1	0	0	0	0	0	60	60	11	44	0	5	0	0	0	0	0
8	金	30	19	19	15	4	0	0	0	0	0	11	11	3	0	0	3	5	0	0	0	0
9	土	490	246	246	229	15	2	0	0	0	0	243	243	123	75	12	18	15	0	0	1	1
10	日	483	236	236	222	14	0	0	0	0	0	247	247	79	112	15	14	27	0	0	0	0
11	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	火	109	91	48	48	0	0	0	43	43	0	18	18	12	1	1	3	1	0	0	0	0
13	水	30	25	25	25	0	0	0	0	0	0	5	5	2	0	0	3	0	0	0	0	0
14	木	49	35	35	33	2	0	0	0	0	0	14	14	6	1	1	4	2	0	0	0	0
15	金	85	22	22	21	1	0	0	0	0	0	63	63	5	1	0	57	0	0	0	0	0
16	土	476	244	210	202	8	0	0	34	34	0	232	232	100	99	2	5	26	0	0	0	0
17	日	754	388	349	338	11	0	0	39	39	0	364	364	133	189	5	8	29	0	0	2	2
18	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	火	56	50	29	22	7	0	0	21	21	0	6	6	2	0	0	3	1	0	0	0	0
20	水	102	59	27	26	1	0	0	32	32	0	43	43	31	3	1	6	2	0	0	0	0
21	木	489	397	15	15	0	0	0	382	0	382	92	92	2	0	0	81	9	0	0	0	0
22	金	77	49	27	27	0	0	0	22	22	0	28	28	3	7	0	16	2	0	0	0	0
23	土	998	284	246	230	15	1	0	38	37	1	714	714	141	235	8	307	23	0	0	0	0
24	日	741	345	341	318	23	0	0	4	4	0	396	396	142	177	19	27	31	0	0	0	0
25	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	火	67	28	28	27	1	0	0	0	0	0	39	39	5	3	5	16	10	0	0	0	0
27	水	99	28	28	22	6	0	0	0	0	0	71	24	4	0	1	17	2	47	47	0	0
28	木	200	29	29	27	2	0	0	0	0	0	171	104	60	2	1	35	6	67	67	0	0
祝29	金	954	439	439	421	18	0	0	0	0	0	514	514	160	289	16	14	35	0	0	1	1
30	土	1,185	620	620	600	20	0	0	0	0	0	563	563	189	311	11	17	35	0	0	2	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		10,320	4,935	4,320	4,113	204	3	0	615	232	383	5,374	5,260	1,703	2,357	125	738	337	114	114	11	11

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	16	2,475	1,278	778	724	54	0	0	500	118	382	1,197	1,083	307	387	25	302	62	114	114	0	0
土日祝	10	7,845	3,657	3,542	3,389	150	3	0	115	114	1	4,177	4,177	1,396	1,970	100	436	275	0	0	11	11
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	26	10,320	4,935	4,320	4,113	204	3	0	615	232	383	5,374	5,260	1,703	2,357	125	738	337	114	114	11	11
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	16	2,475	1,278	778	724	54	0	0	500	118	382	1,197	1,083	307	387	25	302	62	114	114	0	0
土日祝	10	7,845	3,657	3,542	3,389	150	3	0	115	114	1	4,177	4,177	1,396	1,970	100	436	275	0	0	11	11
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	26	10,320	4,935	4,320	4,113	204	3	0	615	232	383	5,374	5,260	1,703	2,357	125	738	337	114	114	11	11

開館以来の累計（開館日数 4307日）

	入館合計	有料計	個人計					団体計			無料計	個人計						団体計		特別券計	
累 計	2,408,688	1,003,814	904,562					99,252			1,400,244	1,025,568						374,676		4,630	
平 均	559	233	210					23			325	238						87			

入館者一覧〔５月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
5/1	日	1,677	856	856	824	32	0	0	0	0	0	819	819	295	419	16	24	65	0	0	2	2
2	月	469	260	260	252	8	0	0	0	0	0	209	124	69	26	3	15	11	85	85	0	0
3	祝	2,290	1,181	1,181	1,142	39	0	0	0	0	0	1,108	1,108	385	596	21	29	77	0	0	1	1
4	祝	2,952	1,576	1,572	1,503	69	0	0	4	4	0	1,373	1,373	711	472	28	52	110	0	0	3	3
5	祝	1,673	837	837	799	37	1	0	0	0	0	835	835	228	477	25	40	65	0	0	1	1
6	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	土	876	429	429	409	20	0	0	0	0	0	447	447	143	207	22	40	35	0	0	0	0
8	日	895	430	402	381	21	0	0	28	28	0	465	465	142	220	15	23	65	0	0	0	0
9	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	火	202	30	30	23	7	0	0	0	0	0	172	106	51	1	4	43	7	66	66	0	0
11	水	186	83	47	42	5	0	0	36	36	0	103	43	9	1	3	14	16	60	60	0	0
12	木	145	32	32	32	0	0	0	0	0	0	113	36	9	1	4	15	7	77	77	0	0
13	金	745	36	36	30	6	0	0	0	0	0	709	110	34	6	0	59	11	599	599	0	0
14	土	1,007	437	271	261	10	0	0	166	166	0	569	569	236	194	11	25	103	0	0	1	1
15	日	963	355	355	338	17	0	0	0	0	0	607	607	151	238	12	20	186	0	0	1	1
16	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	火	167	26	26	26	0	0	0	0	0	0	141	57	6	2	11	38	0	84	84	0	0
18	水	618	74	31	31	0	0	0	43	43	0	543	103	8	0	12	83	0	440	440	1	1
19	木	637	206	40	38	2	0	0	166	166	0	431	156	78	1	30	42	5	275	275	0	0
20	金	384	22	22	22	0	0	0	0	0	0	362	87	1	2	1	83	0	275	275	0	0
21	土	349	182	162	160	2	0	0	20	20	0	167	167	70	79	2	8	8	0	0	0	0
22	日	798	455	386	376	7	3	0	69	69	0	342	342	136	172	11	17	6	0	0	1	1
23	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	火	369	51	24	24	0	0	0	27	27	0	318	92	15	1	2	71	3	226	226	0	0
25	水	595	29	29	29	0	0	0	0	0	0	566	89	8	3	17	58	3	477	477	0	0
26	木	404	95	38	38	0	0	0	57	57	0	309	61	36	0	0	25	0	248	248	0	0
27	金	858	126	33	33	0	0	0	93	93	0	732	186	113	2	2	67	2	546	546	0	0
28	土	889	303	303	296	6	1	0	0	0	0	582	346	105	171	16	50	4	236	236	4	4
29	日	1,113	524	469	455	14	0	0	55	55	0	588	519	205	225	12	48	29	69	69	1	1
30	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	火	474	80	30	29	0	1	0	50	50	0	394	169	121	1	7	40	0	225	225	0	0
計		21,735	8,715	7,901	7,593	302	6	0	814	814	0	13,004	9,016	3,365	3,517	287	1,029	818	3,988	3,988	16	16

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
月TOTAL																						
平 日	14	6,253	1,150	678	649	28	1	0	472	472	0	5,102	1,419	558	47	96	653	65	3,683	3,683	1	1
土日祝	12	15,482	7,565	7,223	6,944	274	5	0	342	342	0	7,902	7,597	2,807	3,470	191	376	753	305	305	15	15
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	26	21,735	8,715	7,901	7,593	302	6	0	814	814	0	13,004	9,016	3,365	3,517	287	1,029	818	3,988	3,988	16	16
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	30	8,728	2,428	1,456	1,373	82	1	0	972	590	382	6,299	2,502	865	434	121	955	127	3,797	3,797	1	1
土日祝	22	23,327	11,222	10,765	10,333	424	8	0	457	456	1	12,079	11,774	4,203	5,440	291	812	1,028	305	305	26	26
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	52	32,055	13,650	12,221	11,706	506	9	0	1,429	1,046	383	18,378	14,276	5,068	5,874	412	1,767	1,155	4,102	4,102	27	27

入館者一覧〔６月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
6/1	水	555	42	42	42	0	0	0	0	0	0	513	84	6	1	0	73	4	429	429	0	0
2	木	709	24	24	24	0	0	0	0	0	0	685	182	32	1	1	148	0	503	503	0	0
3	金	452	104	30	30	0	0	0	74	74	0	348	134	82	5	9	38	0	214	214	0	0
4	土	644	220	220	209	9	2	0	0	0	0	422	351	99	131	50	59	12	71	71	2	2
5	日	992	407	366	346	20	0	0	41	41	0	584	406	157	194	13	34	8	178	178	1	1
6	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	火	89	78	21	21	0	0	0	57	0	57	11	11	5	2	2	2	0	0	0	0	0
8	水	657	47	27	26	1	0	0	20	20	0	610	127	47	19	3	58	0	483	483	0	0
9	木	110	53	15	13	2	0	0	38	0	38	57	22	3	4	0	15	0	35	35	0	0
10	金	474	62	35	35	0	0	0	27	27	0	412	49	8	0	0	37	4	363	363	0	0
11	土	697	337	333	322	10	1	0	4	4	0	359	359	137	198	6	14	4	0	0	1	1
12	日	746	353	347	339	6	2	0	6	6	0	393	393	146	215	9	16	7	0	0	0	0
13	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	火	117	65	16	16	0	0	0	49	0	49	52	21	4	1	8	8	0	31	31	0	0
15	水	269	25	25	22	3	0	0	0	0	0	244	31	4	1	0	22	4	213	213	0	0
16	木	318	61	20	20	0	0	0	41	0	41	257	150	6	0	74	70	0	107	107	0	0
17	金	302	28	28	24	4	0	0	0	0	0	274	144	65	5	2	71	1	130	130	0	0
18	土	493	251	246	234	11	1	0	5	5	0	242	242	81	116	20	15	10	0	0	0	0
19	日	833	378	368	355	13	0	0	10	10	0	454	416	154	200	13	34	15	38	38	1	1
20	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	水	507	67	65	63	2	0	0	2	2	0	440	60	15	0	4	41	0	380	380	0	0
30	木	329	30	30	30	0	0	0	0	0	0	299	141	61	2	0	77	1	158	158	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		9,293	2,632	2,258	2,171	81	6	0	374	189	185	6,656	3,323	1,112	1,095	214	832	70	3,333	3,333	5	5

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
月TOTAL																						
平 日	13	4,888	686	378	366	12	0	0	308	123	185	4,202	1,156	338	41	103	660	14	3,046	3,046	0	0
土日祝	6	4,405	1,946	1,880	1,805	69	6	0	66	66	0	2,454	2,167	774	1,054	111	172	56	287	287	5	5
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	19	9,293	2,632	2,258	2,171	81	6	0	374	189	185	6,656	3,323	1,112	1,095	214	832	70	3,333	3,333	5	5
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	43	13,616	3,114	1,834	1,739	94	1	0	1,280	713	567	10,501	3,658	1,203	475	224	1,615	141	6,843	6,843	1	1
土日祝	28	27,732	13,168	12,645	12,138	493	14	0	523	522	1	14,533	13,941	4,977	6,494	402	984	1,084	592	592	31	31
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	71	41,348	16,282	14,479	13,877	587	15	0	1,803	1,235	568	25,034	17,599	6,180	6,969	626	2,599	1,225	7,435	7,435	32	32

入館者一覧〔７月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
7/1	金	259	28	24	23	1	0	0	4	4	0	231	40	6	4	0	28	2	191	191	0	0
2	土	455	254	214	207	6	1	0	40	40	0	200	200	101	78	5	15	1	0	0	1	1
3	日	553	253	253	243	9	1	0	0	0	0	299	299	135	128	10	26	0	0	0	1	1
4	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	火	1,114	60	25	25	0	0	0	35	0	35	1,054	104	6	2	19	77	0	950	950	0	0
6	水	531	40	40	38	2	0	0	0	0	0	491	54	6	2	2	43	1	437	437	0	0
7	木	27	23	20	14	6	0	0	3	3	0	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0
8	金	353	33	33	33	0	0	0	0	0	0	320	83	40	1	0	41	1	237	237	0	0
9	土	322	143	136	131	2	3	0	7	7	0	179	179	68	93	6	8	4	0	0	0	0
10	日	598	292	264	259	4	1	0	28	28	0	305	305	151	136	2	13	3	0	0	1	1
11	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	火	90	79	35	32	3	0	0	44	0	44	11	11	7	1	0	3	0	0	0	0	0
13	水	394	73	22	21	0	1	0	51	51	0	321	93	20	2	2	68	1	228	228	0	0
14	木	358	48	48	46	2	0	0	0	0	0	310	58	8	3	11	36	0	252	252	0	0
15	金	120	44	44	41	3	0	0	0	0	0	76	76	42	1	8	25	0	0	0	0	0
16	土	877	401	366	349	13	4	0	35	34	1	475	475	177	205	11	53	29	0	0	1	1
17	日	1,848	957	877	859	18	0	0	80	78	2	890	890	336	434	19	33	68	0	0	1	1
祝 18	月	1,712	804	763	742	18	3	0	41	40	1	903	903	365	422	22	36	58	0	0	5	5
19	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	水	281	41	39	39	0	0	0	2	2	0	238	80	46	8	1	18	7	158	158	2	2
21	木	913	142	132	127	5	0	0	10	10	0	771	491	212	95	49	125	10	280	280	0	0
22	金	762	123	112	109	1	2	0	11	11	0	638	301	81	82	21	104	13	337	337	1	1
23	土	1,440	352	339	332	7	0	0	13	12	1	1,084	500	147	216	12	94	31	584	584	4	4
24	日	1,881	669	580	570	7	3	0	89	83	6	1,212	963	264	539	12	69	79	249	249	0	0
25	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	火	513	182	161	159	1	1	0	21	21	0	331	241	87	104	7	32	11	90	90	0	0
27	水	737	275	201	196	4	1	0	74	74	0	462	293	51	185	6	39	12	169	169	0	0
28	木	1,520	318	295	286	9	0	0	23	19	4	1,202	794	200	364	38	175	17	408	408	0	0
29	金	811	319	295	279	13	3	0	24	24	0	492	476	104	300	26	32	14	16	16	0	0
30	土	1,332	659	625	606	16	3	0	34	34	0	673	673	210	388	18	20	37	0	0	0	0
31	日	2,234	1,046	1,004	981	22	1	0	42	42	0	1,185	1,176	424	597	27	59	69	9	9	3	3
計		22,035	7,658	6,947	6,747	172	28	0	711	617	94	14,357	9,762	3,298	4,390	334	1,272	468	4,595	4,595	20	20

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	16	8,783	1,828	1,526	1,468	50	8	0	302	219	83	6,952	3,199	920	1,154	190	846	89	3,753	3,753	3	3
土日祝	11	13,252	5,830	5,421	5,279	122	20	0	409	398	11	7,405	6,563	2,378	3,236	144	426	379	842	842	17	17
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	27	22,035	7,658	6,947	6,747	172	28	0	711	617	94	14,357	9,762	3,298	4,390	334	1,272	468	4,595	4,595	20	20
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	59	22,399	4,942	3,360	3,207	144	9	0	1,582	932	650	17,453	6,857	2,123	1,629	414	2,461	230	10,596	10,596	4	4
土日祝	39	40,984	18,998	18,066	17,417	615	34	0	932	920	12	21,938	20,504	7,355	9,730	546	1,410	1,463	1,434	1,434	48	48
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	98	63,383	23,940	21,426	20,624	759	43	0	2,514	1,852	662	39,391	27,361	9,478	11,359	960	3,871	1,693	12,030	12,030	52	52

入館者一覧〔８月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
8/1	月	509	230	203	192	11	0	0	27	27	0	278	278	77	179	2	8	12	0	0	1	1
2	火	652	210	207	198	9	0	0	3	1	2	442	324	105	150	17	40	12	118	118	0	0
3	水	763	300	217	200	17	0	0	83	38	45	463	345	82	161	22	63	17	118	118	0	0
4	木	643	234	207	198	6	3	0	27	26	1	409	409	67	224	13	93	12	0	0	0	0
5	金	884	304	280	270	9	1	0	24	22	2	578	578	180	286	15	81	16	0	0	2	2
6	土	977	480	421	409	10	2	0	59	52	7	496	496	160	247	35	29	25	0	0	1	1
7	日	1,596	728	671	651	16	4	0	57	56	1	864	864	252	521	14	26	51	0	0	4	4
8	月	668	259	226	211	14	1	0	33	30	3	409	346	111	164	18	35	18	63	63	0	0
9	火	730	322	282	256	25	1	0	40	39	1	408	408	109	235	9	32	23	0	0	0	0
10	水	833	392	338	314	24	0	0	54	53	1	440	440	113	251	22	32	22	0	0	1	1
11	木	1,118	475	415	388	26	1	0	60	57	3	643	643	184	364	19	47	29	0	0	0	0
12	金	1,269	618	536	515	20	1	0	82	48	34	647	641	191	355	13	35	47	6	6	4	4
13	土	1,731	870	789	748	38	3	0	81	76	5	859	859	260	513	19	24	43	0	0	2	2
14	日	2,043	1,032	942	907	34	1	0	90	88	2	1,010	1,010	357	550	20	28	55	0	0	1	1
15	月	2,173	1,131	1,022	972	47	3	0	109	105	4	1,042	1,042	345	576	22	28	71	0	0	0	0
16	火	1,953	996	903	858	42	3	0	93	87	6	957	939	304	537	19	29	50	18	18	0	0
17	水	1,238	585	537	509	28	0	0	48	48	0	653	653	193	358	15	25	62	0	0	0	0
18	木	949	470	428	410	18	0	0	42	42	0	477	477	160	265	13	21	18	0	0	2	2
19	金	1,143	508	435	413	22	0	0	73	72	1	635	635	211	328	10	60	26	0	0	0	0
20	土	1,529	721	642	616	23	3	0	79	68	11	806	806	239	480	8	15	64	0	0	2	2
21	日	2,152	1,079	995	946	44	5	0	84	82	2	1,071	1,071	371	561	31	39	69	0	0	2	2
22	月	748	329	300	288	12	0	0	29	29	0	419	411	127	212	25	27	20	8	8	0	0
23	火	708	318	295	289	5	1	0	23	23	0	390	390	95	207	20	42	26	0	0	0	0
24	水	568	208	194	175	18	1	0	14	13	1	360	360	64	211	15	48	22	0	0	0	0
25	木	659	314	298	285	13	0	0	16	16	0	345	345	108	206	5	17	9	0	0	0	0
26	金	969	266	228	205	23	0	0	38	37	1	703	510	183	230	5	71	21	193	193	0	0
27	土	1,053	491	439	425	11	3	0	52	50	2	560	560	201	296	9	10	44	0	0	2	2
28	日	1,237	586	566	546	20	0	0	20	19	1	651	651	208	357	13	29	44	0	0	0	0
29	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	火	403	145	133	127	6	0	0	12	12	0	258	115	42	48	4	20	1	143	143	0	0
31	水	203	74	68	62	5	1	0	6	6	0	129	69	20	31	2	12	4	60	60	0	0
計		32,101	14,675	13,217	12,583	596	38	0	1,458	1,322	136	17,402	16,675	5,119	9,103	454	1,066	933	727	727	24	24

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	22	19,783	8,688	7,752	7,335	400	17	0	936	831	105	11,085	10,358	3,071	5,578	305	866	538	727	727	10	10
土日祝	8	12,318	5,987	5,465	5,248	196	21	0	522	491	31	6,317	6,317	2,048	3,525	149	200	395	0	0	14	14
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	30	32,101	14,675	13,217	12,583	596	38	0	1,458	1,322	136	17,402	16,675	5,119	9,103	454	1,066	933	727	727	24	24
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	81	42,182	13,630	11,112	10,542	544	26	0	2,518	1,763	755	28,538	17,215	5,194	7,207	719	3,327	768	11,323	11,323	14	14
土日祝	47	53,302	24,985	23,531	22,665	811	55	0	1,454	1,411	43	28,255	26,821	9,403	13,255	695	1,610	1,858	1,434	1,434	62	62
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	128	95,484	38,615	34,643	33,207	1,355	81	0	3,972	3,174	798	56,793	44,036	14,597	20,462	1,414	4,937	2,626	12,757	12,757	76	76

入館者一覧〔９月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
9/1	木	148	62	33	33	0	0	0	29	29	0	86	27	13	5	0	9	0	59	59	0	0
2	金	291	89	53	32	21	0	0	36	2	34	202	65	14	5	0	43	3	137	137	0	0
3	土	683	231	218	203	12	3	0	13	13	0	451	235	88	87	18	27	15	216	216	1	1
4	日	1,010	441	421	412	4	4	1	20	20	0	568	568	248	241	7	21	51	0	0	1	1
5	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	火	237	50	45	37	8	0	0	5	5	0	187	187	155	1	4	22	5	0	0	0	0
7	水	412	84	50	46	4	0	0	34	0	34	328	58	4	7	0	42	5	270	270	0	0
8	木	121	50	50	47	3	0	0	0	0	0	71	71	9	31	2	25	4	0	0	0	0
9	金	332	51	49	45	4	0	0	2	2	0	281	51	10	2	0	29	10	230	230	0	0
10	土	788	355	299	284	10	5	0	56	56	0	431	431	140	178	8	62	43	0	0	2	2
11	日	1,106	491	411	399	11	1	0	80	41	39	614	614	215	314	11	24	50	0	0	1	1
12	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	火	144	51	45	40	4	1	0	6	6	0	93	32	8	3	10	11	0	61	61	0	0
14	水	439	47	44	37	7	0	0	3	3	0	392	43	6	1	0	35	1	349	349	0	0
15	木	214	77	40	32	8	0	0	37	37	0	137	137	51	0	55	29	2	0	0	0	0
16	金	717	123	54	48	5	1	0	69	69	0	594	118	54	2	0	61	1	476	476	0	0
17	土	519	238	216	202	12	2	0	22	22	0	281	281	102	105	30	29	15	0	0	0	0
18	日	1,674	816	760	739	18	3	0	56	55	1	858	858	311	442	10	18	77	0	0	0	0
祝19	月	1,421	649	625	604	20	1	0	24	24	0	771	771	273	381	7	16	94	0	0	1	1
20	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
祝23	金	916	538	488	477	10	1	0	50	50	0	378	378	130	122	24	29	73	0	0	0	0
24	土	1,085	496	456	447	9	0	0	40	40	0	589	516	197	235	14	18	52	73	73	0	0
25	日	1,027	493	458	441	15	2	0	35	33	2	534	534	218	238	5	8	65	0	0	0	0
26	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	火	332	47	44	36	7	1	0	3	3	0	285	84	5	51	3	19	6	201	201	0	0
28	水	503	70	69	61	8	0	0	1	1	0	432	161	102	0	5	49	5	271	271	1	1
29	木	287	51	29	28	1	0	0	22	22	0	236	85	53	0	0	25	7	151	151	0	0
30	金	697	42	42	40	2	0	0	0	0	0	655	68	12	8	0	47	1	587	587	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		15,103	5,642	4,999	4,770	203	25	1	643	533	110	9,454	6,373	2,418	2,459	213	698	585	3,081	3,081	7	7

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	14	4,874	894	647	562	82	3	0	247	179	68	3,979	1,187	496	116	79	446	50	2,792	2,792	1	1
土日祝	10	10,229	4,748	4,352	4,208	121	22	1	396	354	42	5,475	5,186	1,922	2,343	134	252	535	289	289	6	6
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	24	15,103	5,642	4,999	4,770	203	25	1	643	533	110	9,454	6,373	2,418	2,459	213	698	585	3,081	3,081	7	7
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	95	47,056	14,524	11,759	11,104	626	29	0	2,765	1,942	823	32,517	18,402	5,690	7,323	798	3,773	818	14,115	14,115	15	15
土日祝	57	63,531	29,733	27,883	26,873	932	77	1	1,850	1,765	85	33,730	32,007	11,325	15,598	829	1,862	2,393	1,723	1,723	68	68
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	152	110,587	44,257	39,642	37,977	1,558	106	1	4,615	3,707	908	66,247	50,409	17,015	22,921	1,627	5,635	3,211	15,838	15,838	83	83

入館者一覧〔10 月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
10/1	土	492	246	227	221	4	2	0	19	19	0	245	245	86	127	2	11	19	0	0	1	1
2	日	709	367	313	303	4	6	0	54	52	2	342	342	124	169	5	15	29	0	0	0	0
3	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	火	394	78	76	71	5	0	0	2	2	0	316	34	15	2	0	15	2	282	282	0	0
5	水	1,236	125	46	46	0	0	0	79	0	79	1,109	263	163	0	1	95	4	846	846	2	2
6	木	454	89	60	56	4	0	0	29	29	0	365	69	41	0	2	25	1	296	296	0	0
7	金	933	27	23	23	0	0	0	4	4	0	906	127	42	5	4	76	0	779	779	0	0
8	土	618	273	245	228	12	5	0	28	27	1	345	345	103	177	10	15	40	0	0	0	0
9	日	1,320	635	584	567	15	2	0	51	50	1	684	684	216	353	15	24	76	0	0	1	1
祝10	月	1,509	662	624	601	23	0	0	38	38	0	845	722	231	386	17	31	57	123	123	2	2
11	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	水	1,075	83	76	74	2	0	0	7	7	0	990	351	159	79	30	70	13	639	639	2	2
13	木	688	66	55	54	1	0	0	11	11	0	621	92	9	5	1	75	2	529	529	1	1
14	金	693	63	42	31	10	1	0	21	21	0	630	158	57	4	26	62	9	472	472	0	0
15	土	703	326	286	281	4	1	0	40	40	0	376	376	117	214	8	17	20	0	0	1	1
16	日	955	414	330	316	9	5	0	84	84	0	539	539	144	341	10	13	31	0	0	2	2
17	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	火	634	28	20	19	1	0	0	8	8	0	606	350	223	1	1	114	11	256	256	0	0
19	水	994	40	40	40	0	0	0	0	0	0	954	88	19	1	1	64	3	866	866	0	0
20	木	683	62	37	26	11	0	0	25	23	2	619	227	3	1	122	95	6	392	392	2	2
21	金	1,430	63	63	63	0	0	0	0	0	0	1,367	457	287	9	32	125	4	910	910	0	0
22	土	1,075	416	330	321	8	1	0	86	86	0	659	516	221	177	32	55	31	143	143	0	0
23	日	954	479	396	384	8	4	0	83	81	2	473	473	171	248	8	9	37	0	0	2	2
24	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	火	259	52	50	47	3	0	0	2	2	0	207	37	6	5	8	18	0	170	170	0	0
26	水	1,144	138	39	38	1	0	0	99	99	0	1,006	118	7	2	2	95	12	888	888	0	0
27	木	356	81	32	30	2	0	0	49	49	0	274	110	55	3	14	38	0	164	164	1	1
28	金	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	3,147	0	0	0	0	0
29	土	755	274	219	215	3	1	0	55	55	0	481	358	105	148	5	69	31	123	123	0	0
30	日	1,357	557	447	432	13	2	0	110	64	46	800	800	382	327	12	13	66	0	0	0	0
31	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		24,567	5,644	4,660	4,487	143	30	0	984	851	133	18,906	11,028	2,986	2,784	368	4,386	504	7,878	7,878	17	17

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
月TOTAL																						
平 日	15	10,973	995	659	618	40	1	0	336	255	81	9,970	2,481	1,086	117	244	967	67	7,489	7,489	8	8
土日祝	10	10,447	4,649	4,001	3,869	103	29	0	648	596	52	5,789	5,400	1,900	2,667	124	272	437	389	389	9	9
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	3,147	0	0	0	0	0
合 計	26	24,567	5,644	4,660	4,487	143	30	0	984	851	133	18,906	11,028	2,986	2,784	368	4,386	504	7,878	7,878	17	17
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	110	58,029	15,519	12,418	11,722	666	30	0	3,101	2,197	904	42,487	20,883	6,776	7,440	1,042	4,740	885	21,604	21,604	23	23
土日祝	67	73,978	34,382	31,884	30,742	1,035	106	1	2,498	2,361	137	39,519	37,407	13,225	18,265	953	2,134	2,830	2,112	2,112	77	77
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	178	135,154	49,901	44,302	42,464	1,701	136	1	5,599	4,558	1,041	85,153	61,437	20,001	25,705	1,995	6,874	3,715	23,716	23,716	100	100

入館者一覧〔11 月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
11/1	火	365	49	18	17	1	0	0	31	31	0	316	61	31	2	1	23	4	255	255	0	0
2	水	502	44	43	35	8	0	0	1	1	0	458	70	10	3	8	48	1	388	388	0	0
祝3	木	1,069	466	418	393	18	6	1	48	18	30	600	600	198	294	10	19	79	0	0	3	3
4	金	270	82	78	77	1	0	0	4	4	0	188	61	18	23	0	11	9	127	127	0	0
5	土	712	356	293	280	8	5	0	63	62	1	355	355	117	181	3	5	49	0	0	1	1
6	日	1,433	578	522	501	19	2	0	56	39	17	855	855	396	339	10	9	101	0	0	0	0
7	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	火	242	95	41	40	0	1	0	54	54	0	147	95	9	4	49	24	9	52	52	0	0
9	水	358	59	25	25	0	0	0	34	34	0	299	226	185	0	1	29	11	73	73	0	0
10	木	507	28	28	27	1	0	0	0	0	0	479	108	37	9	0	48	14	371	371	0	0
11	金	849	175	59	46	13	0	0	116	116	0	673	436	339	24	4	59	10	237	237	1	1
12	土	614	292	282	269	11	2	0	10	10	0	322	322	126	149	4	3	40	0	0	0	0
13	日	1,178	506	468	452	14	2	0	38	36	2	669	669	212	274	21	37	125	0	0	3	3
14	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	火	117	58	58	54	4	0	0	0	0	0	57	57	9	9	0	27	12	0	0	2	2
16	水	145	74	50	46	4	0	0	24	24	0	69	69	20	2	27	15	5	0	0	2	2
17	木	208	75	47	39	8	0	0	28	28	0	133	72	8	7	19	24	14	61	61	0	0
18	金	261	78	48	45	2	1	0	30	2	28	183	150	95	6	6	37	6	33	33	0	0
19	土	802	332	313	291	14	8	0	19	19	0	470	470	133	216	13	15	93	0	0	0	0
20	日	1,319	460	444	426	16	2	0	16	16	0	858	858	294	264	10	25	265	0	0	1	1
21	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	火	219	39	39	38	1	0	0	0	0	0	180	72	12	1	28	31	0	108	108	0	0
祝23	水	571	286	286	276	10	0	0	0	0	0	285	285	117	148	7	7	6	0	0	0	0
24	木	121	18	18	12	5	1	0	0	0	0	103	13	3	0	0	10	0	90	90	0	0
25	金	655	35	35	35	0	0	0	0	0	0	620	77	4	11	25	37	0	543	543	0	0
26	土	377	191	159	159	0	0	0	32	29	3	186	186	70	111	3	2	0	0	0	0	0
27	日	589	337	255	248	7	0	0	82	82	0	252	252	129	109	7	6	1	0	0	0	0
28	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	火	150	36	36	35	0	1	0	0	0	0	114	32	22	0	0	10	0	82	82	0	0
30	水	38	30	30	30	0	0	0	0	0	0	8	8	6	1	0	0	1	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		13,671	4,779	4,093	3,896	165	31	1	686	605	81	8,879	6,459	2,600	2,187	256	561	855	2,420	2,420	13	13

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	16	5,007	975	653	601	48	4	0	322	294	28	4,027	1,607	808	102	168	433	96	2,420	2,420	5	5
土日祝	10	8,664	3,804	3,440	3,295	117	27	1	364	311	53	4,852	4,852	1,792	2,085	88	128	759	0	0	8	8
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	26	13,671	4,779	4,093	3,896	165	31	1	686	605	81	8,879	6,459	2,600	2,187	256	561	855	2,420	2,420	13	13
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	126	63,036	16,494	13,071	12,323	714	34	0	3,423	2,491	932	46,514	22,490	7,584	7,542	1,210	5,173	981	24,024	24,024	28	28
土日祝	77	82,642	38,186	35,324	34,037	1,152	133	2	2,862	2,672	190	44,371	42,259	15,017	20,350	1,041	2,262	3,589	2,112	2,112	85	85
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	204	148,825	54,680	48,395	46,360	1,866	167	2	6,285	5,163	1,122	94,032	67,896	22,601	27,892	2,251	7,435	4,570	26,136	26,136	113	113

入館者一覧〔12 月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
12/1	木	21	17	17	16	1	0	0	0	0	0	4	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0
2	金	168	77	18	18	0	0	0	59	59	0	91	49	0	1	28	20	0	42	42	0	0
3	土	307	143	128	123	2	3	0	15	15	0	163	139	49	83	2	3	2	24	24	1	1
4	日	721	474	273	261	10	2	0	201	201	0	245	245	106	129	5	5	0	0	0	2	2
5	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	火	154	35	15	15	0	0	0	20	20	0	119	51	41	0	1	9	0	68	68	0	0
7	水	54	44	23	19	4	0	0	21	21	0	10	10	5	2	1	2	0	0	0	0	0
8	木	20	9	9	9	0	0	0	0	0	0	11	11	0	0	6	5	0	0	0	0	0
9	金	111	67	22	16	6	0	0	45	45	0	44	6	3	0	0	3	0	38	38	0	0
10	土	315	166	141	134	7	0	0	25	25	0	148	148	59	83	4	2	0	0	0	1	1
11	日	392	203	203	196	6	1	0	0	0	0	186	186	70	94	8	14	0	0	0	3	3
12	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
祝23	金	290	140	139	128	10	1	0	1	1	0	150	150	54	91	2	3	0	0	0	0	0
24	土	228	134	130	114	15	1	0	4	4	0	91	91	38	44	5	1	3	0	0	3	3
25	日	339	178	178	172	6	0	0	0	0	0	161	161	62	91	4	3	1	0	0	0	0
26	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	土	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		3,120	1,687	1,296	1,221	67	8	0	391	391	0	1,423	1,251	490	618	66	71	6	172	172	10	10

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	6	528	249	104	93	11	0	0	145	145	0	279	131	52	3	36	40	0	148	148	0	0
土日祝	7	2,592	1,438	1,192	1,128	56	8	0	246	246	0	1,144	1,120	438	615	30	31	6	24	24	10	10
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	13	3,120	1,687	1,296	1,221	67	8	0	391	391	0	1,423	1,251	490	618	66	71	6	172	172	10	10
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	132	63,564	16,743	13,175	12,416	725	34	0	3,568	2,636	932	46,793	22,621	7,636	7,545	1,246	5,213	981	24,172	24,172	28	28
土日祝	84	85,234	39,624	36,516	35,165	1,208	141	2	3,108	2,918	190	45,515	43,379	15,455	20,965	1,071	2,293	3,595	2,136	2,136	95	95
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	217	151,945	56,367	49,691	47,581	1,933	175	2	6,676	5,554	1,122	95,455	69,147	23,091	28,510	2,317	7,506	4,576	26,308	26,308	123	123

入館者一覧〔１月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
1/1	日	275	130	122	114	6	2	0	8	8	0	144	144	48	44	5	10	37	0	0	1	1
2	月	487	280	250	236	14	0	0	30	27	3	206	206	75	100	4	8	19	0	0	1	1
3	火	570	300	289	272	13	4	0	11	11	0	267	267	97	123	15	12	20	0	0	3	3
4	水	585	312	308	291	17	0	0	4	4	0	273	273	110	140	5	11	7	0	0	0	0
5	木	297	145	145	140	5	0	0	0	0	0	152	152	57	61	20	9	5	0	0	0	0
6	金	218	105	105	102	3	0	0	0	0	0	113	113	34	70	1	4	4	0	0	0	0
7	土	317	150	148	140	4	4	0	2	2	0	166	166	57	86	6	6	11	0	0	1	1
8	日	734	404	402	384	18	0	0	2	2	0	328	328	143	146	8	7	24	0	0	2	2
祝9	月	485	253	250	247	1	2	0	3	3	0	232	232	103	99	9	9	12	0	0	0	0
10	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	土	456	226	224	216	6	2	0	2	2	0	230	194	79	94	5	8	8	36	36	0	0
15	日	606	352	350	338	11	1	0	2	2	0	254	254	102	116	11	11	14	0	0	0	0
16	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	火	42	32	32	30	2	0	0	0	0	0	10	10	5	1	1	3	0	0	0	0	0
18	水	61	34	34	31	2	1	0	0	0	0	27	27	10	3	1	4	9	0	0	0	0
19	木	65	36	36	31	3	2	0	0	0	0	29	29	16	0	4	7	2	0	0	0	0
20	金	91	17	17	14	3	0	0	0	0	0	74	19	3	1	1	13	1	55	55	0	0
21	土	318	162	159	154	3	2	0	3	3	0	155	155	62	53	2	8	30	0	0	1	1
22	日	672	345	341	322	12	7	0	4	4	0	327	327	119	123	9	27	49	0	0	0	0
23	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	火	100	30	28	26	2	0	0	2	2	0	70	70	55	0	2	9	4	0	0	0	0
25	水	26	21	19	19	0	0	0	2	2	0	5	5	2	1	0	0	2	0	0	0	0
26	木	43	35	35	33	2	0	0	0	0	0	8	8	5	1	0	0	2	0	0	0	0
27	金	85	23	23	20	2	1	0	0	0	0	62	13	5	0	0	6	2	49	49	0	0
28	土	381	179	178	173	4	1	0	1	1	0	201	201	62	91	16	20	12	0	0	1	1
29	日	639	345	343	333	6	4	0	2	2	0	293	293	123	145	7	7	11	0	0	1	1
30	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	火	71	45	45	39	6	0	0	0	0	0	26	26	6	1	7	7	5	0	0	0	0
計		7,624	3,961	3,883	3,705	145	33	0	78	75	3	3,652	3,512	1,378	1,499	139	206	290	140	140	11	11

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通パス
月TOTAL																						
平 日	12	1,684	835	827	776	47	4	0	8	8	0	849	745	308	279	42	73	43	104	104	0	0
土日祝	12	5,940	3,126	3,056	2,929	98	29	0	70	67	3	2,803	2,767	1,070	1,220	97	133	247	36	36	11	11
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	24	7,624	3,961	3,883	3,705	145	33	0	78	75	3	3,652	3,512	1,378	1,499	139	206	290	140	140	11	11
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	144	65,248	17,578	14,002	13,192	772	38	0	3,576	2,644	932	47,642	23,366	7,944	7,824	1,288	5,286	1,024	24,276	24,276	28	28
土日祝	96	91,174	42,750	39,572	38,094	1,306	170	2	3,178	2,985	193	48,318	46,146	16,525	22,185	1,168	2,426	3,842	2,172	2,172	106	106
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	241	159,569	60,328	53,574	51,286	2,078	208	2	6,754	5,629	1,125	99,107	72,659	24,469	30,009	2,456	7,712	4,866	26,448	26,448	134	134

入館者一覧〔２月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
2/1	水	172	33	33	29	3	1	0	0	0	0	139	26	9	2	3	9	3	113	113	0	0
2	木	94	59	59	55	4	0	0	0	0	0	35	35	25	4	0	2	4	0	0	0	0
3	金	26	16	16	16	0	0	0	0	0	0	9	9	4	2	0	1	2	0	0	1	1
4	土	418	185	185	175	10	0	0	0	0	0	232	193	76	90	6	8	13	39	39	1	1
5	日	608	306	304	296	2	6	0	2	2	0	302	302	118	127	7	14	36	0	0	0	0
6	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	火	91	71	47	41	4	2	0	24	24	0	20	20	7	0	3	3	7	0	0	0	0
8	水	42	32	32	27	5	0	0	0	0	0	10	10	8	0	0	0	2	0	0	0	0
9	木	99	62	62	56	5	1	0	0	0	0	37	26	13	0	0	5	8	11	11	0	0
10	金	47	28	28	25	3	0	0	0	0	0	19	19	13	0	1	1	4	0	0	0	0
祝11	土	632	338	338	326	9	3	0	0	0	0	292	292	125	127	7	5	28	0	0	2	2
12	日	835	392	387	377	6	4	0	5	5	0	442	442	178	206	19	18	21	0	0	1	1
13	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	木	56	40	40	25	14	1	0	0	0	0	16	16	4	0	0	5	7	0	0	0	0
17	金	136	40	40	35	4	1	0	0	0	0	96	25	2	10	4	9	0	71	71	0	0
18	土	403	202	195	180	14	1	0	7	6	1	200	200	95	80	4	5	16	0	0	1	1
19	日	740	361	358	347	5	6	0	3	3	0	379	379	150	173	9	14	33	0	0	0	0
20	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	火	276	59	59	54	5	0	0	0	0	0	217	217	182	5	0	20	10	0	0	0	0
22	水	111	65	65	57	8	0	0	0	0	0	46	46	32	1	0	3	10	0	0	0	0
23	木	90	67	43	35	8	0	0	24	24	0	23	23	1	2	4	3	13	0	0	0	0
24	金	113	41	41	35	6	0	0	0	0	0	72	61	19	1	2	31	8	11	11	0	0
25	土	565	213	207	195	8	4	0	6	6	0	351	338	161	106	5	23	43	13	13	1	1
26	日	704	359	354	326	25	3	0	5	4	1	344	344	132	146	11	9	46	0	0	1	1
27	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	火	60	47	47	42	5	0	0	0	0	0	10	10	6	1	0	3	0	0	0	3	3
29	水	15	12	12	12	0	0	0	0	0	0	3	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		6,333	3,028	2,952	2,766	153	33	0	76	74	2	3,294	3,036	1,361	1,083	85	193	314	258	258	11	11

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	15	1,428	672	624	544	74	6	0	48	48	0	752	546	326	28	17	97	78	206	206	4	4
土日祝	8	4,905	2,356	2,328	2,222	79	27	0	28	26	2	2,542	2,490	1,035	1,055	68	96	236	52	52	7	7
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	23	6,333	3,028	2,952	2,766	153	33	0	76	74	2	3,294	3,036	1,361	1,083	85	193	314	258	258	11	11
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	159	66,676	18,250	14,626	13,736	846	44	0	3,624	2,692	932	48,394	23,912	8,270	7,852	1,305	5,383	1,102	24,482	24,482	32	32
土日祝	104	96,079	45,106	41,900	40,316	1,385	197	2	3,206	3,011	195	50,860	48,636	17,560	23,240	1,236	2,522	4,078	2,224	2,224	113	113
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	264	165,902	63,356	56,526	54,052	2,231	241	2	6,830	5,703	1,127	102,401	75,695	25,830	31,092	2,541	7,905	5,180	26,706	26,706	145	145

入館者一覧〔３月〕

月日	曜	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
3/1	木	49	17	17	14	3	0	0	0	0	0	32	32	27	2	0	3	0	0	0	0	0
2	金	258	30	30	30	0	0	0	0	0	0	228	228	188	2	6	32	0	0	0	0	0
3	土	414	182	182	174	7	1	0	0	0	0	232	232	88	102	19	23	0	0	0	0	0
4	日	620	312	310	292	14	4	0	2	2	0	306	306	131	138	5	32	0	0	0	2	2
5	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	火	188	39	39	33	6	0	0	0	0	0	149	149	126	1	1	21	0	0	0	0	0
7	水	153	42	42	33	8	1	0	0	0	0	110	100	86	0	0	14	0	10	10	1	1
8	木	162	32	30	22	8	0	0	2	2	0	130	130	118	0	0	12	0	0	0	0	0
9	金	402	66	66	58	8	0	0	0	0	0	336	336	284	0	12	40	0	0	0	0	0
10	土	396	227	225	218	5	2	0	2	2	0	169	169	86	75	2	3	3	0	0	0	0
11	日	707	359	359	345	10	4	0	0	0	0	347	347	131	155	40	21	0	0	0	1	1
12	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	火	59	43	41	36	5	0	0	2	2	0	16	16	14	2	0	0	0	0	0	0	0
14	水	115	49	49	37	12	0	0	0	0	0	66	61	48	2	2	9	0	5	5	0	0
15	木	68	36	36	35	1	0	0	0	0	0	32	32	24	4	1	3	0	0	0	0	0
16	金	227	36	34	25	8	1	0	2	1	1	191	191	170	2	0	19	0	0	0	0	0
17	土	576	253	245	235	7	3	0	8	8	0	321	321	114	175	10	16	6	0	0	2	2
18	日	736	383	376	360	14	2	0	7	7	0	350	350	130	165	15	17	23	0	0	3	3
19	月	109	55	53	47	6	0	0	2	0	2	54	54	27	14	4	9	0	0	0	0	0
祝20	火	910	441	433	417	12	4	0	8	8	0	468	468	176	230	15	15	32	0	0	1	1
21	水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	木	211	58	56	52	3	1	0	2	2	0	151	54	23	16	1	11	3	97	97	2	2
23	金	243	84	82	74	8	0	0	2	2	0	159	159	89	36	7	25	2	0	0	0	0
24	土	731	422	283	273	9	1	0	139	139	0	309	309	153	139	6	7	4	0	0	0	0
25	日	1,057	507	497	479	17	1	0	10	10	0	547	547	205	277	14	19	32	0	0	3	3
26	月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	火	729	502	207	196	7	3	1	295	295	0	226	226	61	144	7	6	8	0	0	1	1
28	水	566	182	182	169	13	0	0	0	0	0	384	384	91	229	20	37	7	0	0	0	0
29	木	569	217	217	189	27	1	0	0	0	0	351	351	126	180	12	18	15	0	0	1	1
30	金	418	197	197	179	17	1	0	0	0	0	221	221	77	131	6	4	3	0	0	0	0
31	土	1,123	593	455	434	17	4	0	138	0	138	529	529	160	301	19	29	20	0	0	1	1
計		11,796	5,364	4,743	4,456	252	34	1	621	480	141	6,414	6,302	2,953	2,522	224	445	158	112	112	18	18

	日数	入館合計	有料計	個人計	一 般	大 高	友一般	友高大	団体計	一般	大高	無料計	個人計	幼児	小中	身障者	その他	招待券	団体計	学校	特別券計	共通ﾊﾟｽ
月TOTAL																						
平 日	17	4,526	1,685	1,378	1,229	140	8	1	307	304	3	2,836	2,724	1,579	765	79	263	38	112	112	5	5
土日祝	10	7,270	3,679	3,365	3,227	112	26	0	314	176	138	3,578	3,578	1,374	1,757	145	182	120	0	0	13	13
無料日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	27	11,796	5,364	4,743	4,456	252	34	1	621	480	141	6,414	6,302	2,953	2,522	224	445	158	112	112	18	18
年間TOTAL（平成23年度）																						
平 日	176	71,202	19,935	16,004	14,965	986	52	1	3,931	2,996	935	51,230	26,636	9,849	8,617	1,384	5,646	1,140	24,594	24,594	37	37
土日祝	114	103,349	48,785	45,265	43,543	1,497	223	2	3,520	3,187	333	54,438	52,214	18,934	24,997	1,381	2,704	4,198	2,224	2,224	126	126
無料日	1	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,147	3,147	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	291	177,698	68,720	61,269	58,508	2,483	275	3	7,451	6,183	1,268	108,815	81,997	28,783	33,614	2,765	8,350	5,338	26,818	26,818	163	163

7　職員名簿

職　　名		氏　　名	当館における履歴
名 誉 館 長 （ 嘱 託 ）		長谷川　善和	7.4～　8.3 建設準備室参与 8.4～　22.3 館長 22.4～ 名誉館長
館　　長		田 島　一 男	23.4～
次　長（教育普及係長）		武 藤　勉	23.4～24.3
教育普及係	主幹（係長）	清 水　伸 彦	14.4～
	主　　幹	有 賀　章 晶	22.4～
	主　　幹	高 橋　秀 武	20.4～24.3
	主　　幹	岩 井　利 信	22.4～
	主　　幹	武 井　郁 也	18.4～
	主　　幹	小須田　健志	23.4～
学 芸 係	補佐（学芸係長）	三 田　照 芳	13.4～20.3 主幹 22.4～
	主　　幹	高 橋　克 之	12.4～
	主　　幹	大 森　威 宏	10.4～
	主幹（学芸員）	髙 栗　祐 司	5.4～8.3 建設準備室 8.4～
	主　　幹	杉 山　直 人	20.4～
	主　　幹	篠 原　克 実	23.4～
	副主幹（学芸員）	木 村　敏 之	14.4～
	主任（学芸員）	姉 崎　智 子	17.4～
	主任（学芸員）	田 中　源 吾	20.12～
展示解説員 （嘱託）	高橋　弘美　外所　宏美　菊地　如子　佐藤　陽子 佐々木尚子　近藤　愛子　松本恵利那　林　夏希		